G-CODE®

HITACHI
Inspire the Next

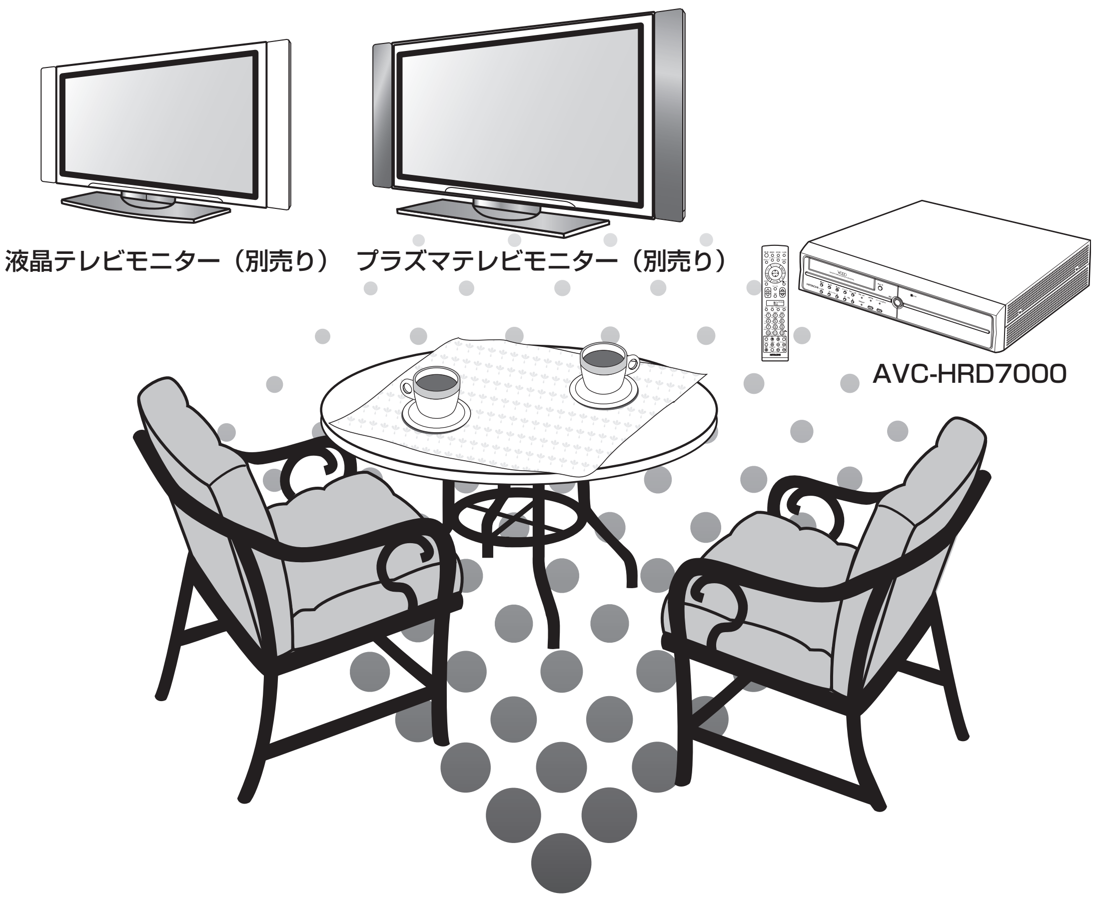
# 日立 プラズマテレビ 液晶テレビ AVCステーション

(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)

形名

# AVC-HRD7000

# 取扱説明書




このたびは日立プラズマテレビ/液晶テレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
日立プラズマテレビ/液晶テレビ（地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵）は下記の構成になっています。
本機は必ず専用のプラズマテレビモニター（別売り）または液晶テレビモニター（別売り）と接続してください。
本文中のイラストは主として、W42-P7000と接続した絵で説明しています。

| 構成内容 |
|---|
| ● AVCステーション部<br>● テレビモニター部 |

ご購入の際は、それぞれが別々の梱包となっております。ご確認願います。

**最初に** 「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」とモニター付属の「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

TruBassとTruSurround DIGITAL5.1CHは、SRS Labs, Inc.の商標です。
TruBassとTruSurround DIGITAL5.1CH技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

# 特　長

高精細ハイビジョン表示及び現行放送を
高密度処理でハイビジョンと同じ走査線数に変換

## DIPP(Digital Image Pixel Processor)搭載

BSデジタル放送、110度CSデジタル放送と
地上デジタル放送の鮮やかな高画質映像と
多機能サービスが楽しめる

## 地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン チューナー内蔵

BS・110度CS・地上デジタル放送の立体音場を
再現できる

SRS TruSurround 5.1 DIGITAL ※

※ SRS TruSurround 5.1 DIGITAL はSRS Labs, Inc.の商標です。

デジタル放送、アナログ放送を内蔵のHDD(ハードディスク)に録画、再生して楽しめる

## HDDレコーディング機能内蔵

DVD-RAM/RW/Rディスクの録画・再生を楽しめる

## DVDマルチドライブ搭載

HDD（ハードディスク）またはDVDに録画した
映像を双方向にダビングして楽しめます

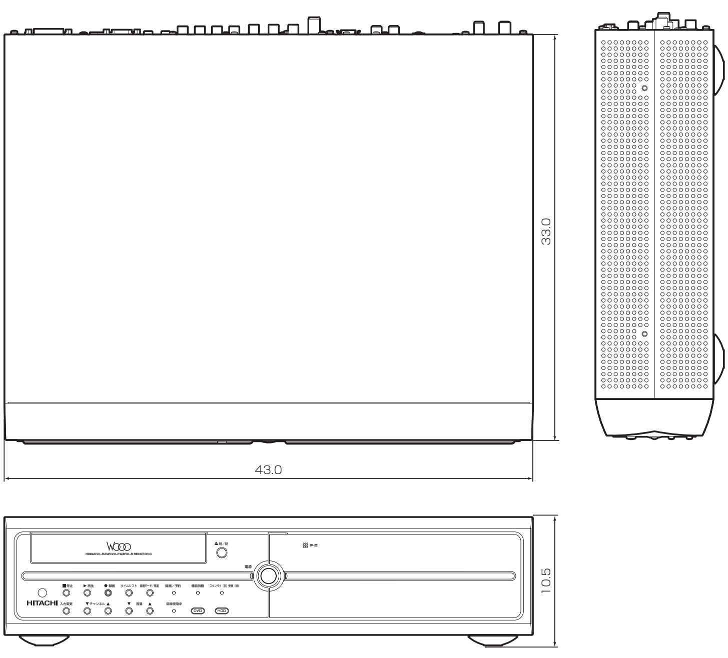
## HDD（ハードディスク）←→ DVDの多彩なダビング機能搭載

AVCステーション部とモニター部を分離、
AVCステーション部は縦置き設置も可能、
モニター部は壁掛け設置も可能

## 薄形軽量設置フリー

## SDメモリーカードスロット装備

AVCステーション寸法図(cm)




商標について

●i.LINKとi.LINKロゴ "i" は、ソニー株式会社の商標です。
●D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
●SDロゴは商標です。
●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logicおよびダブル D記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
●DTSおよびDTSデジタルアウトはDTS社の商標です。

# もくじ

## はじめに



## 基本の使いかた



## 映像・音声の設定



## 多機能の使いかた



## デジタル放送の楽しみかた

## HDD/DVDの楽しみかた

## 設置



## ご参考

# 本書の見かた

**この説明書は、ほとんどが1ページまたは2ページの見開きで見るようになっています。**
**（※違うパターンもありますが、基本的には同じ説明方法です。）**

## 本書で使われているマークについて

HDD TS　HDD VR　説明している機能がハードディスク（HDD）で働くことを表しています。

・TS:デジタル放送をTSXまたはTS録画モードで録画した番組で働くことを表しています。
・VR:VR録画（XP、SP、LP、EP録画モード）をした番組で働くことを表しています。

DVD RAM　説明している機能がDVD-RAMディスクで働くことを表しています。

DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　説明している機能がDVD-RWディスクで働くことを表しています。

・VRフォーマット：　VRフォーマットで記録するとき、またはVRフォーマットで録画されたディスクを再生するときに働くことを表しています。
・ビデオフォーマット：ビデオフォーマットで録画するとき、またはビデオフォーマットで録画された未ファイナライズディスクを再生するときに働くことを表しています。

DVD R　説明している機能が未ファイナライズDVD-Rディスクで働くことを表しています。

DVD VIDEO　説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。

ビデオCD　説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。

音楽用CD　説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。

# 本書のイラストや説明文について

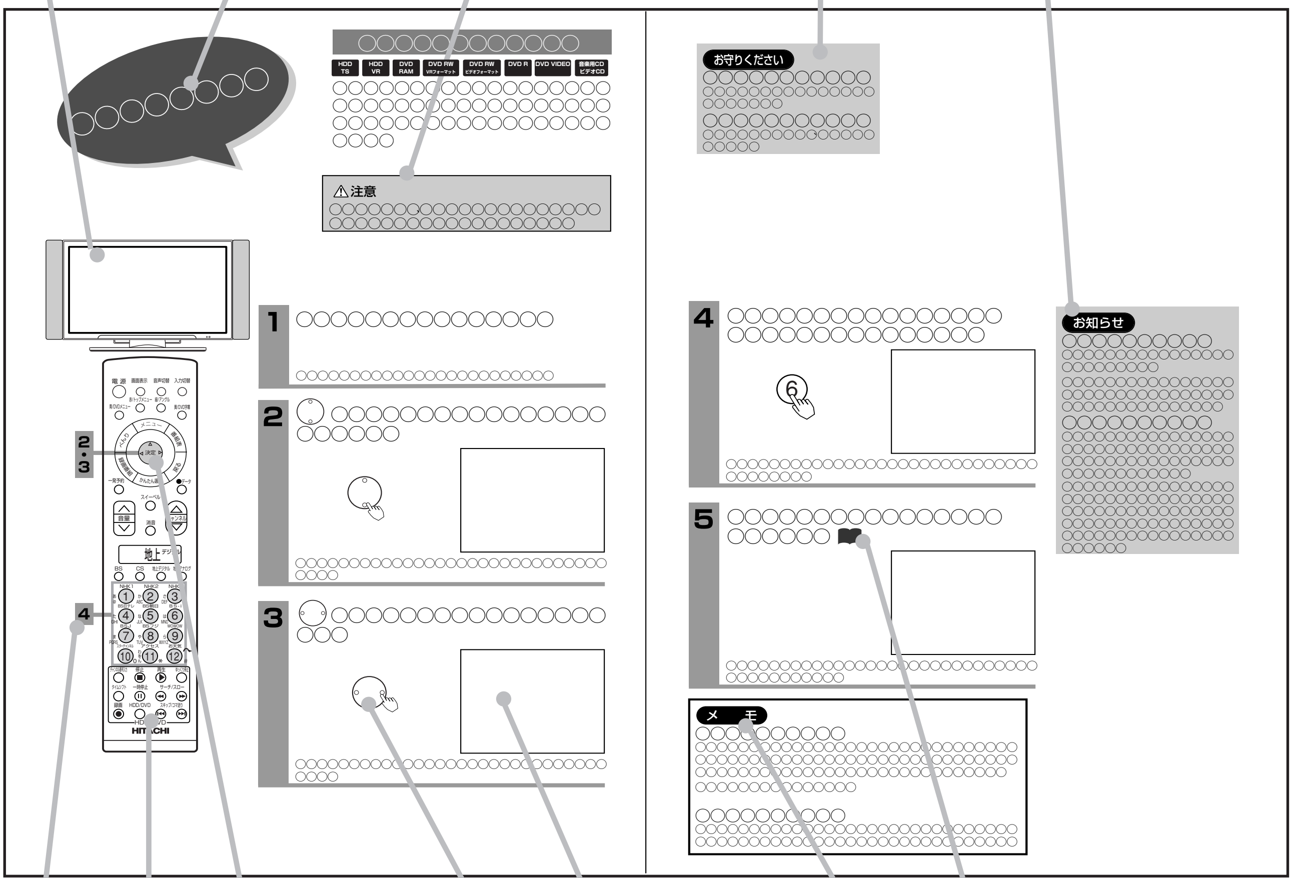
**本体部**
(特に指定が無い限り、プラズマテレビモニターのイラストで記載しています。)

**⚠注意**
安全上、守っていただきたいことを記載

**お守りください**
操作上、守っていただきたいことを記載

**お知らせ**
操作上、知っておいていただきたいことを記載

タイトル



カーソルボタン

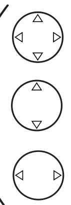
手順の説明

参照ページの記号

リモコン

イラストからの引出番号は操作する順番です

**カーソルボタンの記号**



- 上下左右の操作
- 上下方向の操作
- 左右方向の操作

**メ　モ**
知っていると便利な操作・解説

# 使用上のご注意

ご使用のまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

**絵表示について**　製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。 |

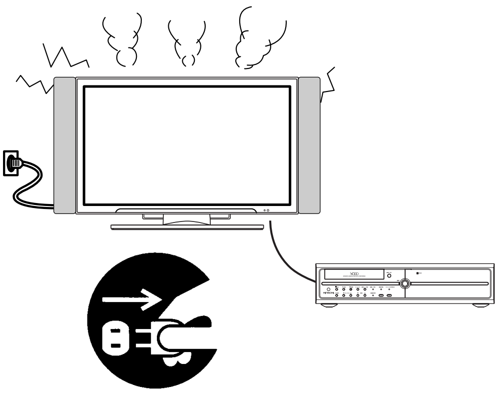
**絵表示の意味**

- 気をつけなければならない。「注意」を示します。
- 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。
- してはいけない。「禁止」を示します。
- 必ず行う。「強制」を示します。

## 安全上のご注意

### ⚠警告

### ■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

**異常、故障状態とは**

- **煙が出ている、へんな臭いや音がする**
- **画が乱れる・映らない、音がでない**
- **本機の内部に異物(水、金属など)が入った**

**など**

**異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。**

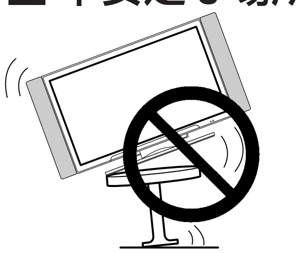
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

# 設置をするとき

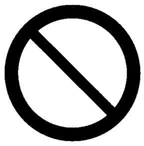
## ⚠警告

### ■ 不安定な場所に置かない



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

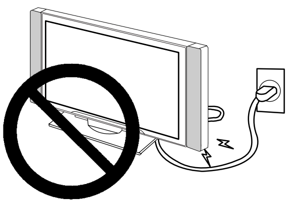
### ■ 持ち運ぶときは衝撃を与えない、本機を落とさない



破損したまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。

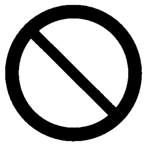
●プラズマディスプレイパネルはガラスでできていますので、万一割れたりするとケガの原因となります。

### ■ 電源コードを本機の下敷にしない



コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

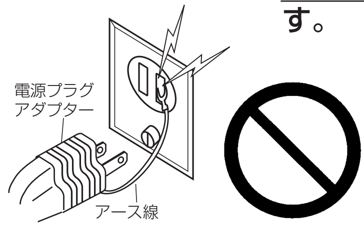
### ■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V（50/60Hz）以外では使用しない



たこ足配線など、定格を超えると発熱により、火災の原因となります。

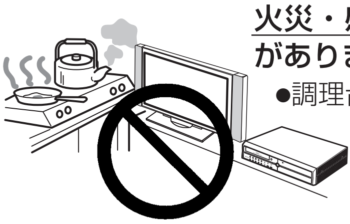
### ■ アース端子を電源コンセントに差し込まない

火災感電の原因となります。




## ⚠注意

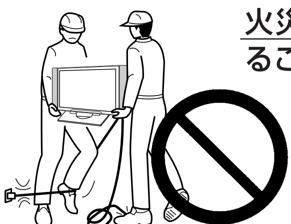
### ■ 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たる場所に置かない



火災・感電の原因となることがあります。

●調理台や加湿器のそばなど。

### ■ 電源プラグ、アンテナ線などの外部の接続線や転倒防止の処置をしたまま移動させない



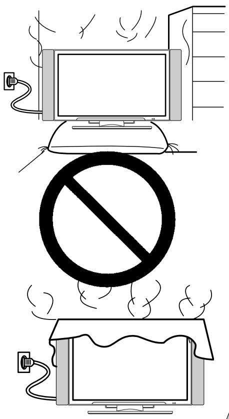
火災・感電・けがの原因となることがあります。

### ■ 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける



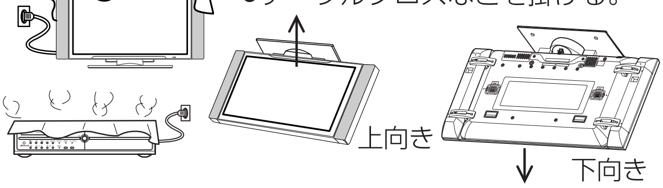
本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

### ■ 通風孔をふさがない



火災の原因となることがあります。
通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。（モニターを壁掛け設置する場合は除く）
特につぎのような使い方はしないでください。

- ●本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- ●風通しの悪い狭い所に置く。
- ●じゅうたんや布団の上に置く。
- ●テーブルクロスなどを掛ける。



## 設置をするとき（つづき）

### ⚠注意

■キャスター（車）止めをする



テレビ台にキャスター（車）がついている場合は、キャスター止めをする。
テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

■転倒防止の処置を行う



モニターが倒れると、けがの原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください



- 送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特にBS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取りつける。

## 使用するとき

### ⚠警告

■本機の上に花びんなどを置かない



水ぬれ禁止

本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
- 花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かない。
- ペットが乗らない様、ご注意ください。

■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。
- 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

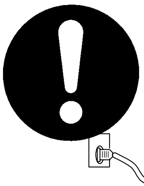
■風呂場やシャワー室で使用しない



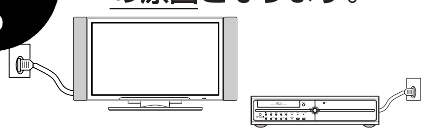
風呂場やシャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

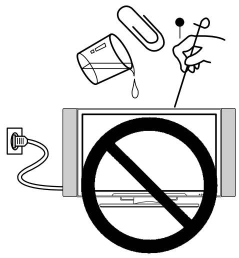
■指定の電源電圧で使用する



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

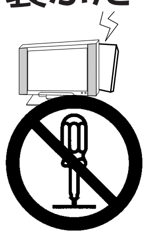


■異物を入れない



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりすると、火災・感電の原因となります。
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
特にお子様にはご注意ください。

■裏ぶたやカバーをはずさない、本機を改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

■雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機には触れない



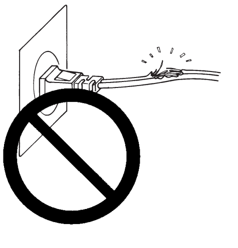
接触禁止

感電の原因となります。

## 使用するとき（つづき）

# ⚠警告

### ■電源コードを傷つけない



火災・感電の原因となります。
傷ついたら、電源プラグを抜いて販売店に交換をご依頼ください。
●傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしない。

### ■衝撃を与えない



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

# ⚠注意

### ■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱し火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

### ■電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まない

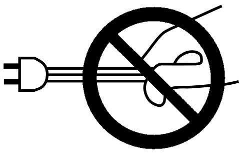
発熱して火災の原因となることがあります。
ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。

### ■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない




感電の原因となることがあります。

### ■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

### ■スイーベル回転範囲内に物を置いたり操作中に顔や手などを入れない

ものが倒れて壊れたり、けがの原因となることがあります。

### ■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

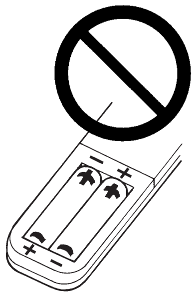


倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

### ■本機の上に重いものを置かない

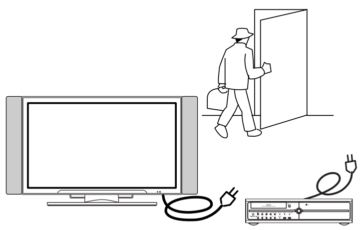
倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

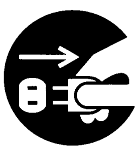
### ■間違った電池の使い方をしない



電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
特に、次の使い方はしない。
- ●本機で指定されていない電池の使用
- ●新しい電池と古い電池を混ぜて使用
- ●本機の極性表示（プラスとマイナスの向き）とは逆向きに電池を使用

### ■長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグを抜く





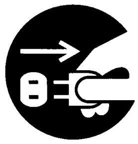
電源プラグをコンセントから抜くこと

## お手入れするとき

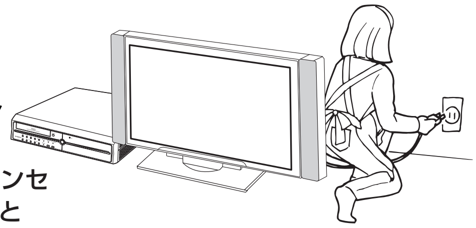
# ⚠注意

## ■お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜く

●ディスクは、保護のため取り出しておいてください。



電源プラグをコンセントから抜くこと



## ■年に一度は内部の掃除を販売店にご相談ください



**本機の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。**

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

## ■ディスクトレイに指をはさまれないように注意する



手を挟まれないよう注意

けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

## お守りください

## ■高温になるところに置かないでください

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●直射日光や熱器具の近くなど。

## ■お部屋は適度の明るさで

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

## ■長時間連続して画面を見ていると目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

## ■適度な音量で

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

## ■本機および本機の破片、付属品を廃棄するときは

本機および本機の破片、付属品などを廃棄する際は、必ず、販売店にご相談ください。

## ■キャビネットのお手入れについて

●キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。
変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

●化学ぞうきんは、キャビネット変質の原因となりますのでご使用にならないでください。

●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、付属のクリーニングクロスや柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってからふき取り、乾いた布で仕上げてください。
特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。
・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

**重要**

## ■搬送についてのご注意

●引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

# お知らせ

## ■電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って視聴記録データの送信や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10 PPS/20 PPS)の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

## ■インターネット網への接続が必要です。

地上デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。

インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

## ■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz～2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

## ■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、AVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（モニター主電源オフ／スタンバイ／機能待機）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、視聴記録の送信を行ったりする場合があります。

## ■天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

## ■視聴記録の送信について

B-CASカードに記録される視聴記録データは、定期的に電話回線を通じ（株）B-CAS〔（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕へ自動送信されます。データ送信の電話料金は無料ですが、データ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

## ■操作できなくなった場合は

受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、AVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押して、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。

## ■ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行うことがあります。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。

## ■110度CSデジタル放送をご覧になるには

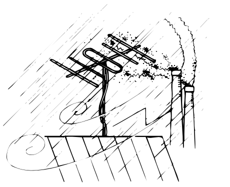
110度CSデジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

## ■ご覧になる位置は

画面のたての長さの3～7倍離れた場所でご覧になれば、見やすくて疲れにくくなります。

# お知らせ（つづき）

## ■アンテナの点検・交換について



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。
特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

## ■ファンモーターについて

本機は、電源を入れたり、機能待機ランプが点灯しているときに、AVCステーション内部の温度を下げるためにファンモーターの動作音がするときがありますが、故障ではありません。

## ■本機の温度について

本機は、長時間使用したり、密閉されたラックに入れて使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上に置かないでください。

## ■本機に記憶される個人情報などについて

お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

## ■メモリーカードについて

本機またはメモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。このような場合や万一何らかの不具合により、データが消失した場合の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取っておくことをおすすめします。

■本製品には、ACCESS社製データ放送用BMLブラウザNetFront v3.0 DTV Profileを搭載しています。
Net Frontは株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。


# 留意点

■付属のB-CAS（ビーキャス）カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちにB-CAS（ビーキャス）「（株）ビーエス・コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

■万一、本機の不具合により録画ができなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■あなたがビデオデッキなどで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■本機から電話回線などを通じて通信を行なうと、通話料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。

■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。

■本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより予告なく変更することがあります。

# デジタル放送について

**デジタル放送には、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送および地上デジタル放送があります。BSデジタル放送および110度CSデジタル放送は、それぞれ東経110度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110度CS対応BSデジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応したUHFアンテナを使用することにより、受信することができます。**

### デジタルハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線1125本（有効1080本）飛び越し走査の1125i（1080i）と走査線750本（有効720本）順次走査の750p（720p）放送の2種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

### 多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送がおこなえます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送もおこなわれます。

### データ放送

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。(地上デジタル放送では、インターネット網への接続が必要な場合があります。)

### サラウンド・ステレオ

音声信号圧縮技術MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大5.1チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくにはAAC方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。
[5.1チャンネル：5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

### 電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide）

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約1週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

## BSデジタル放送について

BSデジタル放送は、東経110度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）
基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

## 110度CSデジタル放送について

110度CSデジタル放送は、東経110度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BSデジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

## 地上デジタル放送について

2003年12月から順次、放送開始予定の地上波のUHF帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどが予定されています。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。(有料放送はありません。)

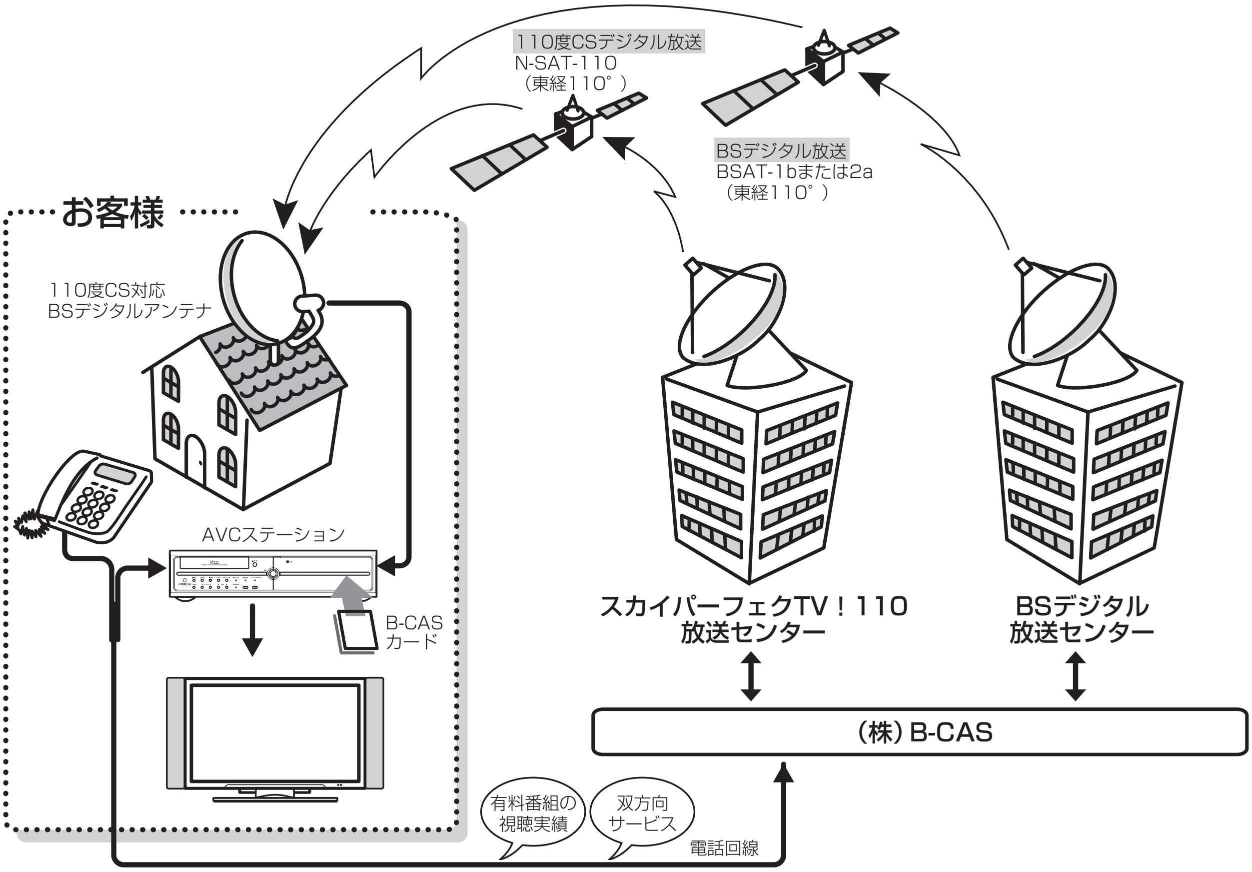
**お知らせ**

110度CSデジタル放送は、従来のCSデジタル放送　スカイパーフェクTV!(スカパー!)（東経128度、124度のJSAT-3、JSAT-4を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェクTV!(スカパー!)放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。

# 受信契約について

## B-CASカードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BSデジタル放送および110度CSデジタル放送では、限定受信システム（CAS）を使って視聴者の受信状況を管理します。本機に付属のB-CASカードを挿入しておくと、有料番組の契約や購入状況情報がB-CASカードに記憶されます。その情報は電話回線を使って（株）B-CASへ自動送信され、管理されます。




**B-CASカードの登録**
本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項を記入・押印してポストに投かんし、B-CASカードを必ず登録してください。
（登録料は無料です）

**デジタル放送を視聴する場合や録画する場合には、必ずB-CASカードを挿入してください。**
B-CASカードは、有料放送の課金や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されます。そのため、地上・BSデジタル放送は、B-CASカードを挿入しないと映りません。

# BSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- ●WOWOW、スター・チャンネルなどのBSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CASカードの登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
- ●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投かんしてください。
- ●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2004年8月現在のBSデジタル放送局（ＮＨＫと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

<table>
<tr><th>BS放送局</th><th>お問い合わせ電話番号／<br>ホームページアドレス</th><th>BS放送局</th><th>お問い合わせ電話番号／<br>ホームページアドレス</th></tr>
<tr><td>NHK BS1<br>NHK BS2<br>NHK デジタルハイビジョン<br>（101、102、103ch）</td><td>0120－151515<br>（受信契約専用フリーダイヤル）<br>受付時間　9:00～20:00（年中無休）<br>http://www.nhk.or.jp/ps/</td><td>WOWOW<br>（191、192、193ch）</td><td>0120－480801（フリーダイヤル）<br>0570－008080（ナビダイヤル）<br>（携帯電話などをお使いの方は、<br>045－683－8080）<br>受付時間　9:00～20:00（年中無休）<br>http://www.wowow.co.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">NHK衛星放送受信契約をされていない方は、NHKと衛星放送受信契約が必要です。</td><td colspan="2">WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。ラジオ放送（491、492ch）と独立データ放送（791、792ch）は無料放送です。</td></tr>
<tr><td>スター・チャンネルBS<br>（200ch）</td><td>0570－010－110（ナビダイヤル）<br>（携帯電話などをお使いの方は、<br>045－339－1555）<br>受付時間　10:00～20:00（年中無休）<br>http://www.star-ch.co.jp/pc/star</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スター・チャンネルBSはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。</td><td></td><td></td></tr>
</table>

**お知らせ**

- ●NHKでは、BSデジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでにNHKと衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CASカードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CASカードを挿入して30日経過後、NHK－BSデジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にＮＨＫへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示されるNHKのフリーダイヤルにお電話いただき、B-CASカード番号、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
- ●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

# 受信契約について（つづき）

## 110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

●110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別のチャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカイパーフェクTV！110(スカパー!110)」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
●110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
●詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2004年8月現在の110度CSデジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

| 110度CSデジタル放送プラットフォーム | お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス |
|---|---|
| スカイパーフェクTV！110(スカパー!110)・カスタマーセンター | 0570−012−110または045−339−0002<br>受付時間　10:00〜20:00（年中無休）<br>http://www.skyperfectv110.jp/ |

# アナログ放送からデジタル放送への移行について

## デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大都市圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。




**お知らせ**

- 地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信をさけるために、当初は非常に小さな出力で放送が開始され、段階的に送出出力が上げられていく予定です。このため、放送開始当初は受信エリアが限定されます。
- ブースターなどをご使用されている場合は、段階的に送出出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要な場合があります。このような場合は、お買い上げの販売店またはアンテナ工事業者にご相談ください。

HDDの取扱いについて

# 重要 必ずお読みください

## HDD(ハードディスク)の取扱いについてのお願い

本機に内蔵のハードディスク(以下HDD)は非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いによりHDDの動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。

### ■設置時

●後面の冷却用ファンや側面の通風孔をふさがないでください。
●横置きの場合は水平に、縦置きの場合は付属の縦置きスタンドを正しく取り付けて垂直に設置してください。
●振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
●ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
●「結露」(つゆつき)が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約2～3時間なじませてから電源を入れてください。
●温度や湿度が高くない場所、直射日光があたらない場所に設置してください。温度や湿度の高い場所に設置すると故障の原因になります。
●安定した動作を維持するため、長期間ご使用されない場合でも、一年に一回程度は通電していただくことをおすすめします。
●HDDは精密部品であり、5℃以下の低温では動作保証しかねます。冬季などの録画予約時には本機の周囲温度にご注意ください。

### ■動作中

●電源プラグを抜いたり、電源ブレーカを切らないでください。
●振動や衝撃を与えたり、本機を動かしたりしないでください。
動かすときには・・・①本体前面の電源スイッチを「切」にしてください。
②電源プラグをコンセントから抜いてください。
③2分以上待ってから本機を動かしてください。

お知らせ

●本体前面のイルミネーションランプが点灯している間、HDDは高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
●データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。

### ■停電が発生した場合

●記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、HDDの録画内容が損なわれる可能性があります。
●画面上に記録データ復旧のメッセージが表示された場合は、画面上のメッセージに従い操作してください。ただし、データは復旧できない場合もあります。

### ■故障時のお願い

●再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、HDDの故障が考えられます。このような場合はHDDの交換修理が必要です。
●HDDを交換修理する場合、HDDの録画内容を新しいHDDに移すことはできません。
●修理の際は、必ずお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
ご自分でHDDを交換修理することはできません。本機を分解されますと、保証が無効になります。

### ■大切な映像を保存するために

●故障の場合、HDDの録画内容が損なわれることがあります。大切な映像を録画する際は、ビデオやDVDなどによる録画を併用されるか、またはHDDに録画後、ビデオテープやDVDなどに複製(ダビング)されることをおすすめします。(コピーガード信号により録画または複製できないことがあります)

**万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合の内容(データ)の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**

# HDDについて

## 録画方式について

**■本機の録画方式はMPEG-TS（Transport Stream）記録とMPEG-PS（Program Stream）記録に対応しています。**

**MPEG-TSは、デジタル放送で送られてくる信号をそのまま録画する方式です。ハイビジョン画質や、5.1ｃｈサラウンド音声を楽しむことができます。**

**MPEG-PSは、デジタル放送のダウンコンバート録画や、アナログ放送を録画する方式です。MPEG-TS記録とMPEG-PS記録では、録画番組の編集機能（プレイリストの作成 173 、チャプターの削除 176 やスキップ設定 170 など）が異なります。**

·録画モード 25 を「TSX」に設定して録画した場合、MPGE-TS記録とMPEG-PS記録を同時に行います。この場合、録画した番組は一つの番組として取り扱われます。
·録画モード 25 を「TS」に設定して録画した場合、MPEG-TS記録で録画します。
·録画モードを「XP」、「SP」、「LP」、「EP」に設定して録画した場合、MPEG-PS記録で録画します。

MPEG-PS記録での録画は、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式: VBR）を採用しているため、表示される残量と、実際に録画できる時間が異なります。残量の表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を消去し、余裕がある状態で録画してください。（プレイリスト 173 を消去しても残量は増えません）

## 録画できない映像について

デジタル放送の中には録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を録画することはできません。その他に下記の映像は録画できません。
·ゲーム機器の映像
·VTRなどの特殊再生映像
·コンポーネント入力画面およびPC入力画面
·受信状況が悪い（ノイズ、ゴースト、ブロックノイズが多い）番組
·ノイズが多いビデオの再生映像

## ハードディスク操作（録画・再生）について

電源ボタンを押してから、HDDが起動するまでに約30秒～1分程度かかります。HDDの準備ができるまでは、番組の録画や録画番組の再生、録画番組の一覧表示などの操作はできません。HDDの準備ができるまでお待ちください。

## 初期化について

HDDの初期化 260 をすると、HDDの録画内容が全て消去されます。大切な番組はDVDなどに保存してから初期化してください。

## コピー制御情報について

コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能（1回コピー可）」「録画禁止」の3 種類があります。
「録画禁止」の番組を録画することはできません。
「1回だけ録画可能」の録画番組をHDDからCPRM対応のDVD-RAM、DVD-RW（VRフォーマット）またはi.LINK機器へダビングすると、録画番組をHDDからダビング先へ移動します。この場合、HDDの録画番組は消去されます。

# DVDについて

## 本機で使用できるディスク

| ディスクの種類 | ロゴマーク | 本書でのマーク | 録画方式 | ディスクの内容 | 本機でできること（○: できる、×: できない） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 録画 | 再生 | タイトルの入力 | 番組の消去やプレイリストの作成 | 音声の切り換え |
| DVD-RAM*1<br>・4.7GB／9.4GB（12 cm）<br>・2.8GB（8 cm）*2 | DVD RAM RAM4.7 | DVD RAM | VRフォーマット | 音声＋映像（動画） | ○*5 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| DVD-RW*3<br>・Ver. 1.2 (4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0) 対応 | DVD RW | VR録画<br>DVD RW VRフォーマット | VRフォーマット | 音声＋映像（動画） | ○*5 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ビデオ録画<br>DVD RW ビデオフォーマット | ビデオフォーマット | | ○*5 | ○ | ○ | × | × |
| | | ビデオ録画<br>ファイナライズ後は<br>DVD VIDEO | ビデオフォーマット | | × | ○ | × | × | × |
| DVD-R<br>・4.7GB (12 cm for General Ver. 2.0)<br>・1.4GB (8 cm for General Ver. 2.0)*2 | DVD R R4.7 | ファイナライズ前は<br>DVD R | ビデオフォーマット | 音声＋映像（動画） | ○*5 | ○ | ○ | × | × |
| | | ファイナライズ後は<br>DVD VIDEO | | | × | ○ | × | × | × |
| DVDビデオ*8<br>（DVD-Video）<br>リージョン番号2 | DVD VIDEO | DVD VIDEO | ビデオフォーマット | 音声＋映像（動画） | × | ○*6 | × | × | ○ |
| ビデオCD (VCD) | COMPACT disc DIGITAL VIDEO | ビデオCD | ビデオCD フォーマット*7 | 音声＋映像（動画） | × | ○ | × | × | × |
| 音楽用CD*4 | COMPACT disc DIGITAL AUDIO | 音楽用CD | 音楽用CD フォーマット*7 | 音声 | × | ○ | × | × | × |

**ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入った、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。また、再生できても、画質・音質の保証は致しかねます。**

※1　カートリッジ付きの場合は、ディスクをカートリッジから取り出してご使用ください。
※2　8cmディスクをお使いの場合は、本機を横置きの状態にしてディスクを挿入してください。
※3　１枚のDVD-RW ディスクにVR 録画とビデオ録画を混合させることはできません。
※4　CD規格に準拠していない「コピーコントロールCD 」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問合せください。CD 規格外ディスクを再生した場合、色々な不具合が発生することがあります。
※5　本機との相性が確認されている日立マクセル製のディスクを使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能が発揮できない場合があります。
※6　ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
※7　音楽用CD またはビデオCD のフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RW/CD-Rも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。
※8　ファイナライズ済みのDVD+RW、DVD+Rは、DVDビデオとして再生することができます。ただし、使用するディスクの特性・汚れ・傷、または、ピックアップの汚れ・結露等により再生できない場合があります。

# 対応していないディスク

- 2.6GB/5.2GB DVD-RAM(12 cm)
- 3.95GB/4.7GB DVD-R for Authoring
- ビデオレコーディング規格（VRフォーマット）に準拠して記録されていないDVD-RAM
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号**「2」「ALL」以外の** DVDビデオ
- DVD-ROM
- DVD-Audio
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD など

**万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。（下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。）**

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- **他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる**
- 録画・再生中に停電が発生した場合

# DVDビデオの再生について

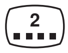
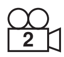
発売地域ごとに、DVDビデオのソフトと再生可能機器に割り当てられた番号で、リージョン番号というものがあります。（本機のリージョン番号は**「2」**です。）

**本機は、**
**「2」、 「ALL」、「2」を含むもの**
**例）**



**が表示されたDVDビデオを再生できます。**

DVDビデオディスクに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

| | |
|---|---|
| リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。 | |
|  | ・本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。 |
| DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4 : 3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。 | |
| 4:3 | ・4 : 3の画面サイズで記録されています。 |
| 16:9 LB | ・ワイドテレビではワイド画像を、4 : 3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。 |
| 16:9 PS | ・ワイドテレビではワイド画像を、4 : 3のテレビでは左右をカットした4 : 3の画像を楽しめるように記録されています。 |
| 字幕の種類を表しています。<br>下の例では、2種類の字幕が記録されています。 | |
|  | ・リモコンの黄/DVD字幕ボタンまたは、ディスクメニュー画面でお好みの字幕が選べます。<br>・ディスクによっては黄/DVD字幕ボタンで字幕が切り換わらない場合があります。 |
| DVDビデオディスクに記録されているアングル数（前方の撮影画像や後方からの撮影画像）を表しています。<br>下の例では、2種類のアングルで記録されています。 | |
|  | ・リモコンの緑/アングルボタンまたは、ディスクメニュー画面でお好みのアングルが選べます。 |
| 音声トラック数や音声記録方式を表しています。<br>下の例では、5種類の音声が記録されています。 | |
|  | ・DVDビデオディスクに記録されている音声をリモコンの音声切換ボタンで切り換えることができます。<br>・ディスクによっては音声切換ボタンで音声が切り換わらない場合があります。 |

# 録画用ディスクの種類

## DVD-RAM

- **本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー（当社製も含む）では再生できません。**

## DVD - RW

- VRフォーマットとビデオフォーマットの2種類の記録フォーマットがあります。
- DVD-RWをファイナライズすると他のDVD-RW対応再生機器で再生できます。
- VRフォーマットのディスクでは、プレイリストの作成、編集、削除ができます。
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWをファイナライズすると「DVDビデオ」として再生できます。

## DVD - R

- すでに録画や編集をした部分には上書きできません。
- 記録状態によって再生できない場合があります。
- DVD-Rをファイナライズすると「DVDビデオ」として再生できます。本機で録画したDVD-Rを他の再生機器で再生するためにはファイナライズが必要です。

# 録画方式

**本機の録画方式には「VR フォーマット」と「ビデオフォーマット」の2 種類があります。**
1枚のディスクに混合させることはできません。

## VR フォーマット

**DVD-RAMとDVD-RWの録画方式です。本機でいろいろな編集機能を楽しむことができます。**

- 番組の編集や消去ができます。録画番組を消去すると、録画時間を増やすことができます。
- 録画したDVD-RAMまたはDVD-RWディスクをDVD-RAMまたはDVD-RW対応の他のDVDプレーヤーで再生することができます。*
- 「1回だけ録画可能（1回コピー可）」の番組を録画することができます。
- 「1回だけ録画可能（1回コピー可）」の番組を録画したCPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RWディスクは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生することができます。

* DVD-RWディスクを他のDVDプレーヤーで再生するには、ファイナライズが必要な場合もあります。

## ビデオフォーマット

**DVD-RWとDVD-Rの録画方式です。**

- 番組の編集や消去ができません。
- ファイナライズするまでは本機でのみ録画番組を再生したり、録画を追加することができます。
- 録画後にファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生することができます。（全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません）
- 「1回だけ録画可能（1回コピー可）」の番組を録画することはできません。
- 二重音声の放送番組を録画する場合、録画時に選択した音声で録画されます。

## こんなときは、こんなディスクを

| やりたいこと | 使うディスク | フォーマット |
|---|---|---|
| ● DVD-RAMまたはDVD-RW対応の他のDVDプレーヤーで再生する<br>● 本機で録画した番組を編集する<br>● 録画番組の消去をする<br>● 二重音声の録画番組で音声を切り換えて再生する | DVD-RAM<br>DVD-RW | VRフォーマット<br>（＋ファイナライズ） |
| ● 「1回だけ録画可能（1回コピー可）」の番組を録画する | CPRM対応の<br>DVD-RAM<br>DVD-RW | VRフォーマット |
| ● 録画番組を追っかけ再生 156 する<br>● 番組を録画しながら、DVDの録画番組を再生する（同時録画再生 157） | DVD-RAM | VRフォーマット |
| ● 他のDVDプレーヤーで再生する | DVD-RW<br>DVD-R | ビデオフォーマット<br>＋ファイナライズ |

# 録画時間について

録画モードによって、録画できる時間が異なります。

| 録画モード＼ディスク | DVD-RAM 片面（4.7GB） | DVD-RAM 両面（9.4GB） | DVD-RW DVD-R（4.7GB） |
|---|---|---|---|
| XP（高画質） | 約1時間 | 約2時間 | 約1時間 |
| SP（標　準） | 約2時間 | 約4時間 | 約2時間 |
| LP（長時間） | 約4時間 | 約8時間 | 約4時間 |
| EP（長時間） | 約6時間 | 約12時間 | 約6時間 |

- 録画モードにより映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式: VBR）を採用しているため、表示される残量と実際に録画できる時間がことなることがあります。
- 録画する放送や外部入力信号の内容により、録画できる時間は変わります。

# 空き時間について

●VR フォーマット

- ディスクの残量がなくなるまで放送番組を録画できます。ファイナライズした後でも録画することができます。
- 不要な録画番組を消去すると、ディスクの残量を増やすことができます。ファイナライズした後でも録画番組を消去できます。また、削除ロック 189 をかけた番組以外の全ての番組を一度に消去することもできます。
- プレイリスト 173 を作成した場合、プレイリストのタイトルを消去してもディスクの残量は増えません。

●ビデオフォーマット

- ディスクの残量がなくなるまで放送番組を録画できますが、ファイナライズした後は録画することができません。
- 録画した番組を消去することはできません。

# 録画や再生の、時間表示について

デジタル放送において、受信状況が悪い状態（画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）がでたり、映像、音声が途切れたりする状態）で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。この場合、録画時間表示と（実際の再生時間が異なる場合があります。

# フォーマット（初期化）について

本機ではじめて使用するDVDディスクは必ずフォーマット（初期化）を行なってください。また、DVDディスクの録画内容をすべて消去したい場合、ディスクのフォーマット（初期化）を行なうことですべての録画内容を消去できます。

- フォーマットを実行すると元に戻すことができません。録画内容を消去してよいか確認してからフォーマットしてください。
- DVD-RWディスクをお使いになる場合、VRフォーマットまたはビデオフォーマットのいずれかを選択してフォーマットを行ってください。フォーマット実行後、選択したフォーマットで録画が行われます。

# 他のDVD プレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

録画したディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生する場合は、ファイナライズ処理を行なってください。

- ビデオフォーマットで録画したディスクは、ファイナライズを行なうとそれまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオになります。
- ファイナライズ後のDVD-R、DVD-RW（ビデオフォーマット）は録画や編集ができません。
- 本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生できますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-RWディスク、DVD-Rディスクや記録状態によっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスク、DVD-RWディスクは本機でお楽しみください。

# 録画できない映像について

- 不正なダビングの防止や著作権の保護のためにコピー制御信号が記録されているDVDビデオや放送番組は録画できません。
- 番組の録画中にコピー禁止のコピー制御信号が入った場合、録画の実行を停止します。
- 下記のような映像も録画できません。
  - ・ゲーム機器の映像
  - ・VTRなどの特殊再生映像
  - ・コンポーネント入力画面およびPC入力画面
  - ・受信状況の悪い（ノイズ、ゴースト、ブロックノイズが多い）番組
  - ・ノイズが多いビデオテープの再生映像

# コピーコントロール（制御）情報について（デジタル放送を録画したときなど）

コピー制御信号には「コピー可」「1回のみコピー許可」「コピー禁止」の3種類があります。

デジタル放送などを録画するとき

| フォーマットとディスクの種類 | コピー制御信号 | | |
|---|---|---|---|
| | コピー可 | 1回のみコピー許可 | コピー禁止 |
| VRフォーマット<br>・DVD-RAM<br>・DVD-RW<br>(CPRM対応) | ○ | ○ | × |
| VRフォーマット<br>・DVD-RW<br>(CPRM非対応) | ○ | × | × |
| ビデオフォーマット<br>・DVD-RW<br>・DVD-R | ○ | × | × |

○：録画・再生可　　×：録画不可

1回のみコピー許可の番組をHDDに録画した後、HDDからDVDディスク（ビデオフォーマット）へダビングするときはコピーではなく、移動になります。ダビング元のHDDから録画番組は消去されます。ビデオフォーマットのDVDディスクへダビング（移動）することはできません。

**「1回だけ録画可能（1回コピー可）」の番組は**

- **HDDおよびCPRM※対応のDVD-RAMやDVD-RW（VRモード）に録画できます。**
- **DVD-R、DVD-RW（ビデオモード）や2.8GBのDVD-RAMには録画できません。**

※ 1回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。ディスクのジャケットなどでご確認ください。

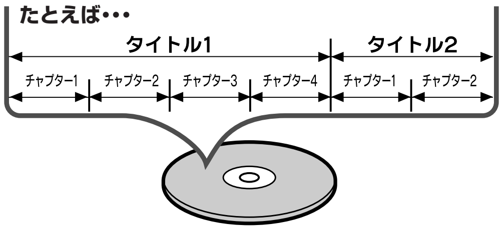
DVD-R
DVD-RW（ビデオモード）



# ディスクの構成について

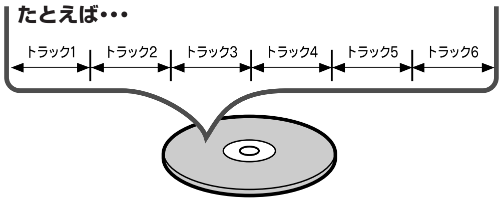
DVD

■ DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。
- タイトルとは、例えば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。




ビデオCD　音楽用CD

■ 音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。
- トラック（ファイル）とは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。




# 静止画について

### VRフォーマットの静止画

本機では日立DVDビデオカメラでDVD-RAMディスクに記録したVRフォーマットの静止画データを表示することができます。

# ディスクの保管と取り扱いについて

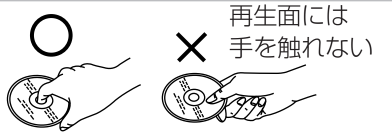
## ディスクの保管

次のような場所は避けてください。
- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

## 使用上のお願い

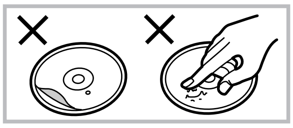
DVDレコーダーは精密機器ですので、再生・録画中は振動や衝撃を与えないでください。（再生・録画が中断したり、ノイズが記録される場合があります。）

### 持ちかた

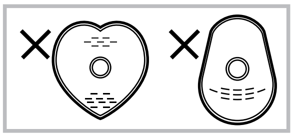



### 取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。
- ・鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- ・レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- ・傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- ・紙やシール、ラベルを貼らない。
- ・シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。




- ・ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、日立マクセル製のものをお使いください。（日立マクセル製以外のディスクを使うと、機器の故障の原因になることがあります。）
- ・ハート型など、特殊形状のディスクはご使用にならないでください。（機器の故障の原因となります。）

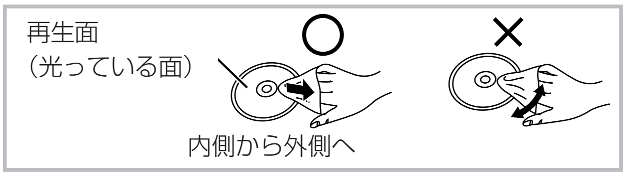



- ・そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクはご使用にならないでください。

## お手入れ

### ディスクが汚れたときや、つゆがついたときは

●ディスクをお手入れするときは、乾いた柔らかい布でディスクの中心から外周に向けて放射状に拭いてください。
このとき、ベンジン、シンナー、水、レコードクリーナー、静電気防止剤、シリコンクロスなどで拭かないでください。




### レンズクリーナーについて

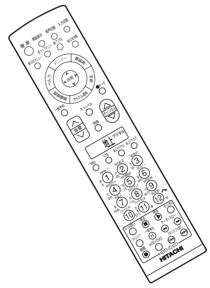
- ・市販のレンズクリーナーはご使用しないでください。
故障するおそれがあります。

# 付属品について

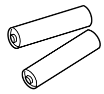
## 付属品をご確認ください。
## 万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。

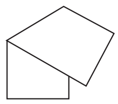
保証書 ……………………1冊
取扱説明書（本書）………1冊



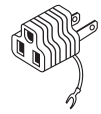
リモコン送信機 29



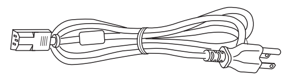
単4形乾電池（2本）33



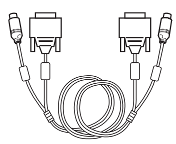
クリーニングクロス 12



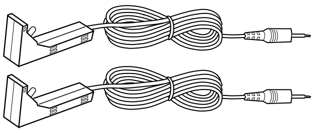
電源プラグアダプター 201



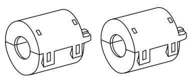
電源コード[1.8m]（灰色）201



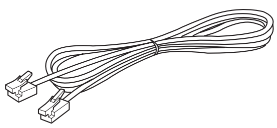
専用接続ケーブル[3m] 200



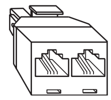
IRコントローラー 211
（2個）



フェライトコア 203
（2個）



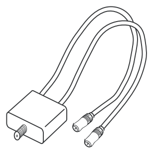
モジュラーケーブル 207
[10m]



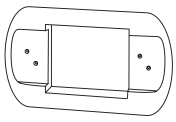
モジュラー分配器 207
（2分配用）



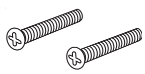
B-CAS（ビーキャス）カード 206



アンテナ2分配器 202
(VHF/UHF、
地上デジタル
入力端子専用)



縦置き用スタンド 200



スタンド用
取付けネジ 200
（2本）

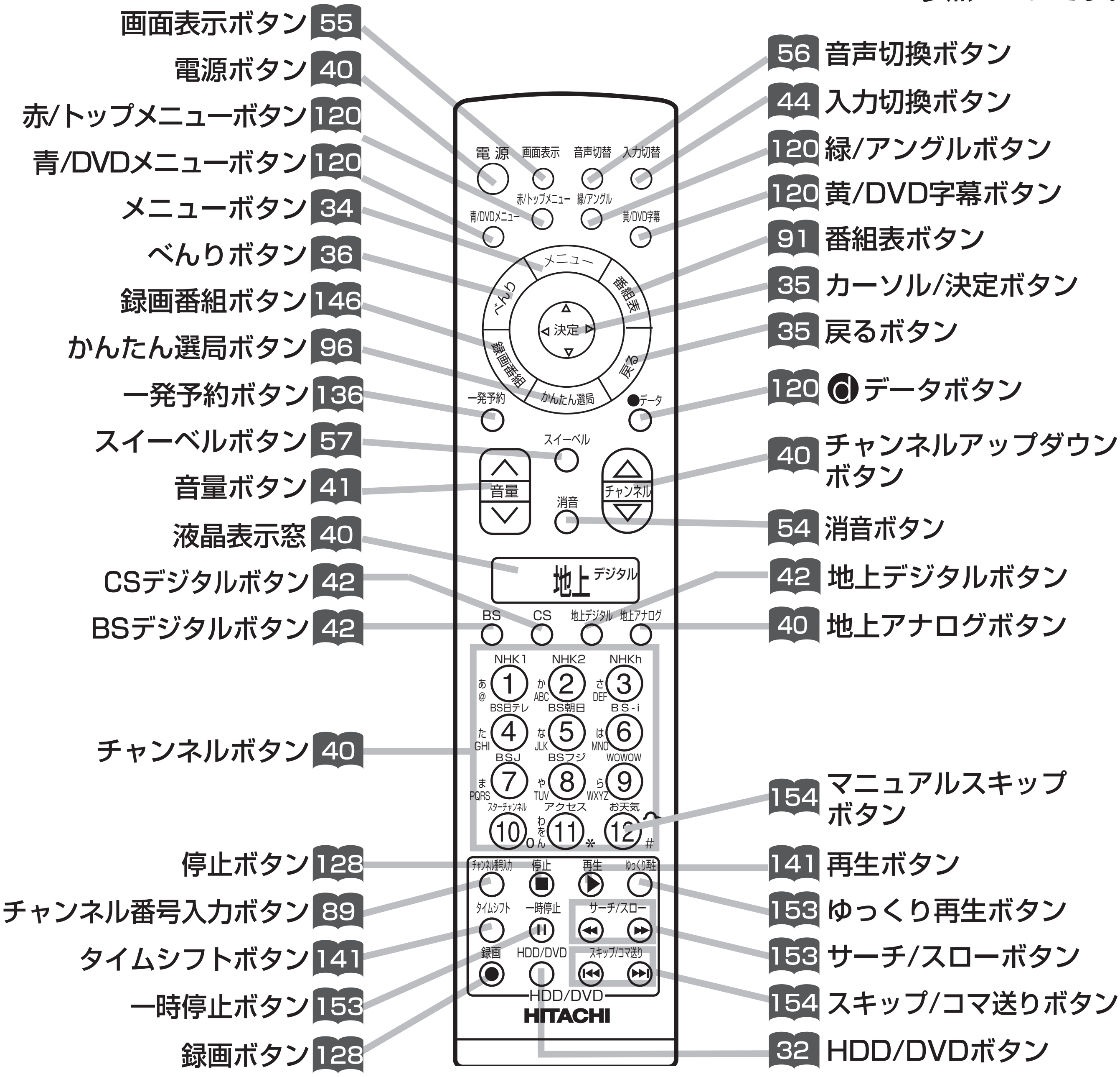
**お守りください**

●電源コードと電源プラグアダプターは、必ず付属品をお使いください。
●付属品の電源コードと電源プラグアダプターは、本機以外の電気機器には使用しないでください。

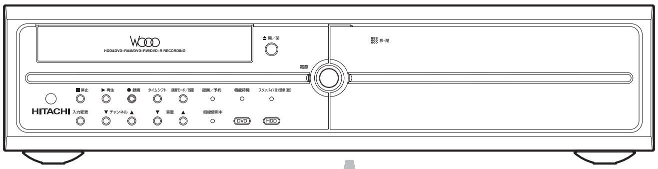
# 各部のなまえ

## リモコン

内の数字は、参照ページです。

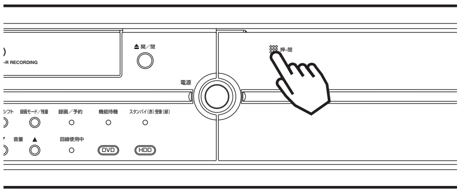


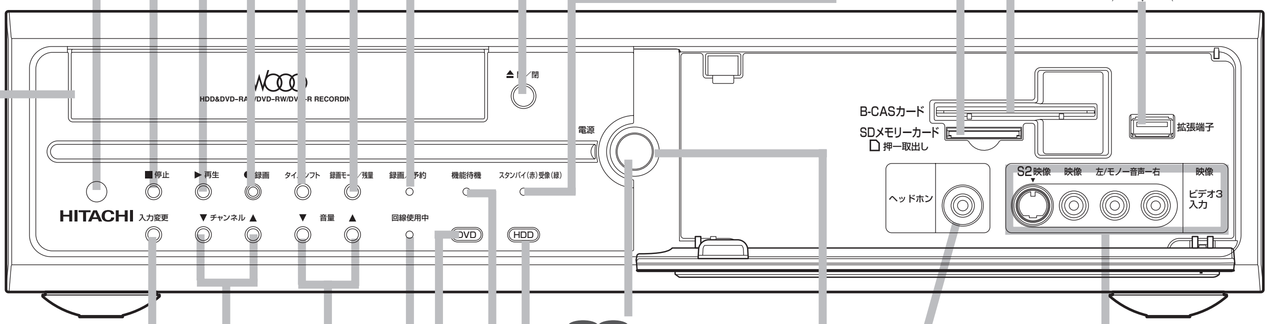
# AVCステーション前面



## 前面とびらの開けかた

とびらの「押－開」部分を押して、とびら
を開けます。






- ディスクトレイ
- 33 リモコン受信窓
- 128 停止ボタン
- 153 再生ボタン
- 128 録画ボタン
- 141 タイムシフトボタン
- 128 録画モード/残量ボタン
- 130 録画／予約ランプ
- 129 147 開／閉ボタン
- 41 スタンバイ／受像ランプ
- 78 SDメモリーカード挿入口
- 206 B-CASカード挿入口
- 272 拡張端子
- 入力切換ボタン 58
- チャンネルボタン 58
- 音量ボタン 58
- 回線使用中ランプ 207
  電話回線に接続したときに点灯します。
- DVDランプ 32
- 58 電源ボタン
- 268 271 ビデオ3入力端子
- 32 HDDランプ
- イルミネーションリング 40
  電源を「入」にしたとき点灯します。
- ヘッドホン(ミニ)端子
  別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。
  ヘッドホンの音量を設定することができます。67
- 機能待機ランプ
  リモコンで電源を「切」にしたとき、次の場合に点灯します。
  - ・デジタルch固定「する」（録画予約）にしているとき 143
  - ・i.LINK待機を「する」にしているとき 288
  - ・ダウンロードしているとき 257
  - ・有料放送の契約・購入状況などの情報を取得するとき
  - ・番組情報を取得するとき

お知らせ

### 機能待機ランプについて

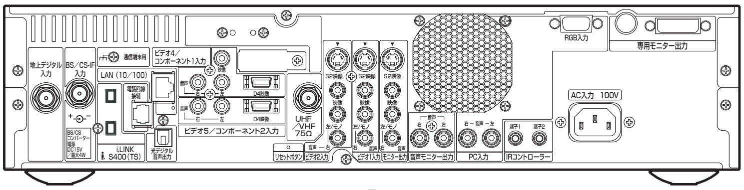
●リモコンやAVCステーションの電源またはモニターの主電源ボタンで電源を「切」にしたとき、デジタルチューナー部の電源処理のためにしばらく点灯することがあります。

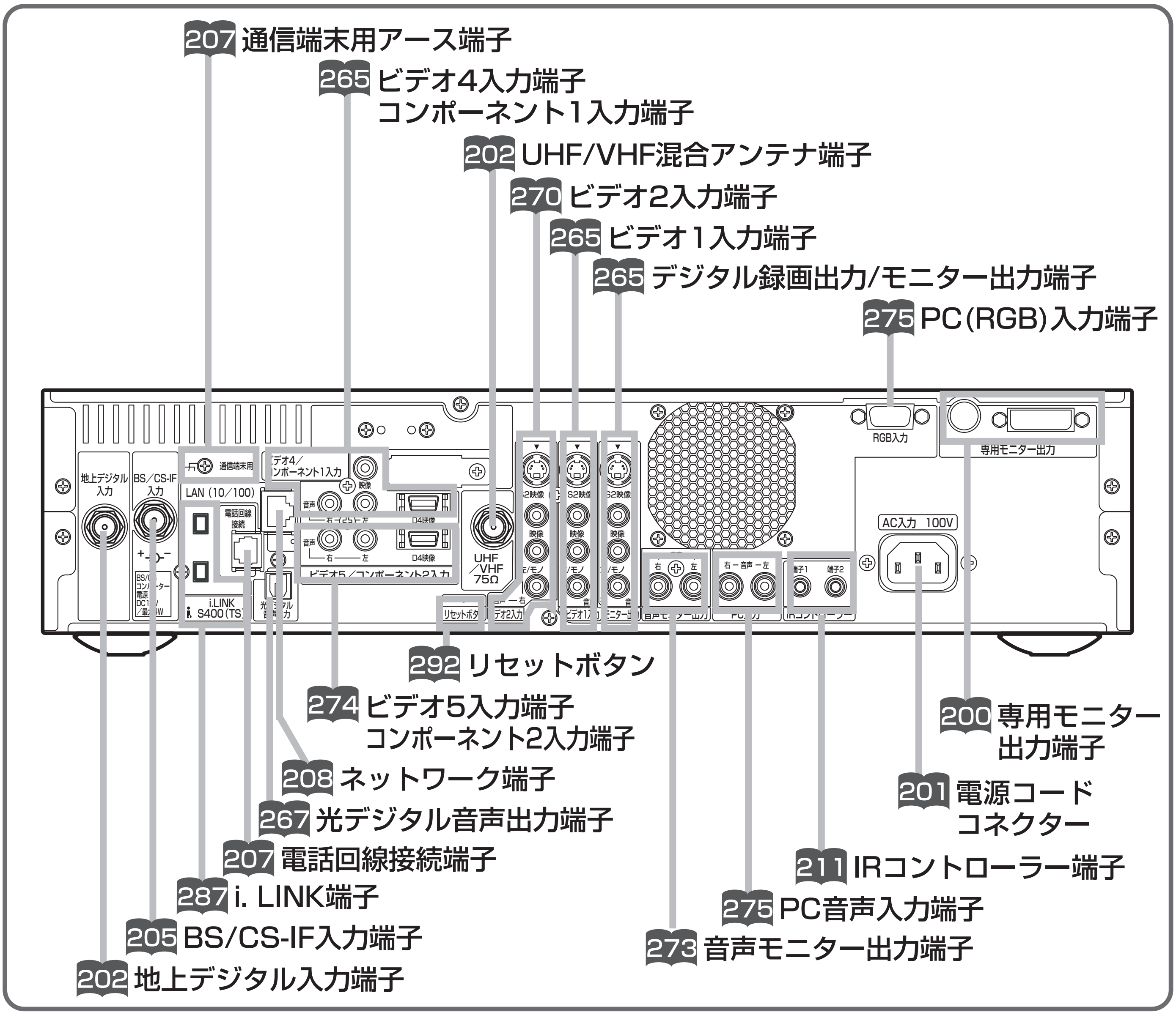
●有料放送の契約・購入状況などの情報を取得するときは、長期間にわたり毎日一定時間、点灯することがあります。

### 操作ができなくなった場合は

デジタル放送の受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、AVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押して、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。（**デジタルリセット**）

# AVCステーション後面



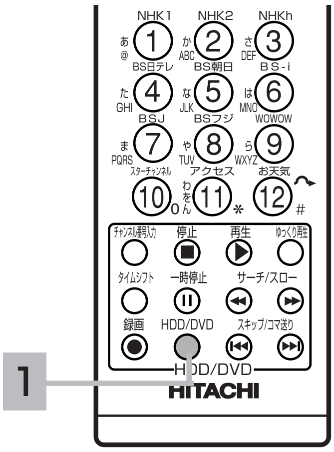



## 将来発売予定の機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化が予定されている機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。使い方など、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

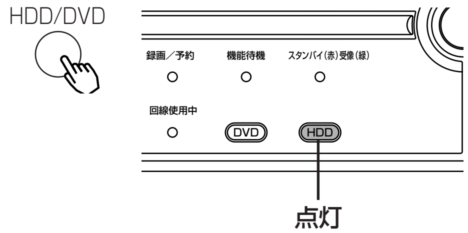
# ハードディスク(HDD)とDVDの切り換え

## HDDの操作をするとき



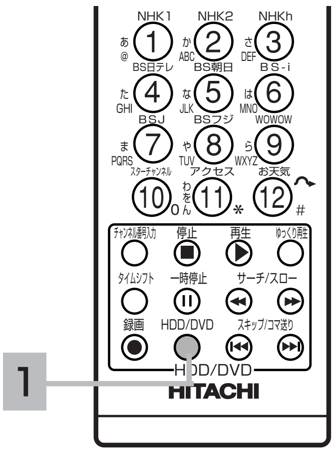
### 1 HDD/DVDボタンを押して、HDDに切り換える

AVCステーション前面のHDDランプが点灯し、HDDを操作できるようになります。



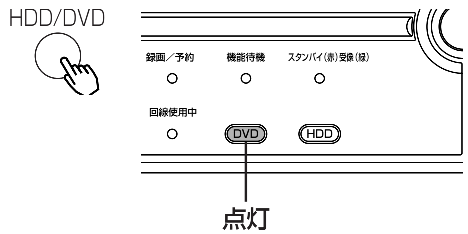

●本体のHDDランプを押して切り換えることもできます。
●電源を入れたあと、約30秒間はHDD/DVDボタンを切り替えることができません。
●ディスクをロードしているときは、HDD/DVDボタンを切り替えることができません。

## DVDの操作をするとき



### 1 HDD/DVDボタンを押して、DVDに切り換える

AVCステーションの前面のDVDランプが点灯し、DVDを操作できるようになります。



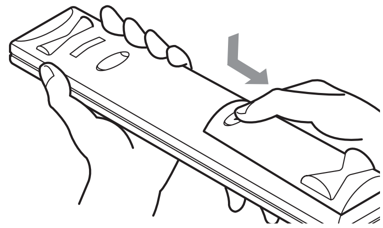

●本体のDVDランプを押して切り換えることもできます。
●電源を入れたあと、約30秒間はHDD/DVDボタンを切り替えることができません。
●ディスクをロードしているときは、HDD/DVDボタンを切り替えることができません。

# リモコンの取り扱い

> ⚠ 注意
> **乾電池の使用上のご注意**
> ●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
>
> ●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

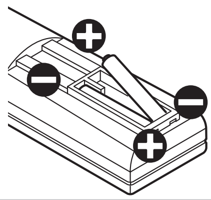
## 1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながら引いて開けます。



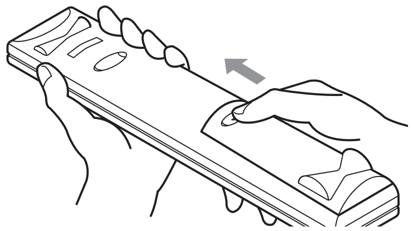
## 2 乾電池を入れる

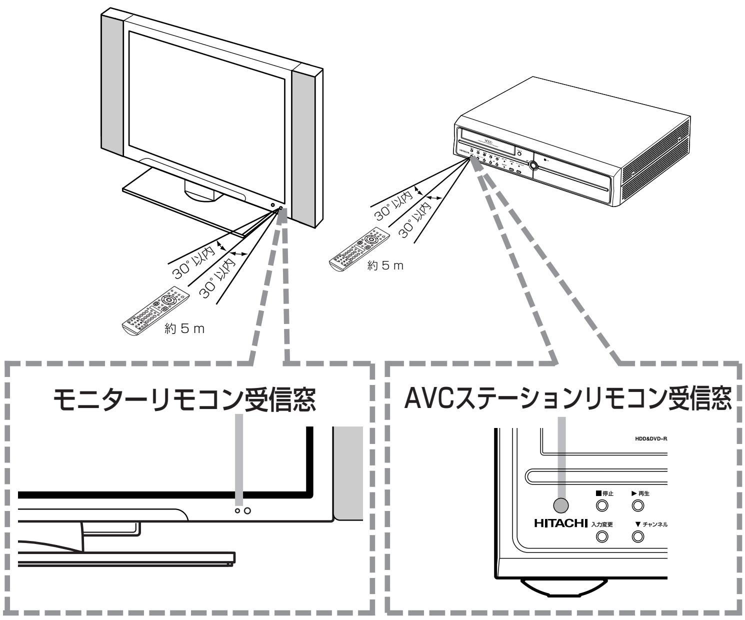
付属の単4形乾電池を ⊕、⊖ の表示どおりに入れます。



## 3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。






●リモコンは、モニターのリモコン受信窓またはAVCステーションのリモコン受信窓、どちらに向けても操作することができます。
●リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
●かんたん操作機能 76 を使用して外部機器を操作するときは、本機のモニターのリモコン受信窓に向けて操作します。
リモコン送信機はかんたん操作モードにより
・かんたん操作機能 76 使用時：本機に付属のリモコン送信機で操作します。
・リモコンスルー機能 77 使用時：外部機器専用のリモコン送信機で操作します。
●かんたん操作機能を使用しないで外部機器を操作するときは、外部機器専用のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作します。

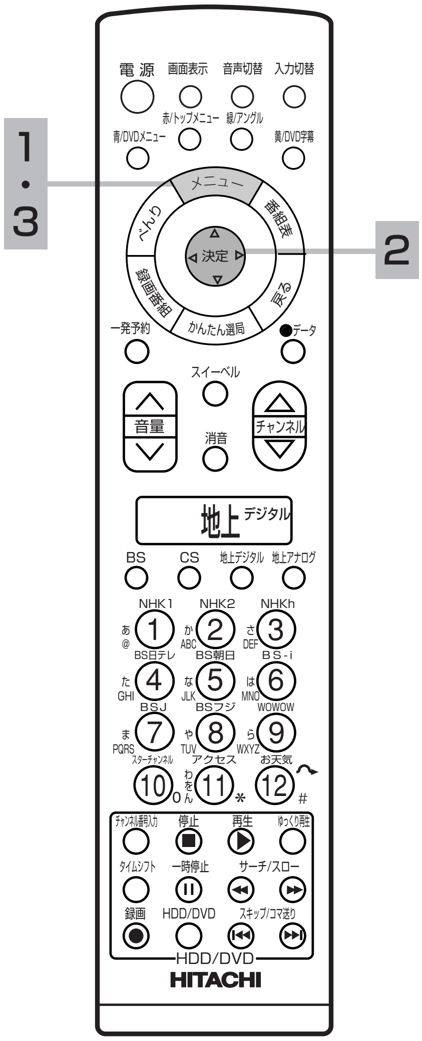
**お守りください** **リモコンの使用上のご注意**

●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
●液晶表示が薄くなったり、リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

# メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

## メニュー項目の選びかた

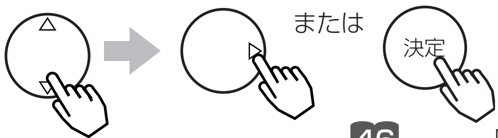


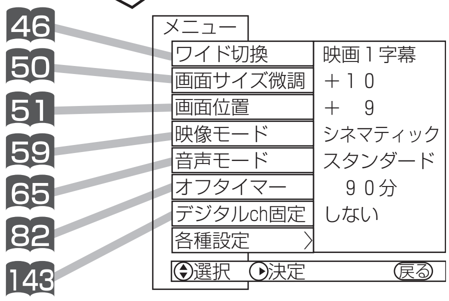

### 1 メニューボタンを押す

メニュー画面が現れます。




### 2 で項目を選び、 または決定ボタンを押す



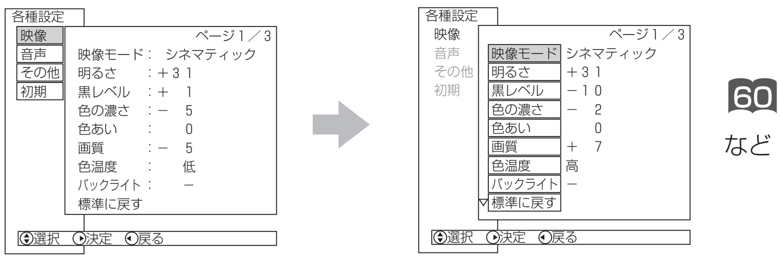




#### 「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

**明るさなどの映像を調節したいときは**

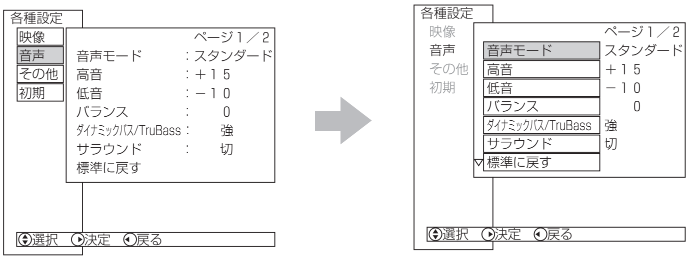
### で「映像」を選び、 または決定ボタンを押す



**2**

高音などの音声を調節したいときは

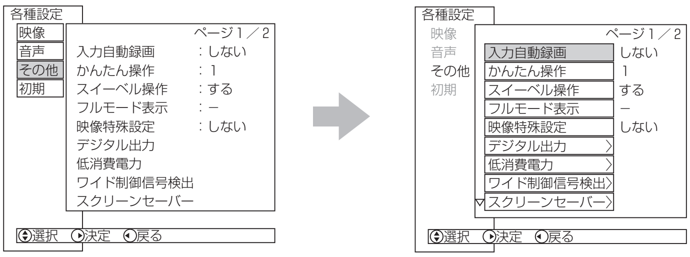
## で「音声」を選び、 または決定ボタンを押す




66 など

かんたん操作などを設定したいときは

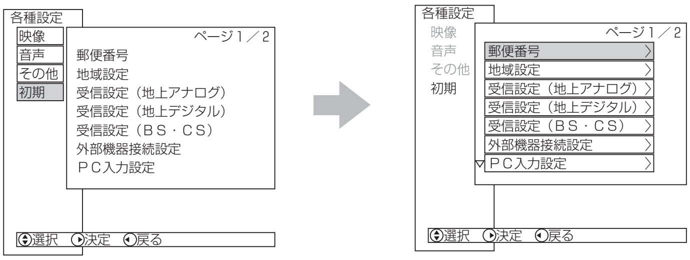
## で「その他」を選び、 または決定ボタンを押す




83 119 など

受信設定などの設定をしたいときは

## で「初期」を選び、 または決定ボタンを押す

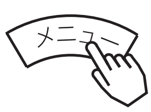



223 224 など

- 「▼」の表示があるときは、 を押すと、 次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは を押すと前のページが表示されます。
- でグレー色の文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

**3**

## 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



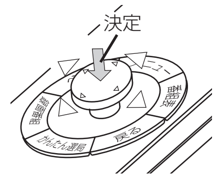

メ モ

### リモコンの戻るボタンについて

メニューやべんり機能 36 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

### カーソル/決定ボタンについて

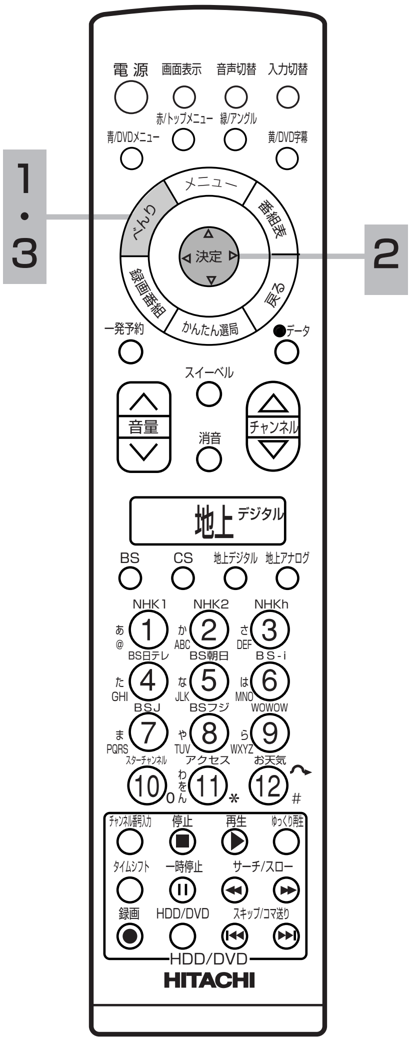
ジョイスティック型コントロールスイッチを使用しており、図の矢印の4方向に操作することができます。




操作方向は、設定画面により異なります。
（、、などを含む）：
4方向の操作が可能です。

# べんり機能の使いかた

べんり機能を使うと多機能の画面を表示させたり、デジタル放送の各種情報画面などを表示させることができます。
これらの項目は上下左右方向にカーソルボタンを使って選択できます。




## べんり機能の項目の選びかた

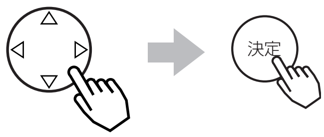
### 1 べんりボタンを押す

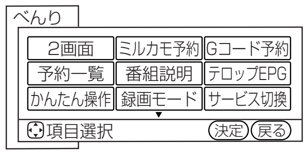


べんり画面（1/3ページ目）が現れます。
べんりボタンを押すたびに下記のように切り換わります。

1/3ページ目 → 2/3ページ目 → 3/3ページ目 → 通常画面

### 2 で項目を選び、決定ボタンを押す




● 「▼」の表示があるときは、べんりボタンまたは を押すと、 次のページが表示されます。

● 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは を押すと前のページが表示されます。

● でグレー色の項目を選んだときは、決定ボタンで操作することはできません。

### 3 べんりボタンを1～3回押す

終了します。



戻るボタンを1～3回押しても、設定画面が消えます。

# べんり機能の項目について

## 1ページ目

### 68 160 2画面
2画面を楽しむことができます。

### 140 137 予約一覧
予約された番組の確認と取り消しができます。
また、マニュアル予約を行なうことができます。

### 76 かんたん操作
本機に接続した外部機器の基本操作を本機のリモコンで操作することができます。

### 133 ミルカモ予約
カレンダー表示から予約したい時間帯を選び、番組予約することができます。

### 132 Gコード予約
Gコード入力でアナログ番組の予約ができます。

### 94 テロップEPG
視聴中のチャンネルで放送される2日分の番組情報を画面の下側に順番に表示します。(デジタル放送のみ)

### 95 サービス切換
デジタル放送の各サービス（テレビ/ラジオ/データ放送）で、最後にご覧になっていたチャンネルを順送りに選局できます。




### 93 番組説明
選局中のデジタル放送番組や番組表などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。

### 128 録画モード
視聴中の番組を録画するときに録画モードを選ぶことができます。また、HDD/DVDの残量を確認することができます。

## 2ページ目

### 68 マルチ画面
マルチ画面を楽しむことができます。

### 122 メール・ボード
デジタル放送局からのメールやお知らせ（ボード）をご覧になることができます。

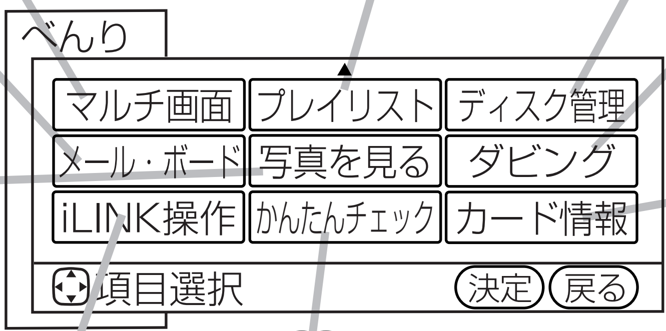
### 79 写真を見る
デジタルカメラなどのSDメモリーカードに記録した画像データを表示することができます。

### 173 プレイリスト
お好みのシーンを選んで再生できるように設定できます。

### 194 ディスク管理
DVDのフォーマット、ファイナライズ、プロテクト設定を行うことができます。

### 183 ダビング
HDDに録画した番組をDVDやi.LINK接続したD-VHSにダビングできます。

### 123 カード情報
B-CASカード情報を表示することができます。カードテストを行うこともできます。




### 125 i.LINK操作
i.LINKケーブルで接続したi.LINK対応D-VHSビデオなどを本機で操作することができます。

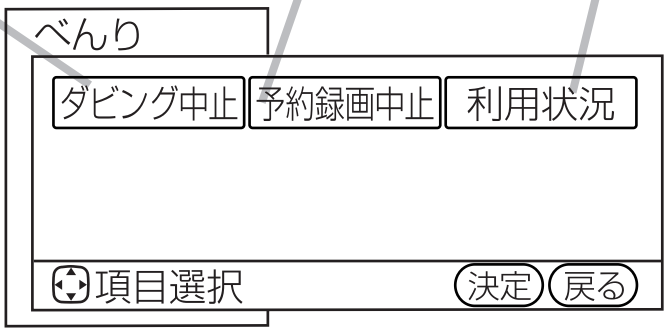
### 74 かんたんチェック
地上アナログ放送、デジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像を画面で選ぶことができます。

## 3ページ目

**188 ダビング中止**
ダビング実行中にダビングを中止することができます。

**138 予約録画中止**
予約録画実行中に録画を中止することができます。

**112 利用状況**
有料番組の利用状況を確認することができます。




## 録画番組一覧画面時

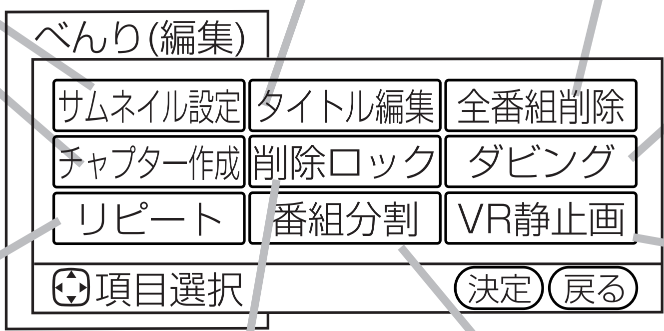
**164 サムネイル設定**
録画した番組のシーンを選び、サムネイルを更新することができます。

**193 タイトル編集**
録画した番組のタイトルを編集することができます。

**191 全番組削除**
削除ロック対象以外の全ての録画番組を一度に削除することができます。

**167 チャプター作成**
録画した番組をチャプターごとに編集することができます。

**183 ダビング**
録画した番組をHDDやDVDまたはi.LINK接続したD-VHSにダビングできます。




**150 リピート**
再生が終わったときに繰り返して再生できるように設定します。

**162 VR静止画**
DVD-RAMに記録されている静止画を再生します。

**189 削除ロック**
録画した番組を削除できないようにします。

**179 番組分割**
録画した番組をお好みの場所で2つに分割することができます。

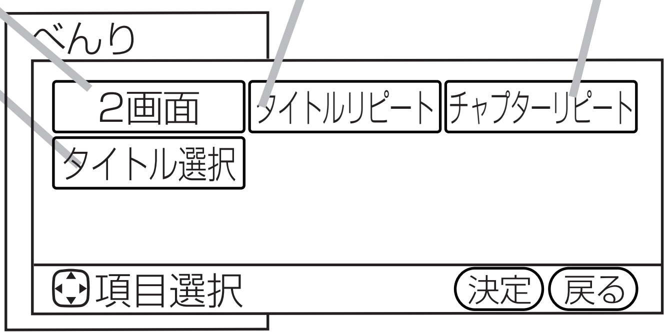
## DVDビデオ再生時

**150 160 2画面**
2画面を楽しむことができます。

**150 タイトルリピート**
再生中のタイトルを繰り返し再生します。

**150 チャプターリピート**
再生中のチャプターを繰り返し再生します。

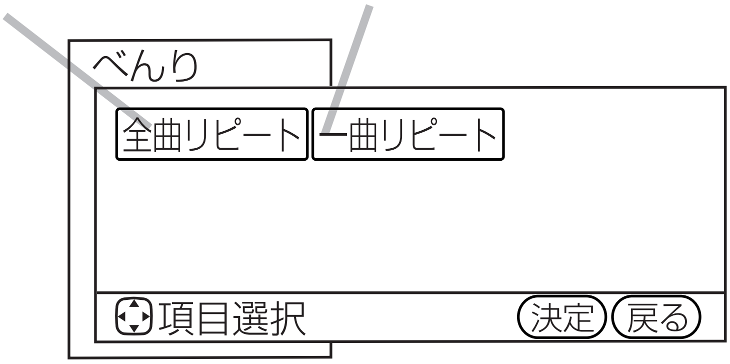
**150 タイトル選択**
タイトル番号を指定して再生します。



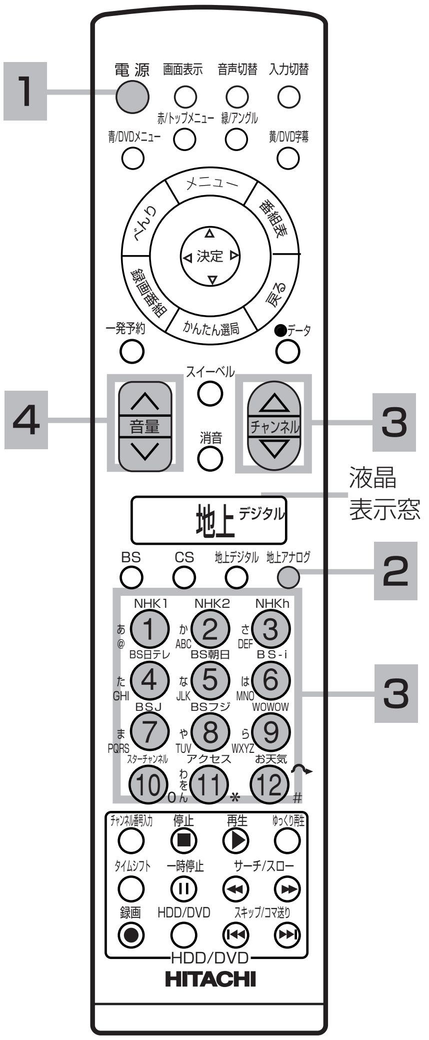
## ビデオCD、音楽用CD再生時

152 **全曲リピート**
全てのトラックを繰り返し
再生します。

152 **一曲リピート**
再生中のトラックを繰り返し
再生します。

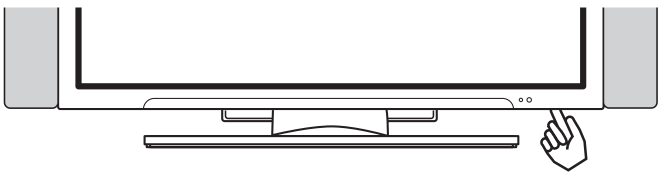


# 地上アナログ放送(VHF/UHF)を楽しみたいとき



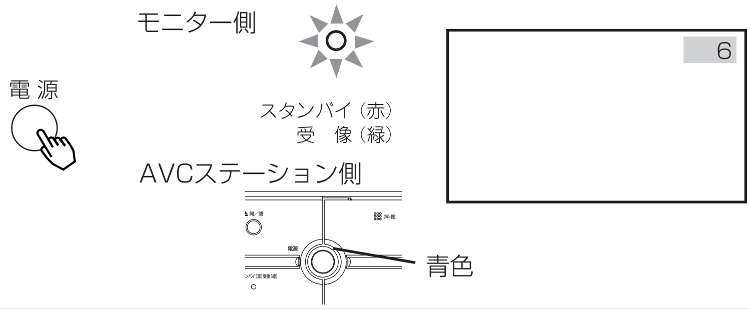

## 準備（主電源ボタン操作）

モニターのスタンバイ／受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。
まずモニターの主電源ボタンを押してください。スタンバイ／受像ランプが赤に点灯します。



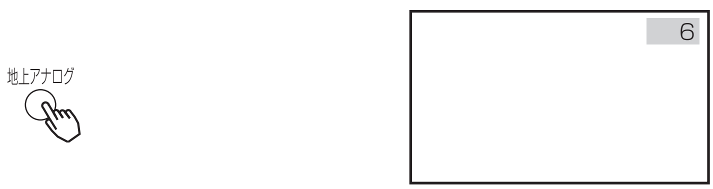
## 1 電源ボタンを押す

モニターのスタンバイ／受像ランプが緑に、またAVCステーション中央のイルミネーションリングが青に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。




## 2 地上アナログ放送を選ぶ

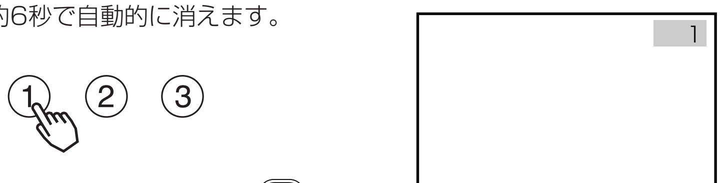
最後に選んでいたチャンネルが選択されます。




リモコンの液晶表示窓は、「地上アナログ」と表示され①～⑫ボタンが地上アナログ放送モードに切り換わります。

## 3 チャンネルを選ぶ（1～12）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約6秒で自動的に消えます。




チャンネルアップダウンボタン（チャンネル）を使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。

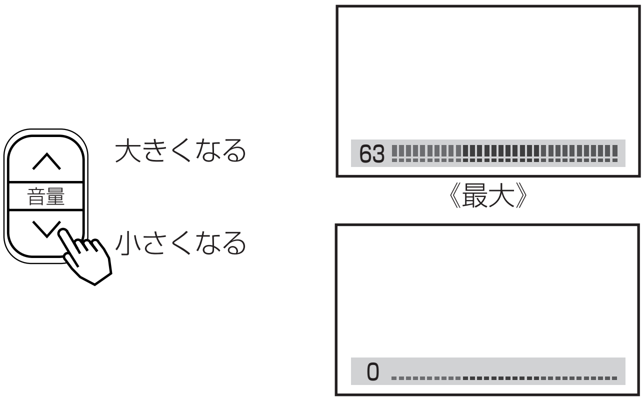
お守りください

**動作中に停電になったときのご注意**

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときはモニターとAVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

## 4 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!!!...... で画面に表示されます。




### 2/マルチ画面を見たいとき

リモコンのべんりボタンで､お好みの2/マルチ画面を選択することができます。68

### かんたんチェックで選びたいとき

地上アナログ放送、地上デジタル、BS、CSデジタル放送および外部入力映像を画面で選ぶことができます。74

メ モ

### リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。
リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、次回から電源の「入・切」もリモコンでできます。

### 本体操作で電源を入れるには

スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているときに、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入ります。58

### スタンバイ／受像ランプについて

- スタンバイ／受像ランプの状態は、AVCステーションでも確認することができます。
- スタンバイ／受像ランプが橙色に点灯しているときは、パワーセービング状態になっています。81 、289

①手順 1 で電源ボタンを押すとランプが赤に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、ランプが緑に点灯し、電源が入ります。
②パワーセービング状態のときは、手順 3 のチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。

- モニターのスタンバイ／受像ランプが橙色に点滅しているときは電源プラグをコンセントから抜いたうえで、モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。200

### イルミネーションリングについて

イルミネーションリングは、電源が入っている間点灯します。
スタンバイ、機能待機（機能待機ランプが点灯しているとき 30 ）時は点灯しません。

| 状態 | 表示色 |
|---|---|
| 受像 | 青色 |
| 再生 146 | 緑色 |
| 録画 128 | 赤色 |
| 追っかけ再生 156<br>/タイムシフト 141 | 橙色 |
| ダビング 183 | 水色 |

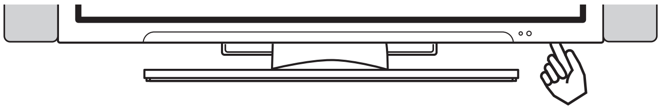
### お買い上げ時のチャンネル設定

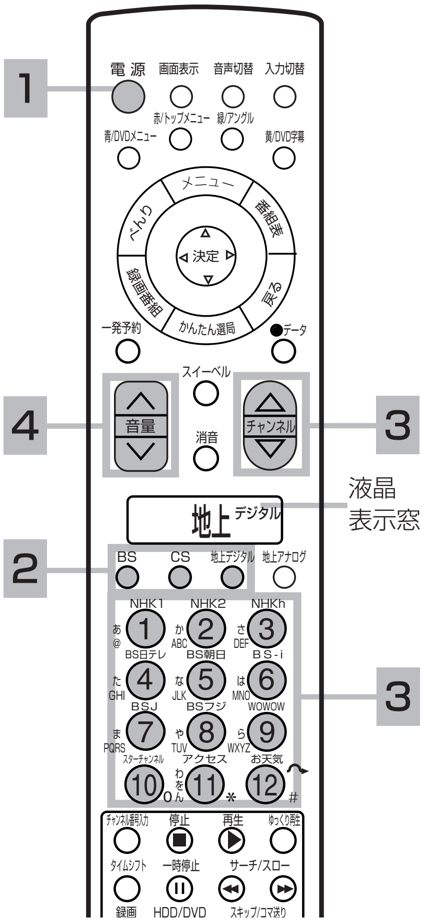
- お買い上げ時は、VHF1～12チャンネルの12局が設定されています。
  チャンネルの設定を変更することもできます。224 233
- 空きチャンネルの飛び越し選局 240 の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルをすばやく選局することができます。

# デジタル放送を楽しみたいとき

## 準備（主電源ボタン操作）

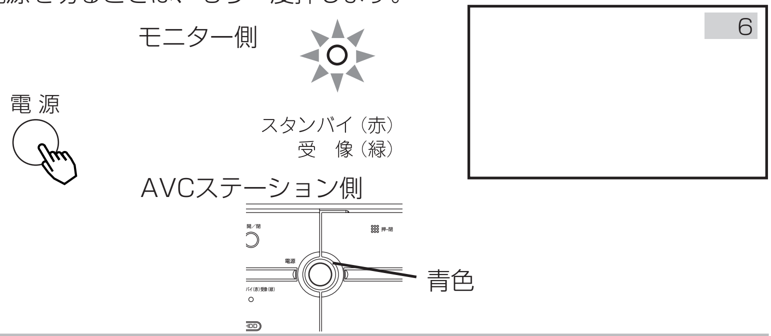
モニターのスタンバイ／受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。
まずモニターの主電源ボタンを押してください。スタンバイ／受像ランプが赤に点灯します。





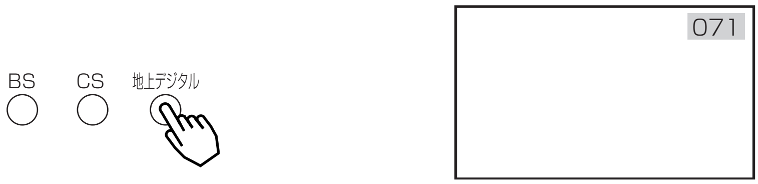

## 1 電源ボタンを押す

モニターのスタンバイ／受像ランプが緑に、またAVCステーション中央のイルミネーションリングが青に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。




## 2 デジタル放送（BS、CS、地上デジタル）を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。




- ●リモコンの液晶表示窓は、それぞれ「BS」、「CS」、「地上デジタル」と表示され①～⑫ ボタンがそれぞれの放送モードに切り換わります。
- ●地上デジタル放送をご覧になるには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH合せ（地域名）） 242 を行うことが必要です。

メ モ

**お買い上げ時のプリセット設定について**

お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。
プリセットされているチャンネルは変更ができます。224 233
※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2004年7月現在)

| ボタンNo. | BS | | CS | |
|---|---|---|---|---|
| ① | 101ch | NHK1(NHK BS1) | 100ch | スカパー！110プロモ |
| ② | 102ch | NHK2(NHK BS2) | 160ch | C-TBSウェルカムチャンネル・ワンテンポータル |
| ③ | 103ch | NHKh(NHKハイビジョン) | 190ch | タカラヅカ・スカイ・ステージ・CS映画 |
| ④ | 141ch | BS日テレ | 194ch | AQステーション |
| ⑤ | 151ch | BS朝日 | 250ch | アクティブ！スポーツチャンネル |
| ⑥ | 161ch | BS-i | 110ch | ワンテンポータル |
| ⑦ | 171ch | BSJ(BSジャパン) | 183ch | フジテレビ・ディノス |
| ⑧ | 181ch | BSフジ | 177ch | ショップチャンネル |
| ⑨ | 191ch | WOWOW | 998ch | SHOP&TV5 |
| ⑩ | 200ch | スターチャンネル(スター・チャンネルBS) | 999ch | 生活スタイルTV |
| ⑪ | 755ch | BS朝日データ | 011ch | CS日本番組ガイド |
| ⑫ | 910ch | ウェザーニュース | 055ch | eP055チャンネル |

## 3 チャンネルを選ぶ（1～12）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。



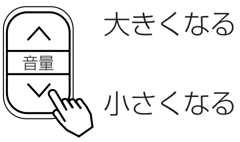


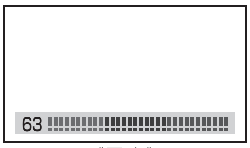


チャンネルアップダウンボタン［チャンネル］を使ってチャンネルを順送りで選ぶこともできます。

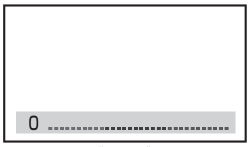
## 4 音量を調節する

音量の大きさが数字と▮▮▮▮▮▮▮▮▮……で画面に表示されます。



《最大》



《最小》

### メモ

**アップダウン選局について**

チャンネルスキップ設定 249 254 により順逆送りするチャンネルが異なります。なお、チャンネルの設定については 224 233 をご覧ください。
チャンネルアップダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

### お知らせ

- ●電源を切るときに、最後にご覧になっていたチャンネルがデジタル放送の場合、再度電源を入れたときは、画面が出画するまで10秒程度の時間がかかることがあります。
- ●選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
  - ・有料番組を選んだとき 111
  - ・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 118

### マルチ画面を見たいとき

リモコンのべんりボタンで､お好みのマルチ画面を見ることができます。ただし、地上デジタル、BS、CSデジタルチャンネルを同時に2画面で見ることはできません。 68 136

### かんたんチェックで選びたいとき

地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS、CSデジタル放送および外部入力映像を画面で選ぶことができます。 74

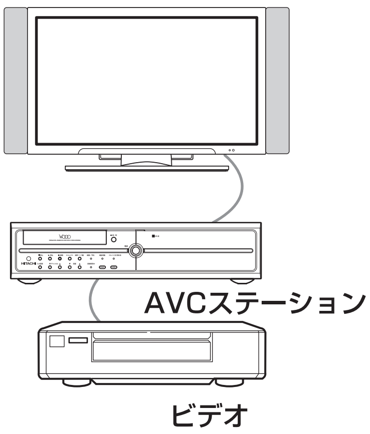
### かんたん選局で選びたいとき

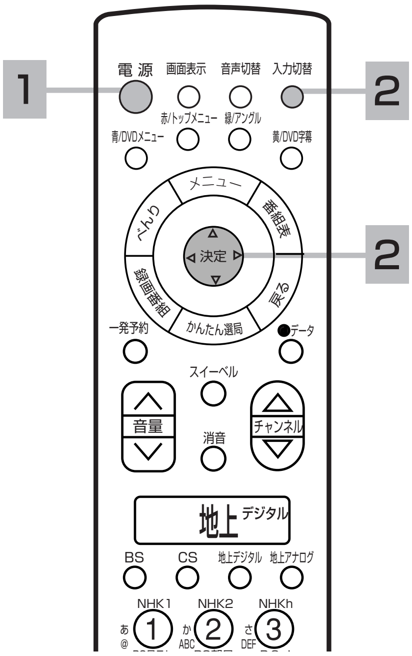
デジタル放送を画面で選ぶことができます。 96

# ビデオを見たいとき

## 準　備

**お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。**
**接続についての詳しい説明をご参照ください。** 196

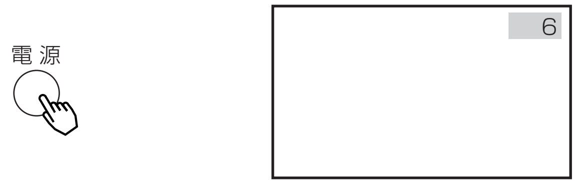



D-VHSビデオデッキを使用するときは 109 をご覧ください。

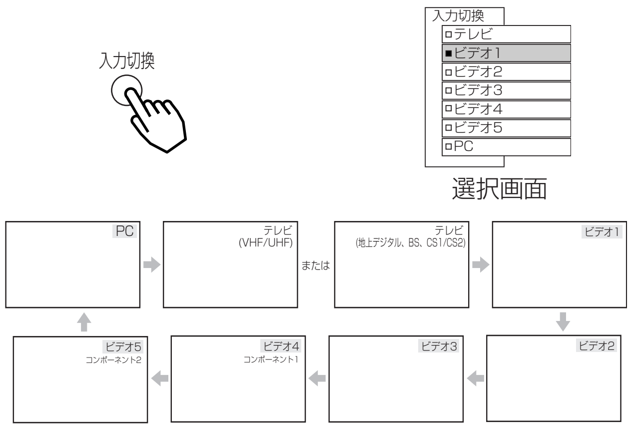
## 1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。）




## 2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。（お買い上げ時）
お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。




- 選択画面が表示されているときは、（▲▼）でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定ボタンを押すとすぐに選択できます。
- 本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。 58

## 3 ビデオを再生する

### メ モ

**ビデオの再生中にテレビを見るには**
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

**ビデオ4、5について**
ビデオ4、5入力端子はコンポーネント映像信号の入力端子（D4映像端子）です。D1～D4映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続します。
D4映像端子に接続すると「コンポーネント1」または「コンポーネント2」の表示がでます。265 270 274

**入力スキップ設定について**
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し（スキップ）させることができます。282

**ビデオ入力表示の書き換えについて**
接続する外部機器に合わせてビデオ入力やコンポーネント入力の表示を書き換えることができます。 283

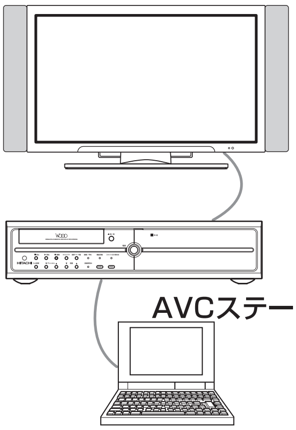
**ディテールについて**
映像がギラギラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」設定で「ディテール」を「切」にしてご覧ください。61

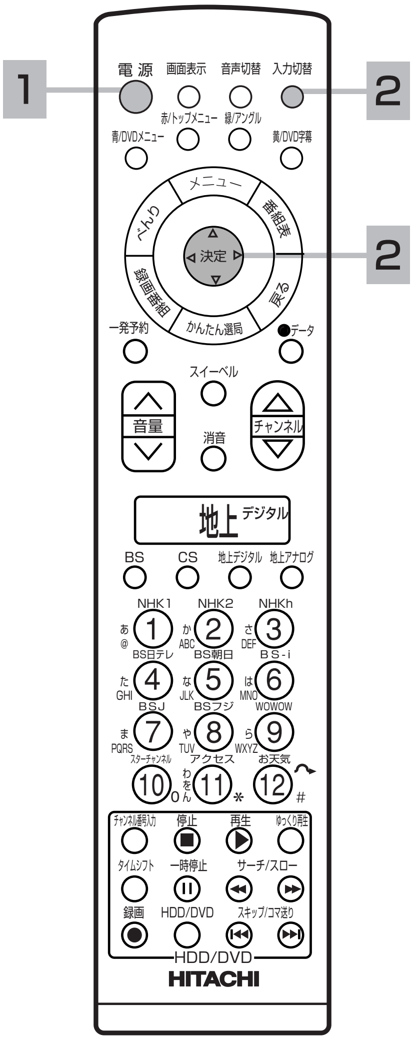
# PC（パソコン）を使いたいとき



## 準　備

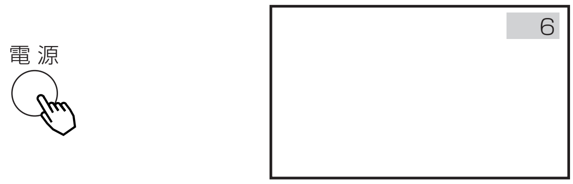
お手持ちのPC（パソコン）を本機の入力端子に接続します。
接続についての詳しい説明をご参照ください。275




## 1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。）




## 2 入力切換ボタンを押して、「PC」画面に切り換える

押すごとに、入力が切り換わります。（お買い上げ時）




選択画面

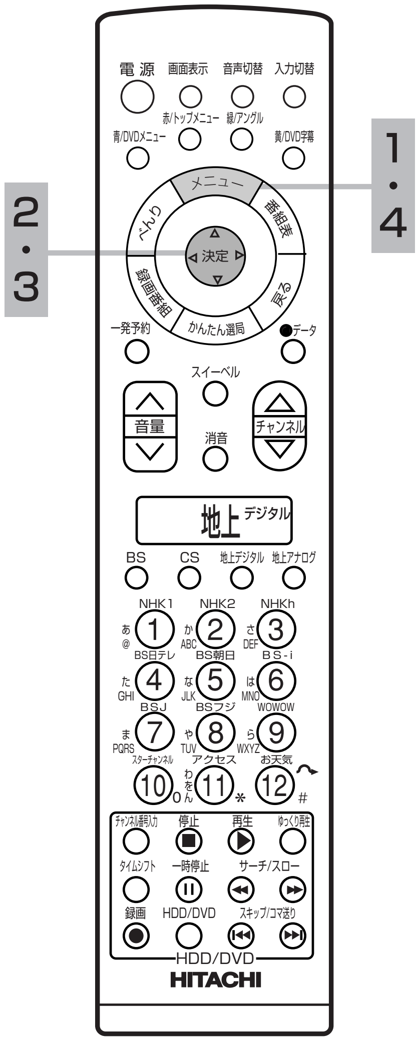
- ●選択画面が表示されているときは、（上下ボタン）でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定ボタンを押すとすぐに選択できます。
- ●本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。58

## 3 PC（パソコン）を操作する

- ■ PC入力画面をご覧になりながら裏番組を見たいとき 73
- ■ PC入力画面の映像設定をしたいとき 278
- ■ PC入力画面の位置などを自動調節したいとき 279
- ■ PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき 280

# ワイド機能を楽しみたいとき

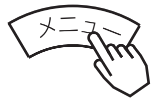
**本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。**
**さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。**



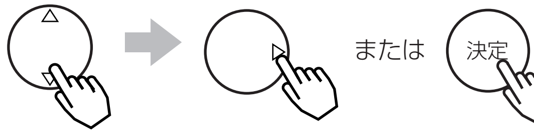

## ワイドモードの選びかた

### 1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。




### 2 で「ワイド切換」を選び、 または決定ボタンを押す




メニュー

| | |
|---|---|
| ワイド切換 | 映画１字幕 |
| 画面サイズ微調 | ＋１０ |
| 画面位置 | ＋　９ |
| 映像モード | シネマティック |
| 音声モード | スタンダード |
| オフタイマー | ９０分 |
| デジタルch固定 | しない |
| 各種設定 | 〉 |

選択　決定　戻る

### 3 でワイドモードを設定する

を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

地上アナログ放送、地上・BS・CSデジタル放送、HDD/DVD再生、ビデオ入力時

→ スムーズ ↔ 映画1 ↔ 映画2 ←
→ノーマル ↔ フル ↔ 映画2字幕 ↔ 映画1字幕 ←

地上・BS・CSデジタル放送（16：9放送）時

→ フル ↔ ズーム1 ↔ ズーム2 ←

PC入力時

→ フル ↔ リアル ↔ ノーマル ←

ワイド切換
- □スムーズ
- □映画１
- ■映画２
- □映画１字幕
- □映画２字幕
- □フル
- □ノーマル

設定

- ●地上デジタル、BS・CSデジタル放送の16：9映像で画面の左右に帯がついた4：3映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モード毎に選択することができます。
  - ●フル　　：オリジナルの映像
  - ●ズーム1　：フル相当の映像
  - ●ズーム2　：スムーズ相当の映像
- ●PC入力時のリアルモードは入力信号がVGAのときのみ選択できます。（接続するモニターによっては、入力信号がXGA以下のとき選択できます。）
- ●ワイドモードは、地上アナログ放送やデジタル放送(HDD/DVD再生含む)、ビデオ1～ビデオ5およびPC入力の各モード毎に設定することができます。
- ●お買い上げ時は、地上アナログ放送、デジタル放送(HDD/DVD再生含む)、ビデオ入力時は「スムーズ」、PC入力時は「フル」が設定されています。
- ●設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。
- ●ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。

## 4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す




◁または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

**お知らせ**

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- HDD/DVD再生時のワイドモードは、デジタル放送を表示している時に設定したモードとなります。
  従いまして、地上アナログ放送やビデオ1～ビデオ4入力でのタイムシフト 141 や追っかけ再生 156 などの再生画面では、ワイドモードが切り換わる場合があります。このような場合は、再生画面を表示中に、再度お好みのワイドモードに設定してください。
- 本機は、アスペクト比制御信号の入った映像がビデオ1,2,3のS2映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯に表示します。（ワイド制御信号検出 53 ）
- ビデオ4,5のコンポーネント入力端子に、1125i（1080i）,750p(720p)の信号を入力すると、ワイドモードは自動的にフルモードに固定され、ワイド切り換えはできません。

**メモ**

### コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ4、5のコンポーネント入力端子にD端子ケーブルで525i（480i）、525P（480P）信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニュー「その他」の「ワイド制御信号検出」設定が「する」のとき 53 ）

### PC入力時のワイド切換について

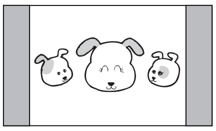
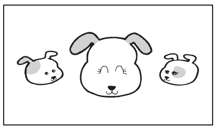
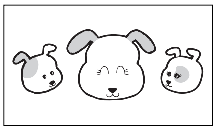
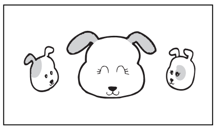
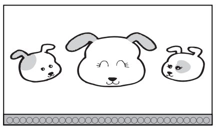
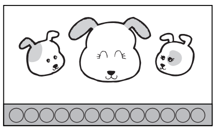
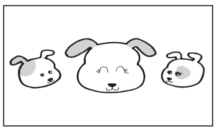
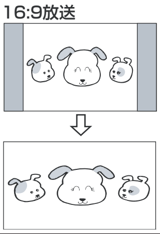
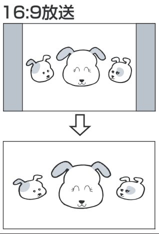
- PC入力時のワイドモード表示は、入力信号を圧縮・拡大などの処理を行って表示しているため、入力信号を忠実に再現できない場合があります。

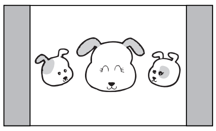
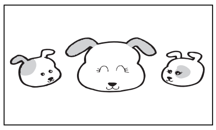
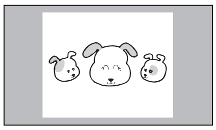
### ワイドクリアビジョン放送識別について

- ワイドクリアビジョン放送は、現行のテレビ放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。
  本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り換える回路を搭載しています。
- ワイドクリアビジョン放送識別は「EDTVⅡ検出」の設定が「する」の場合のみ有効です。52
- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときのみ ワイド が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や電波受信状態（ゴースト、弱電界など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は、「EDTVⅡ検出」の設定を「しない」にしてお好みのワイドモードに設定してください。

# ワイド機能を楽しみたいとき（つづき）

## ワイドモードについて

| 地上アナログ、地上・BS・CSデジタル、HDD/DVD再生、ビデオ入力時 | |
|---|---|
|  | **ノーマル**<br>通常の4：3の映像は中央に映ります。 |
|  | **スムーズ**<br>4：3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。 |
|  | **映画1**<br>ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。 |
|  | **映画2**<br>シネスコサイズの映画などの両側を少し縮小し、画面一杯に拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。 |
|  | **映画1字幕**<br>字幕付のビスタサイズの映像に最適です。 |
|  | **映画2字幕**<br>字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。<br>（お買い上げ時の画面位置は＋10に設定されています。） |
|  | **フル**<br>横方向を圧縮して記録された映像（スクィーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン番組を楽しむときなどに使います。 |
| 16:9放送<br> | **ズーム1**<br>デジタル放送の16：9映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。<br>フル相当の映像になります。 |
| 16:9放送<br> | **ズーム2**<br>デジタル放送の16：9映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。<br>スムーズ相当の映像になります。 |

| PC入力時 | |
|---|---|
|  | **ノーマル**<br>入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。<br>（入力信号が4：3のときは、表示も4：3表示） |
|  | **フル**<br>入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示します。 |
|  | **リアル**<br>入力信号がモニター部の表示ドット数以下の場合、入力信号の1画素をモニターの1画素に対応させて表示します。圧縮・拡大処理をしないため、くっきりした画像を表示します。 |

**メモ**

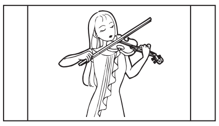
PC入力時のリアルモードを選んでいるとき、リアルモードに対応した解像度以上の信号が入力されると画面が自動的にフルモードに切り換わります。

**お知らせ**

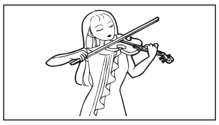
- ●ノーマルモードで長時間ご覧になると、中央の映像部分（両側の帯以外の部分）が焼き付く場合があります。
  焼き付きを防ぐには、ノーマルモード以外のモードで使用することをおすすめします。
- ●ノーマルモードでご覧になる場合には背景色をグレーまたはオート1/2に設定する 86 ことで焼き付きを軽減できます。
- ●焼き付きが軽度のときは白パターンを表示する 86 、または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ●地上デジタル、BS・CSデジタル放送の16：9映像で画面の左右に帯がついた4：3映像をご覧になる場合には、ズーム1またはズーム2に設定することで焼き付きを軽減できます。

メモ　地上アナログ、地上・BS・CSデジタル、HDD/DVD再生、ビデオ入力時のワイド機能の上手な使いかた

**通常の4：3映像**

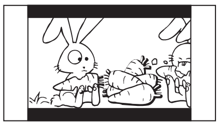


「ノーマル」

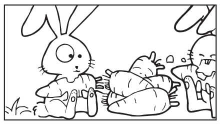


「スムーズ」にして楽しむ

**上下に黒帯のある映像**

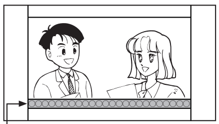


「ノーマル」



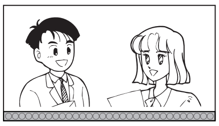
「映画1」または「映画2」にして楽しむ

**上下に黒帯があり字幕のある映像**



「ノーマル」

字幕部

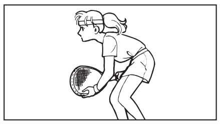


「映画1字幕」または「映画2字幕」にして楽しむ

**スクィーズ映像(横圧縮映像)**



「ノーマル」

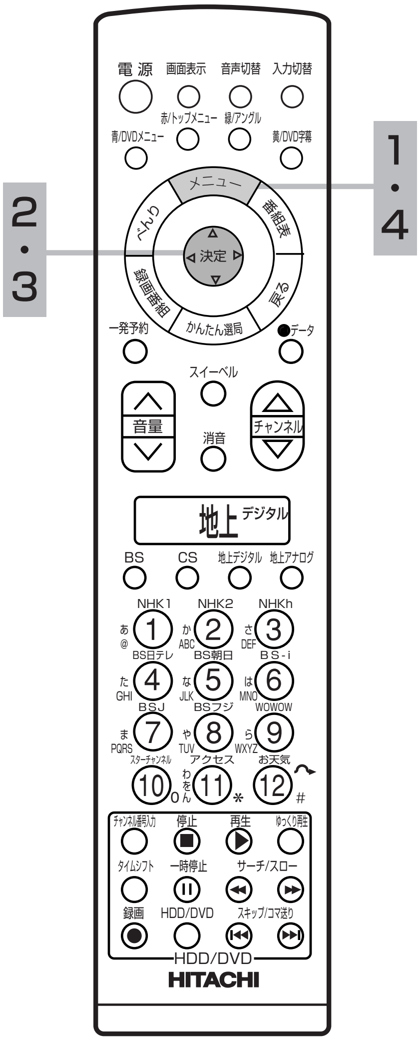


「フル」にして楽しむ

# 画面サイズを調節したいとき

「ノーマル」、「フル」、「ズーム1」以外のワイドモード時は、画面の垂直サイズを微調することができます。
映画などで上下に黒帯が残る場合などに、黒帯を少なくすることができます。

●PC入力時は、この機能を使用することはできません。

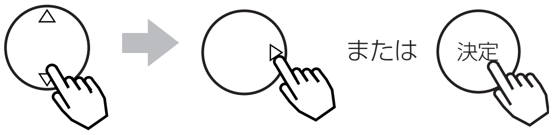


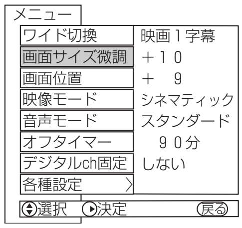

## 1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。



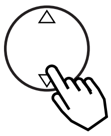

## 2 で「画面サイズ微調」を選び、 または決定ボタンを押す




## 3 でお好みのサイズに調節する

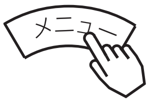
±10の範囲で画面の垂直サイズを調節できます。






●画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

## 4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す




または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

**お知らせ**

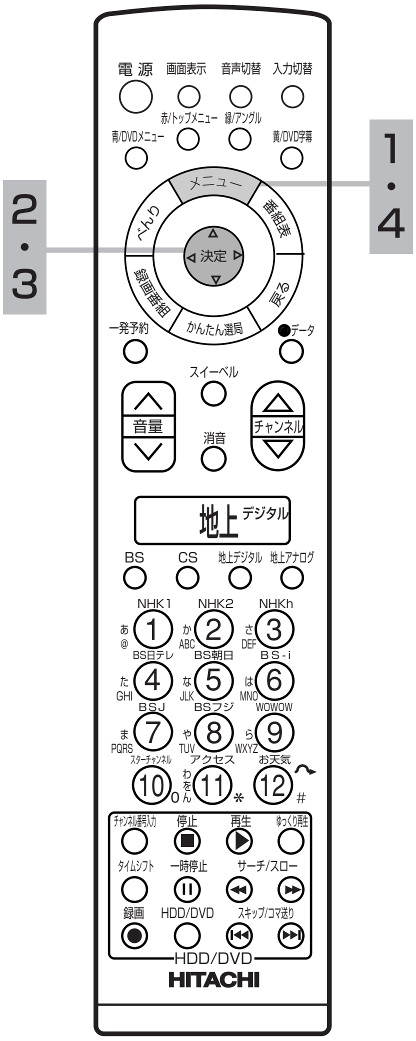
デジタル放送(HDD/DVD再生含む)の1125i (1080i)ハイビジョン放送やビデオ4. 5のコンポーネント入力端子に入力した1125i (1080i)信号を「フル」または「ズーム1」のワイドモードでご覧になっているときは、画面サイズを+1まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHSビデオをご覧になる場合は、画面サイズを+1にします。この画面サイズ+1は、電源を切ると標準サイズに戻ります。

# 画面位置を調節したいとき

**「ノーマル」、「フル」、「ズーム1」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。**
**「映画1」、「映画2」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。**

●PC入力時の画面位置調節については 279、281 をご覧ください。



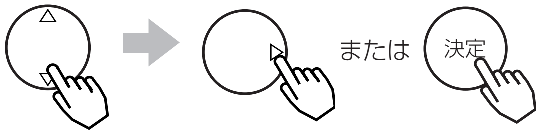



## 1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

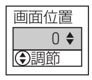



## 2 で「画面位置」を選び、 または決定ボタンを押す

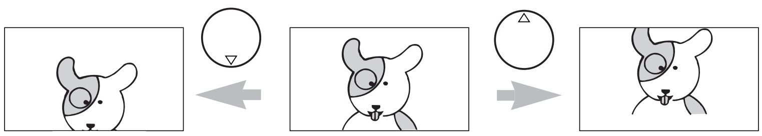



| メニュー | |
|---|---|
| ワイド切換 | 映画１字幕 |
| 画面サイズ微調 | ＋１０ |
| 画面位置 | ＋　９ |
| 映像モード | シネマティック |
| 音声モード | スタンダード |
| オフタイマー | ９０分 |
| デジタルch固定 | しない |
| 各種設定 | |
| 選択　決定 | 戻る |

## 3 でお好みの位置に調節する




スムーズ、映画1字幕は±12、映画1、映画2、映画2字幕は±31の範囲で画面位置調節ができます。



画面位置－5　　画面位置0　　画面位置＋5

●画面位置は、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面位置は、電源を切っても記憶されています。

## 4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す




または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

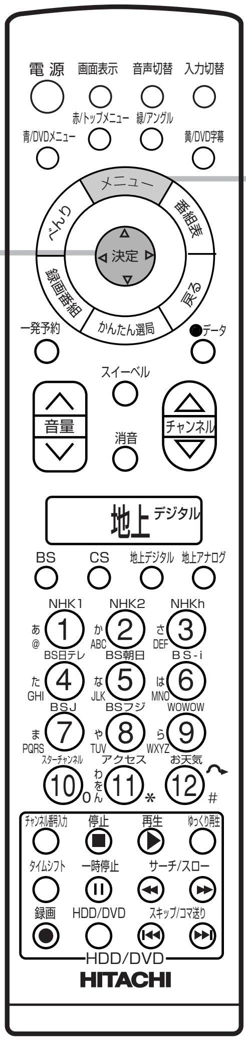
**お知らせ**

●デジタル放送(HDD/DVD再生含む)の1125i(1080i)、750P(720P)放送やコンポーネント入力端子に入力した1125i (1080i)、750P(720P)信号をご覧になっているとき、画面位置の調節はできません。
●ワイドモードが「ノーマル」、「フル」、「ズーム１」モードのときは、画面位置の調節はできません。

# ワイド機能を楽しみたいとき（つづき）

## ワイドクリアビジョン放送受信時自動的にワイドモードを切り換えるには

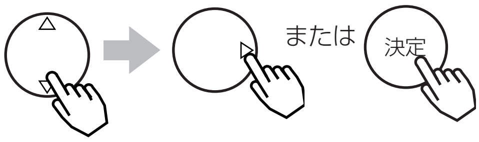
34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

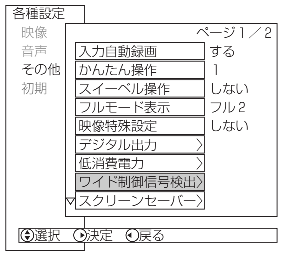



1・2

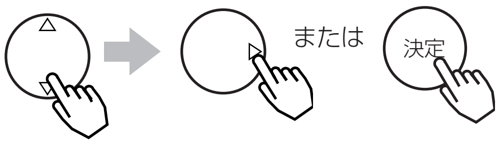
3

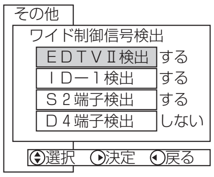
**1** で「ワイド制御信号検出」を選び、またはは決定ボタンを押す



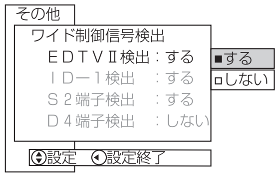




**2** で「EDTVⅡ検出」を選び、 または決定ボタンを押し、で設定する




で「する」または「しない」を選ぶ




| 設定項目 | → | 設定のポイント |
|---|---|---|
| EDTVⅡ検出 | する/しない | 「する」：ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動的に切換えます。<br>「しない」：電波受信状態などにより正しく動作しない場合は「しない」にします。 |

EDTVⅡ検出は、地上アナログ放送またはビデオ入力モード毎に設定することができます。

**3** 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す




または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

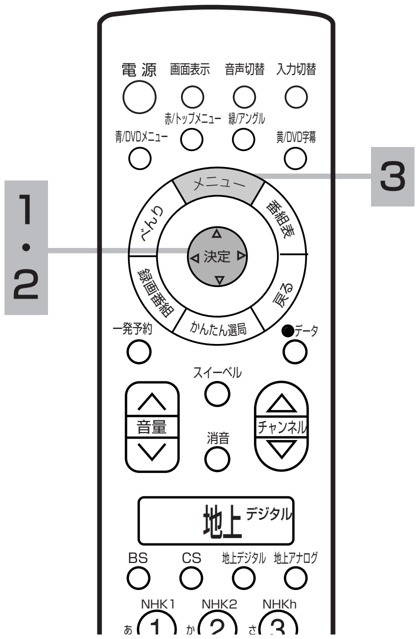
### お知らせ

- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときは ワイド が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画し再生する場合や、電波受信状態（ゴースト、弱電波など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は「しない」に設定して、お好みのワイドモードに設定してください。47
- EDTVⅡ検出「する」でご使用になる場合、番組の切り換わりなどで一時映像が暗くなる場合がありますが、これは映像の乱れやノイズなどを見えにくくするためのものです。

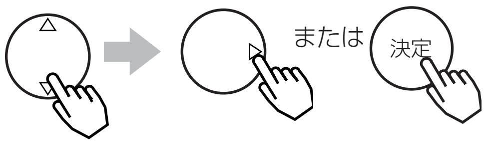
# ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには

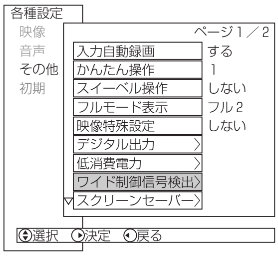


34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

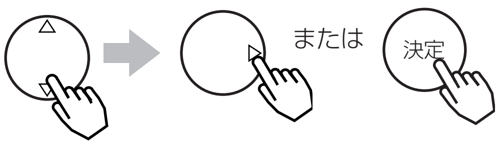


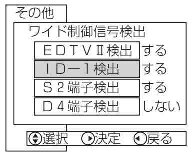

## 1 で「ワイド制御信号検出」を選び、 または決定ボタンを押す



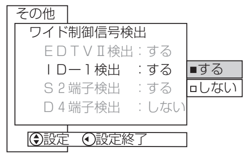




## 2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押す




で「する」または「しない」を選ぶ




| 設定項目 | | 設定のポイント |
|---|---|---|
| ID-1検出 | する/しない | 「する」：画面サイズの識別信号を検出すると画面サイズを自動的に切り換えます。<br>「しない」：正しく動作しない場合は「しない」にします。 |
| S2端子検出 | する/しない | |
| D4端子検出 | する/しない | |

ワイド制御信号検出は、地上アナログ放送またはビデオ入力モード毎に設定することができます。

## 3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す




 または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

**お知らせ**

ワイド制御信号検出を「する」でご使用になる場合、映像の切り換わりなどで一時画面が暗くなる場合がありますが、これは映像の乱れやノイズなどを見えにくくするためのものです。

**メ モ**

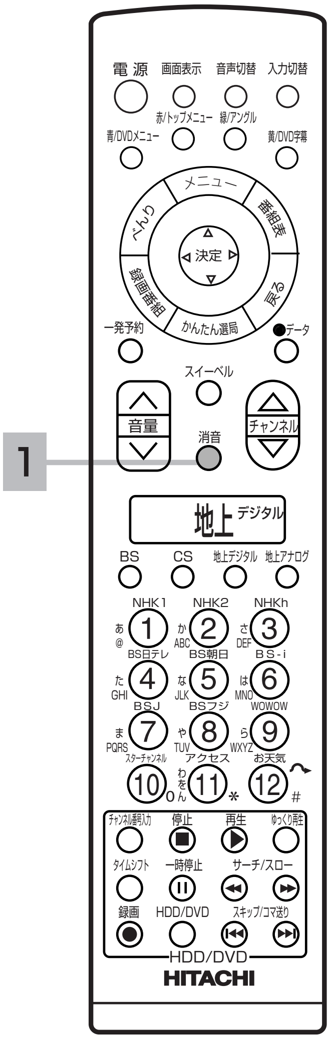
●ID-1について
DVDなどの525i(480i)信号映像に、アスペクト比制御情報(ID-1)が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

●S2端子について
S2ビデオ入力端子(ビデオ1,2,3)からアスペクト比制御信号の入った映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

●D4端子について
コンポーネント入力端子(ビデオ4,5)から、D4端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った525i(480i)、525p(480p)映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

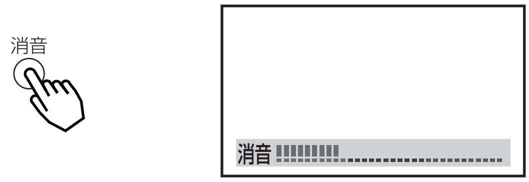
# 音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなど便利です。




## 1 消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すともとの音量に戻ります。




押した瞬間

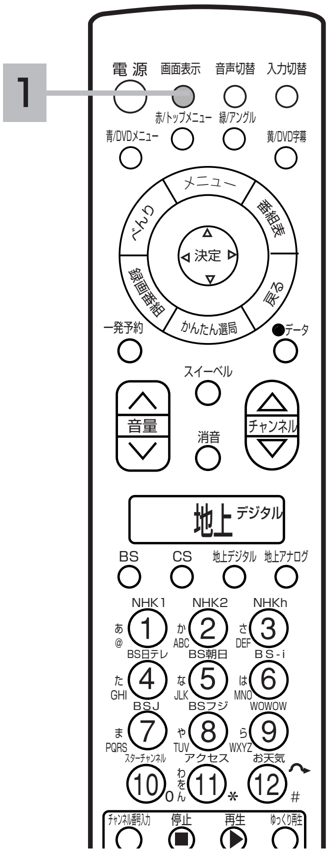
メ モ

### 消音時でも小さな音を出しておきたいとき

- 消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。
  ミュート音量の設定をしてください。67
- 消音にしたままでも音量［∨］ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量［∧］ボタンを押してください。

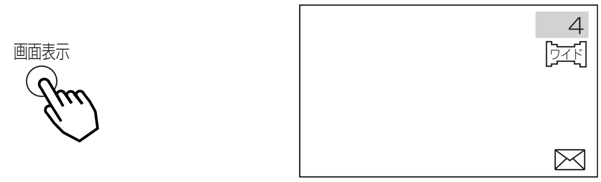
# チャンネル番号など を知りたいとき






## 1 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示されます。表示は約6秒で自動的に消えます。




### ワイド マークについて

このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。47

### ✉ マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。119

**お知らせ**

**ビデオのときは**

●ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。283

●IRコントロール設定画面で外部機器を設定すると、表示も自動的に書き換えられます。285

**デジタル放送時の音声モード表示について**

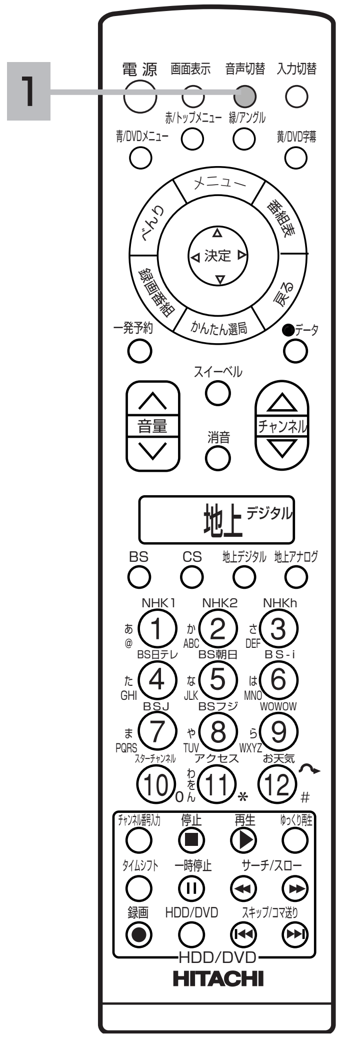
サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

## 画面表示

| | ●テレビ放送のとき | | | | ●HDD/DVD録画、再生のとき | ●ビデオのとき | ●PCのとき |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 地上アナログ放送 | 地上デジタル放送 | BSデジタル放送 | CSデジタル放送 | 各動作モードが表示されます。詳しくは「HDD/DVDの楽しみかた」128、129、130 等をご覧ください。 | ビデオ1 ービデオ入力番号<br>ビデオ4、5にコンポーネント信号を入力したときは以下のように表示されます。<br>ビデオ4 コンポーネント1<br>ビデオ5 コンポーネント2 | PC<br>↓（3秒間）<br>水平（H）と垂直（V）の周波数を表示<br>例：<br>H:48.4kHz,V:60.0Hz<br>↓（3秒間）<br>消える<br>●周波数表示を出さないようにすることもできます。自動周波数表示の設定をしてください。280 |
| モノラル放送時 | 4（緑で表示） | 012<br>012-1<br>枝番 | BS103 | CS100 | | | |
| ステレオ放送時 | 4（黄で表示）<br>ステレオ | 012<br>ステレオ<br>012-1<br>ステレオ | BS103<br>ステレオ | CS100<br>ステレオ | | | |
| 二重音声放送時 | 4（赤で表示）<br>主 例）主音声 | 012<br>主<br>012-1<br>主 | BS103<br>主 | CS100<br>主 | | | |
| 強制モノラル放送時 | 4（緑で表示）<br>モノラル | ー | ー | ー | | | |

# 音声内容の選びかた

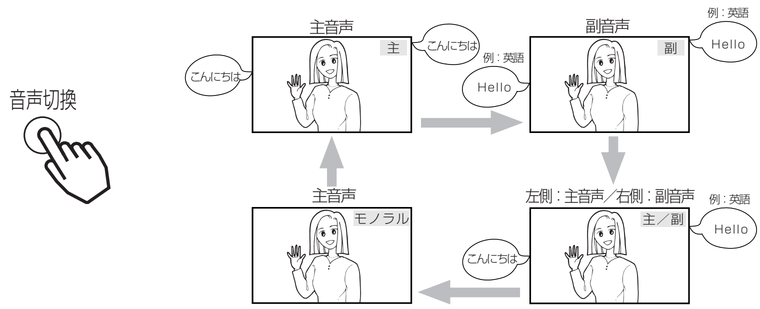
二重音声放送およびステレオ放送のときには、2ヵ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。




## 二重音声放送のとき

### 1 音声切換ボタンを押す

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



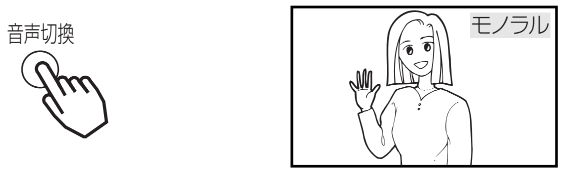

●デジタル放送（HDD再生含む）では、モノラルに切り換えることはできません。

●デジタル放送のダウンコンバート録画時は、主音声+副音声の設定で録画した場合のみ、再生時に音声切り換えができます。127

## ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

●地上アナログ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。
デジタル放送(HDD/DVD再生含む)では、モノラルに切り換えることはできません。




## 外部入力（ビデオ入力）から録画した番組などを再生するとき

### 1 音声切換ボタンを押す

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

→ステレオ（L/R）→ステレオ（L）→ステレオ（R）—（最初に戻る）

●一度電源を切ると、「ステレオ（L/R）」にもどります。

**お知らせ**

●ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。

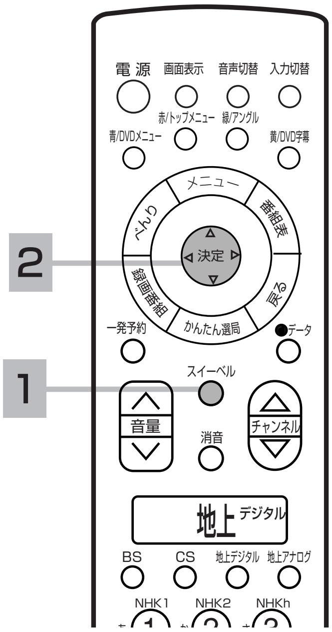
●デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。この場合の音声切り換えは121の操作を行なってください。

# 画面を見やすい向きに合わせたいとき(スイーベル機能)

**スイーベル機能をお使いになれば、リモコン操作でお手軽に画面の向きを調節することができます。**

**準　備**

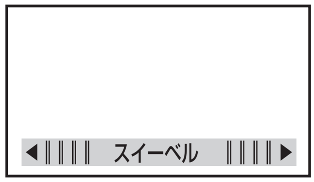
①あらかじめモニターとスタンドを専用ケーブルで接続します。お買上げ時は接続されています。
②メニュー「その他」の「スイーベル操作」の設定を「する」にします。お買上げ時は「する」の設定になっています。84




## 1 スイーベルボタンを押す

スイーベル画面が表示されます

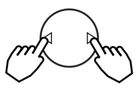


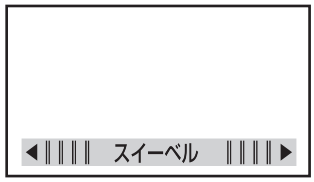

- ●モニターとスタンドとの専用接続ケーブルが接続されていない場合は「使用できません」と表示されます。
- ●メニューの「その他」画面の「スイーベル操作」の設定 84 が「しない」になっている場合は「操作できません」と表示されます。お買い上げ時は「する」になっています。
- ●スイーベル画面の表示は、何も操作しなければ約6秒後に消えます。

## 2 で画面をお好みの向きに調節する

左向きまたは右向きの回転動作中は画面表示されます



左に向く/右に向く

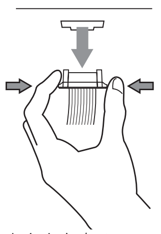



- ●の操作はスイーベル画面が表示されているあいだに調節してください。
- ●画面部の調節角度は正面に対して±30度までです。

**メ　モ**

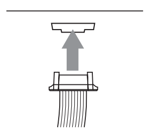
### モニターとスタンドの接続について

- ●モニターからスタンドを取り外す場合は、必ず専用ケーブルをモニター後面の専用スタンド接続端子から外してください。



コネクタ左右のロックをつまんで下に引き抜く

- ●モニターに再度スタンドを取り付ける場合は、専用接続ケーブルをモニター後面の専用スタンド接続端子に挿入してください。



カチッと音がするまで挿入する

**お守りください**

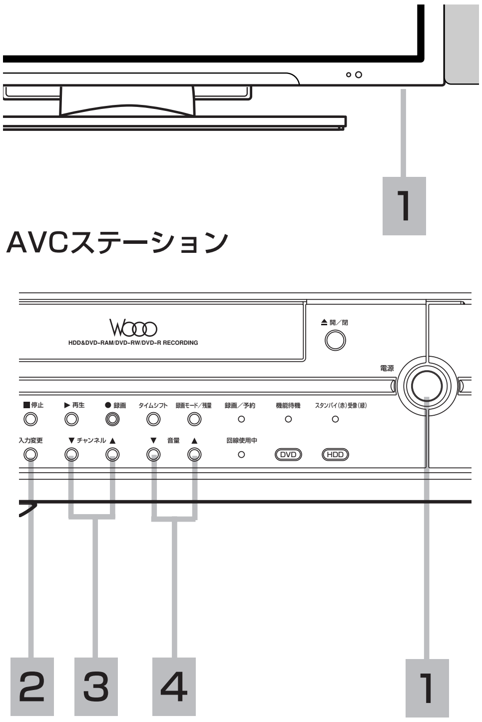
- ●スイーベル機能をお使いになる場合、手動などにより過度な力を加えますと故障の原因となります。
- ●モニターに乗ったり、ぶら下がったりしないようにしてください。また、モニター部を前後左右に揺らさないでください。スタンドの故障の原因となります。
- ●スイーベル操作中は、回転範囲内に顔や手などを近づけないでください。手を挟んだり、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ●モニターの回転範囲内に花びんなどのものを置かないようにしてください。モニターの回転部に接触してものを破損したり、スタンドの故障の原因となることがあります。
- ●モニターを傾いた場所や、凸凹のある場所などに設置しないでください。スイーベル機能が正常に動作しない場合があるだけではなく、故障の原因となります。
- ●モニター部を壁掛けでご使用になる場合は、必ずモニターとスタンド間の専用接続ケーブルを外してご使用ください。

**お知らせ**

スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするには、メニューの「その他」の「スイーベル操作」の設定を「しない」にします。84

# 本体で操作したいとき

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。HDD/DVD関連の操作は、「HDD/DVDの楽しみかた」128 、129 、130 等をご覧ください。




## 1 電源を入れる

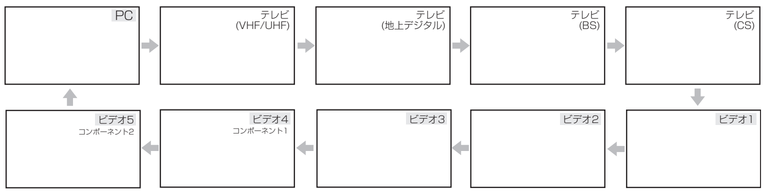
モニターの主電源を押してスタンバイ/受像ランプが赤く点灯している場合は、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ/受像ランプが緑に、イルミネーションリングが青に点灯します。本機と接続するモニター後面に電源ボタンがある場合も同様に電源を入れることができますが、このボタンはサービスマン用ですので通常使う必要はありません。電源を切るときは、もう一度主電源ボタンを押します。

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯しているときに主電源ボタンを切にした場合、次に主電源ボタンを入にすると、電源が入りスタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。

## 2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ



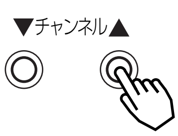

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。（お買い上げ時）




地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH合せ（地域名））242 を行なうことが必要です。

## 3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

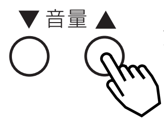


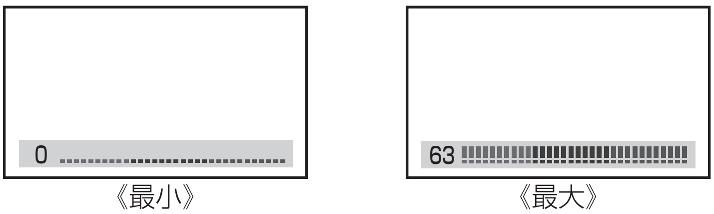

地上デジタル、BS、CSデジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- ●有料番組を選んだとき 111
- ●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 118

## 4 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!!!...... で画面に表示されます。




《最小》　《最大》

**メ モ**

**入力スキップ設定について**

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し（スキップ）させることができます。282

**チャンネルアップダウン選局について**

空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

- ●地上アナログ放送のとき 240
- ●デジタル放送のとき 249 254

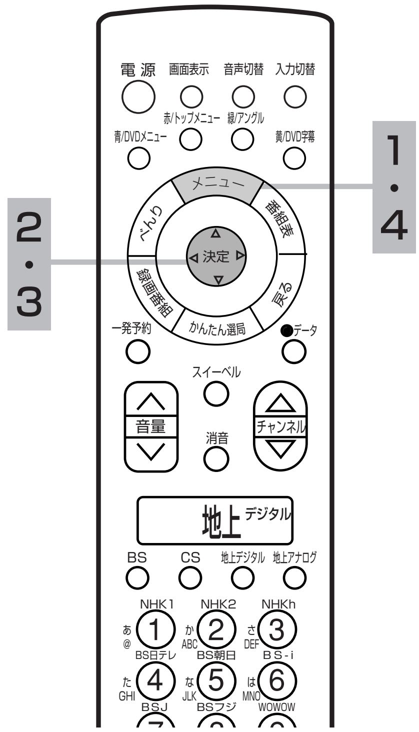
# 映像の自動調整モードを選びたいとき

**設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「シネマティック」の3つからお好みの映像を選ぶことができます。**

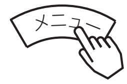
●映像の自動調整モードは地上アナログ放送、デジタル放送(HDD/DVD再生含む)、ビデオ入力の時にご使用できます。



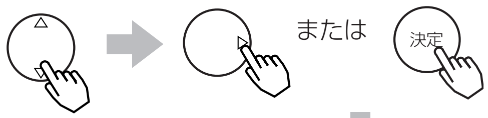
## 映像モードの選びかた

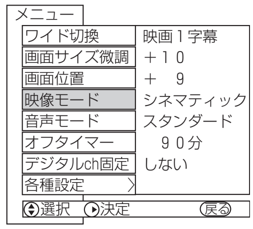



### 1 メニューボタンを押す

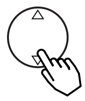


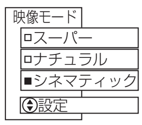

### 2 で「映像モード」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する




モードは下図のように切り換わります。






スーパー/ナチュラル/シネマティック

### 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す




### 4 メニューボタンを押して、メニューを消す




**メモ**

●映像モードは、メニューの「映像」設定画面で選ぶこともできます。47

●PC入力をご覧になっているときは、映像モードの切り換えはできません。

## 各機能について

### スーパー

●鮮明でコントラストのある画像に調整します。

●明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

### シネマティック

●黒補正、LTI、CTIなど、お好みに合わせてより細かな設定ができます。61 62

●お買い上げ時は、映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちついた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適した設定となっています。

### ナチュラル

●ご家庭で通常のテレビ番組、ビデオの再生などを楽しむときに適したモードです。

●お買い上げ時は、映像を白つぶれのない自然な明るさに自動調整するオートコントラスト機能が動作します（「コントラスト」61 オート）。

**メモ**

**映像モードについて**

●映像モードは地上アナログ放送やデジタル放送(HDD/DVD再生含む)、ビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。

●各映像モードについて、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度は、お好みの画像に設定できます。60

●ご家庭でご覧になる場合は、映像を自然な明るさに自動調整する「ナチュラル」をお勧めします。

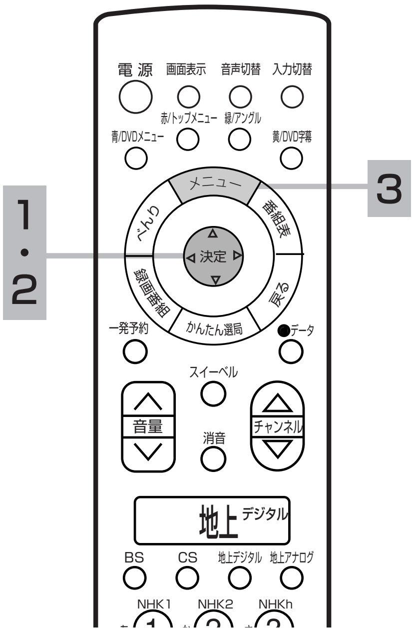
# 映像設定をしたいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度の設定ができます。

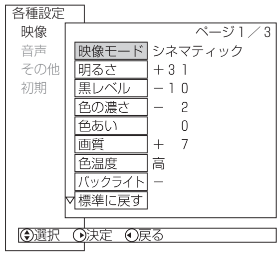
●PC入力時の映像設定は 278 をご覧ください。

## 明るさ、黒レベルなどの設定

34 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

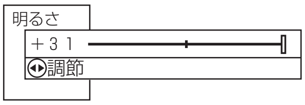



**1** で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 または で設定する




（例）明るさを調節する場合

で調節します。




| 映像設定 項目 | → または | | 設定のポイント |
|---|---|---|---|
| 映像モード | スーパー/ナチュラル/シネマティック | | 設置場所や映像ソースに合わせて設定します。 |
| 明るさ | 暗くなる | 明るくなる | 周囲の明るさに合わせて、見やすく |
| 黒レベル | 暗い部分がより暗くなる | 暗い部分が明るめになる | 黒髪の濃さに合わせて、見やすく |
| 色の濃さ | 色が淡くなる | 色が濃くなる | お好みの濃さに（ややうす目の方が自然です。） |
| 色あい | 赤っぽくなる | 緑っぽくなる | 肌色がきれいに見えるように |
| 画質 | やわらかな画質になる | くっきりとした画質になる | ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側へ |
| 色温度 | 低/中/高 | | 室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。 |
| (液晶テレビモニター接続時のみ) バックライト | 暗くなる | 明るくなる | お好みに合わせて見やすい明るさに |
| 標準に戻す | はい/いいえ | | 「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 |

各映像設定項目は、地上アナログ放送やデジタル放送(HDD/DVD再生含む)、ビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。また、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度、バックライトは映像モードごとに設定することができます。

**2** 設定が終了したら または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 1 、 2 をくり返します。

●設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

**3** メニューボタンを押して、メニューを消す

### お知らせ

●明るさは、調節値が＋31のときに ボタンを押し続けると、＋32～＋40の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。）暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは＋31までの範囲内でお使いください。

●ビデオ、DVDプレーヤー、テレビゲーム機器およびパーソナルコンピュータ等の静止した画像を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する 88 、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

●消費電力低減（強）に設定しているときは、明るさ（プラズマテレビモニター）またはバックライト（液晶テレビモニター）の調節はできません。 81

# さらにお好みの映像設定をしたいとき

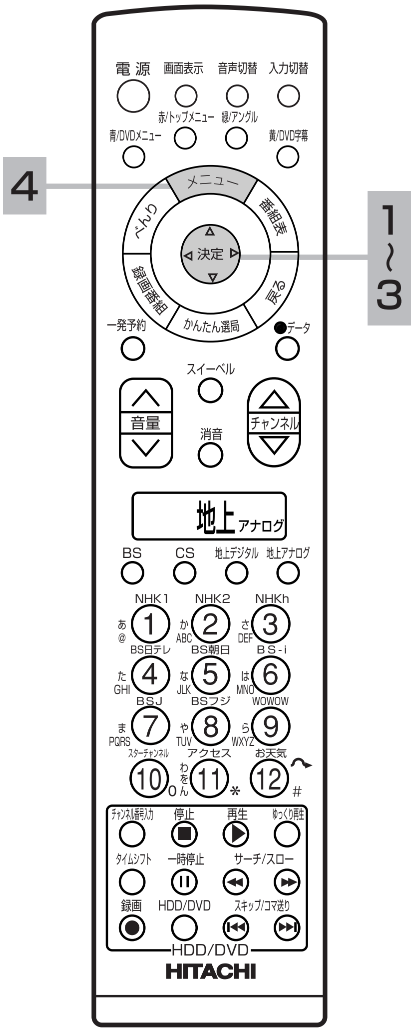


## ディテール、コントラストなどの設定

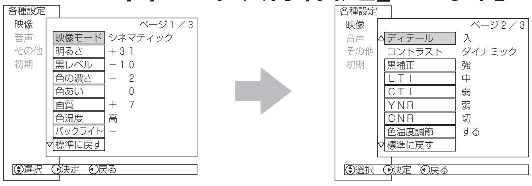
お好みに合わせてディテール、コントラスト，色温度調節の設定ができます。さらに映像モードで「シネマティック」を選んでいるときは、黒補正、LTI、CTI、YNR、CNRの設定ができます。

●この映像設定は、PC入力時ご使用になれません。

34 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



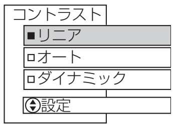

### 1 で2ページ目の「映像設定」を表示させる



### 2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する

（例）コントラストを設定する場合

で設定します。




| 映像設定 項目 | | 設定のポイント |
|---|---|---|
| ディテール | 入/切 | ビデオ入力またはデジタル放送で映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は「切」にします。 |
| コントラスト | リニア/オート/ダイナミック | 「リニア」：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。「オート」：映像の明るい部分を検知して白つぶれのない自然な明るさに自動調節します。「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。 |
| 黒補正 | 切/弱/中/強 | 黒レベル補正を調節できます。 |
| LTI | 切/弱/中/強 | 輝度信号の鮮鋭度を調節できます。 |
| CTI | 切/弱/中/強 | 色信号の鮮鋭度を調節できます。 |
| YNR | 切/弱/強 | 輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。 |
| CNR | 切/弱/強 | 色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。 |
| 色温度調節 | する/しない | 色温度調節機能のする/しないを選択します。「する」のときはお好みに合わせて色温度を調節できます。 62 |
| 標準に戻す | はい/いいえ | 「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 |

●地上アナログ放送やデジタル放送(HDD/DVD再生含む)、ビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。

●ディテール、コントラスト、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。

●黒補正、LTI、CTI、YNR、CNRは、映像モードの設定が「シネマティック」のときに設定できます。

### 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

### 4 メニューボタンを押して、メニューを消す

**メ モ**

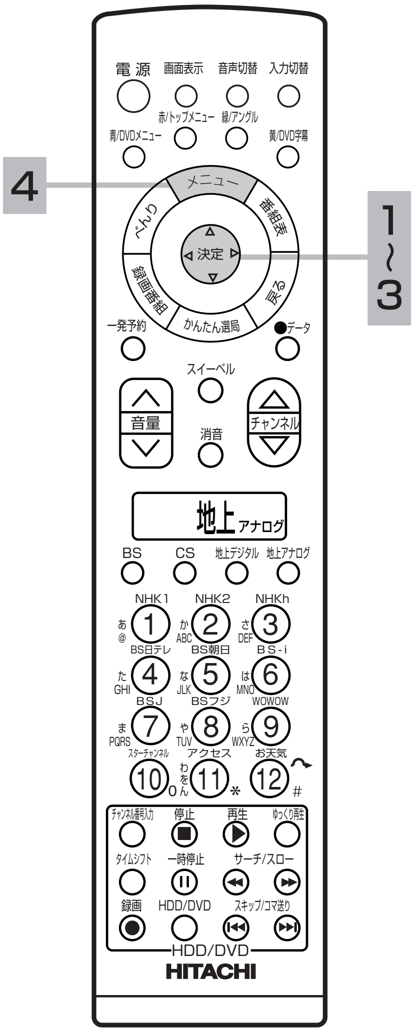
**ディテールについて**
地上アナログ放送をご覧になっているときは設定できません。

## さらにお好みの映像設定をしたいとき（つづき）

# 色温度の調節

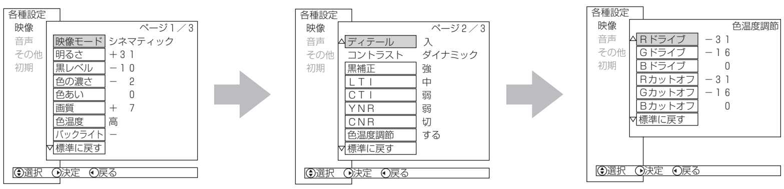
**色温度調節「する」61 のときは、お好みに合わせて色温度を調節することができます。**

●この色温度調節はPC入力時ご使用になれません。



**34 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。**

### 1 で「色温度調節」画面を表示させる

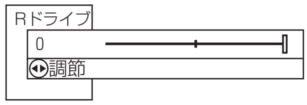


●色温度調節画面は、2ページ目と3ページ目の間に表示されます。

### 2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 で調節する

**（例）Rドライブを調節する場合**

で調節します。




| 映像設定 項目 | → または | | | 調節のポイント |
|---|---|---|---|---|
| Rドライブ | 明るい部分の赤がおさえられる | −63～0 | 調節しない | 明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。 |
| Gドライブ | 明るい部分の緑がおさえられる | −63～0 | 調節しない | |
| Bドライブ | 明るい部分の青がおさえられる | −63～0 | 調節しない | |
| Rカットオフ | 暗い部分の赤がおさえられる | −31～31 | 暗い部分が赤っぽくなる | 暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。 |
| Gカットオフ | 暗い部分の緑がおさえられる | −31～31 | 暗い部分が緑っぽくなる | |
| Bカットオフ | 暗い部分の青がおさえられる | −31～31 | 暗い部分が青っぽくなる | |
| 標準に戻す | はい/いいえ | | | 「はい」を選び、決定ボタンを押すと、調節量が0に戻ります。 |

●色温度調節は 60 で選んだ色温度「高、中、低」のモード毎に調節できます。

### 3 設定が終了したら決定ボタンを押す

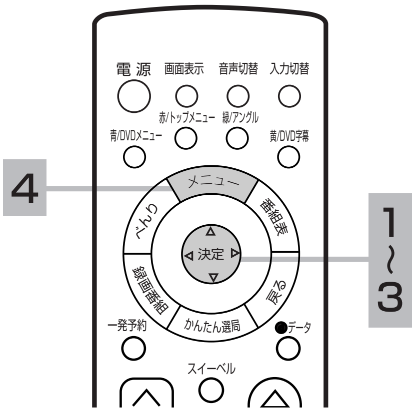
設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

### 4 メニューボタンを押して、メニューを消す

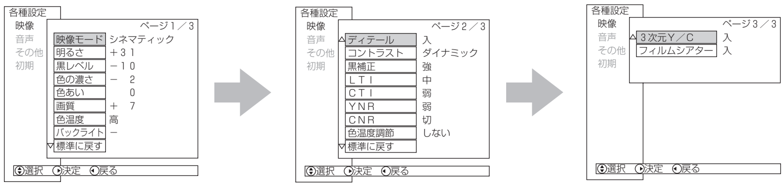
# 3次元Y/C、フィルムシアターの設定

ご覧になる映像ソースに合わせて、3次元Y/C、フィルムシアターの設定ができます。

34 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。




## 1 で3ページ目の「映像設定」を表示させる

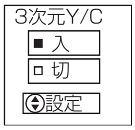



●色温度調節「する」のとき 61 、3ページ目の映像設定は、色温度調節画面の次に表示されます。

## 2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する

(例) 3次元Y/Cを設定する場合

で設定します。




| 映像設定 項目 | | 調節のポイント |
|---|---|---|
| 3次元Y/C | 入/切 | ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。 |
| フィルム シアター | 入/切 | 「入」：映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。<br>「切」：映像の切替り時が自然に見えないときは「切」にします。 |

フィルムシアターは、地上アナログ放送やビデオ1～ビデオ5の各入力モード毎に設定することができます。

## 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

3次元Y/C、フィルムシアターの設定は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

## 4 メニューボタンを押して、メニューを消す

### お知らせ

**フィルムシアターについて**

「入」でご覧になると、次の様な不自然な映像になる場合があります。

- ●映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。
- ●CMやアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
- ●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。

これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、フィルムシアターを「切」でご覧ください。

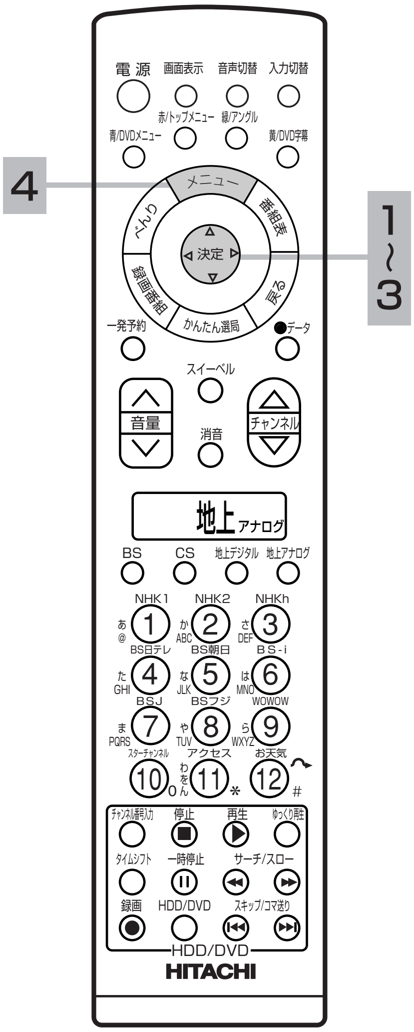
### メモ

- ●3次元Y/C設定は、PC入力、S映像入力、コンポーネント入力、デジタル放送、HDD/DVD再生をご覧になっているときは設定できません。
- ●フィルムシアター設定は、PC入力をご覧になっているときは設定できません。また、コンポーネント入力またはデジタル放送をご覧になっているときは、本機と接続するテレビモニター部のタイプや映像/放送フォーマットにより設定できない場合があります。この場合は、設定項目がグレーで表示されます。

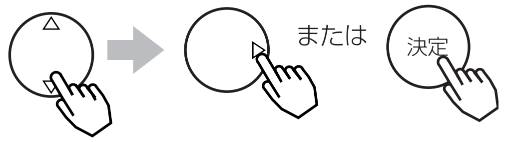
# 映像特殊設定について

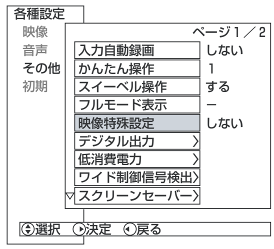
店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。

34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

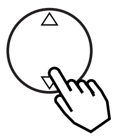


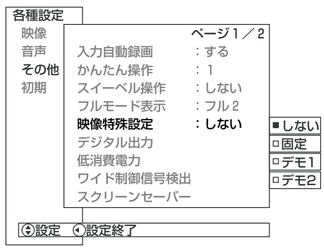

**1** で「映像特殊設定」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する




**2** でモードを選ぶ





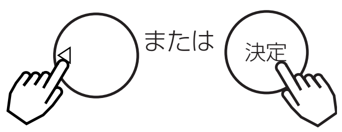

で下記モードが選択できます。

「しない」 ：通常モード
通常はこのモードでお使いください。

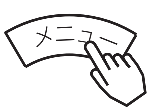
「固定」 ：映像設定の固定モード
映像設定の操作はできません。

「デモ1/デモ2」：映像のデモモード1/2

**3** 設定が終了したら または決定ボタンを押す

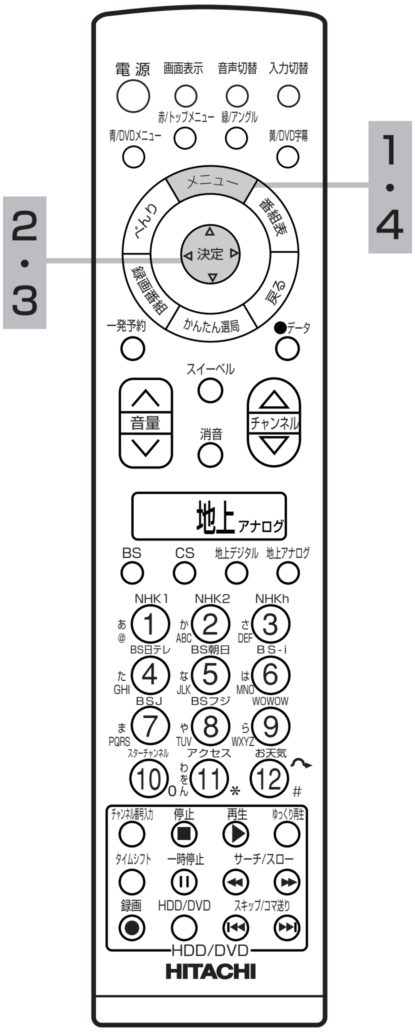



**4** メニューボタンを押して、メニューを消す



# 音声モードを選びたいとき

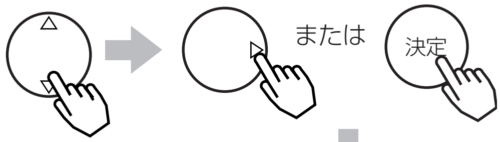


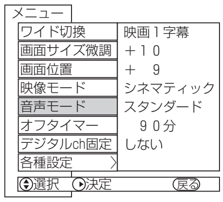



## 1 メニューボタンを押す

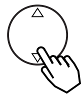


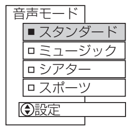

## 2 で「音声モード」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する



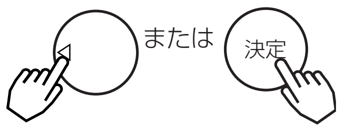

下記モードを選択できます。






スタンダード/ミュージック/シアター/スポーツ

## 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す




## 4 メニューボタンを押して、メニューを消す




**メ モ**

**音声モードのお買い上げ時の設定について**

●ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。

●シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。

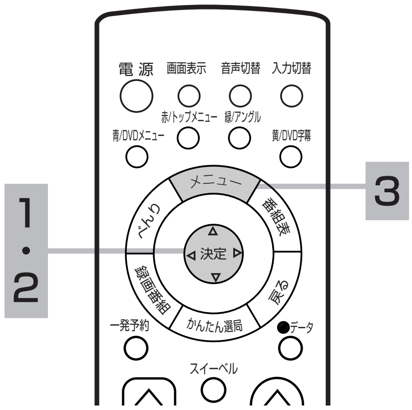
●スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

**音声モードについて**

各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックバス（TruBass)、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

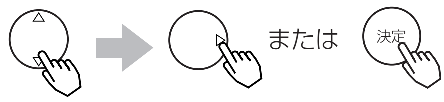
# 音声設定をしたいとき

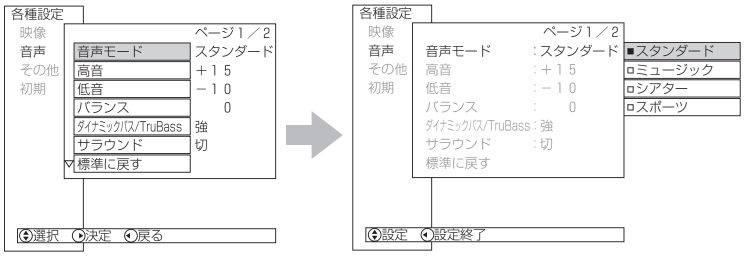
お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、ダイナミックバスまたはTruBass、サラウンドなどの設定ができます。




**34** の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

## 1 (▲▼)で設定したい項目を選び、(▶)または決定ボタンを押し、(▲▼)で設定する




| (▲▼) 音声設定 項目 | (▶)➡(▲▼) | | 設定のポイント |
|---|---|---|---|
| 音声モード | スタンダード/ミュージック/スポーツ/シアター | | 映像ソースに合わせて設定します。 |
| 高　音 | 高音がおさえられる | 高音が強調される | 高音、低音、バランスはそれぞれ－10～＋10までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。 |
| 低　音 | 低音がおさえられる | 低音が強調される | |
| バランス | 左スピーカーの音が強調される（－） | 右スピーカーの音が強調される（＋） | |
| ダイナミックバス/TruBass | 切/弱/中/強 | | 低音を強調する効果量を調節できます。お好みの設定にします。 |
| サラウンド | 入/切 | | 「入」にすると、臨場感のある音声を再生することができます。 |
| 標準に戻す | はい/いいえ | | 「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 |

## 2 設定が終了したら(◀)または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 1 、 2 をくり返す。

## 3 メニューボタンを押して、メニューを消す

### お知らせ

●音量が大きいときにダイナミックバス/TruBassにより低音が歪む場合があります。その場合にはダイナミックバス/TruBassの効果を弱めてください。
●サブウーハーをご使用になる場合にはダイナミックバス/TruBassの設定を「切」にすることを推奨します。

### メ モ

**音声設定の効果について**

**●ダイナミックバス/TruBass**
ダイナミックバス/TruBassの効果を切換えることにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などをお好みの設定にできます。

**●サラウンド：入**
臨場感のある音声を楽しむことができます。
地上アナログ放送、デジタル放送(HDD/DVD再生含む)がモノラルのとき、ビデオ入力、PC入力がモノラル音声のときは、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送で雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にするか、またはサラウンドを「切」にしてください。デジタル放送は、TruSurround出力の設定 67 が優先されます。

**音声モードのお買い上げ時の設定について**
●ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。
●シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
●スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

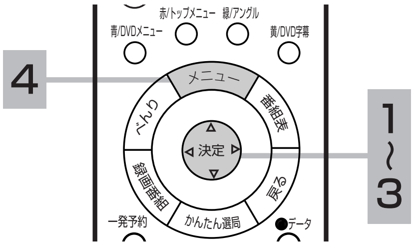
**音声モードについて**
各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックバス(TruBass)、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

**TruBassについて**
本機と接続するテレビモニター部によりTruBassと表示される場合があります。
対象機種：W55-P5500タイプ

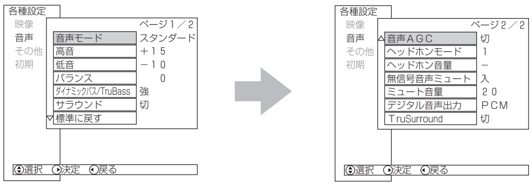
# さらにお好みの音声設定をしたいとき

音声AGC（音量の自動調節）、ヘッドホンモード、ヘッドホン音量などの設定ができます。

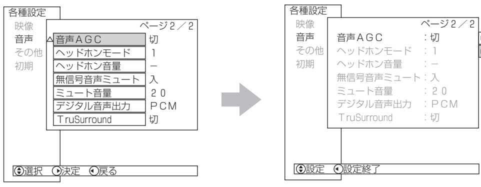
34 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。




## 1 で2ページ目の「音声設定」を表示させる




## 2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する




| 音声設定 項目 | → | 設定のポイント |
|---|---|---|
| 音声AGC | 入/切 | 「入」にすると、チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。 |
| ヘッドホンモード | 1/2 | 「1」:ヘッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。2画面時は、選択した画面の音が出ます。<br>「2」:ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。2画面時は、右側の画面の音が出ます。 |
| ヘッドホン音量 | 音量が小さくなる（最小0） / 音量が大きくなる（最大63） | ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。 |
| 無信号音声ミュート | 入/切 | 「入」にすると、地上アナログ放送の無信号チャンネルを選択した場合などにノイズ音を出さないようにすることができます。 |
| ミュート音量 | 音量が小さくなる（最小0） / 音量が大きくなる（最大63） | 消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときの音量が変わります。 54 |
| デジタル音声出力 | AAC/PCM | 光デジタル音声出力フォーマットを設定します。<br>「AAC」:MPEG-2 AAC対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。<br>「PCM」:MPEG-2 AACに対応していないオーディオ機器にに接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。 |
| TruSurround | 入/切 | 「入」:デジタル放送のときサラウンド効果のある音声が出力されます。<br>「切」:デジタル放送のときサラウンド効果のない、そのままの音声が出力されます。 |

## 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 2 、 3 をくり返す。

## 4 メニューボタンを押して、メニューを消す

### お知らせ

**デジタル音声出力について**

●ダウンコンバート録画 127 の場合、デジタル音声出力をAACに選択していてもPCM出力になります。

**ヘッドホンモードについて**

●ヘッドホンモードを「1」から「2」に切り換えると、ヘッドホン音量は音量ボタンで調節した音量と同じ数字に書き替わります。

●ヘッドホンモード「2」から「1」に切り換えると、音量ボタンで調節した音量は、直前のヘッドホン音量と同じ数字に書き替わることがあります。

●デジタル放送と再生画面との2画面表示状態では、ヘッドホンモードを「2」に設定していても、選択した画面の音声をヘッドホンから出力します。

**音声AGCについて**

●本機と接続するテレビモニター部により選択できない場合があります。

### メ モ

**音声設定の効果について**

**●ミュート音量**

消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。
ただし、音量ボタンで調節した音量より大きい値にした場合は、消音ボタンを押しても音量は変わりません。

**●ヘッドホンモード「2」の場合**

ヘッドホンの音量を調節できます。
ヘッドホンを差し込んでもスピーカーの音は消えません。
スピーカーからの音を小さくしたいときは、音量ボタンで調節してください。

**●無信号音声ミュート**

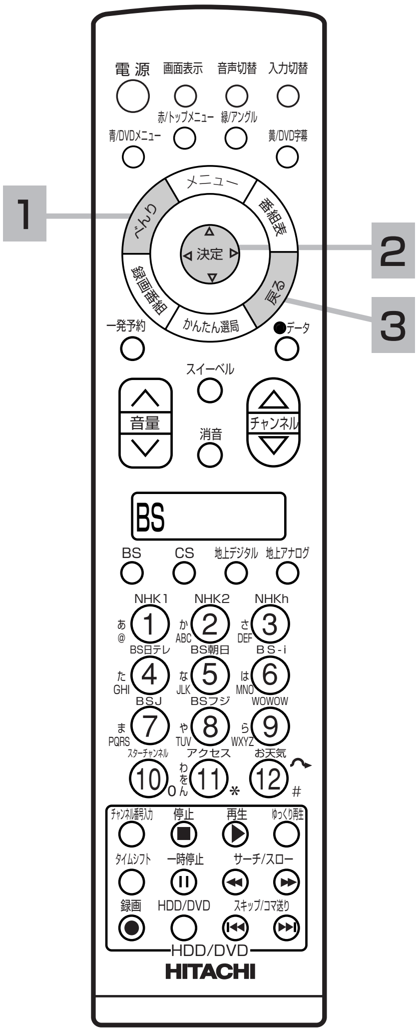
地上アナログ放送の通常の１画面のときのみ働きます。2画面、マルチ画面やPCウインドウなどでは動作しません。無信号チャンネルでも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

**●デジタル音声出力の設定について**

地上アナログ放送やビデオ入力、PC入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。

# 2/マルチ画面を楽しみたいとき

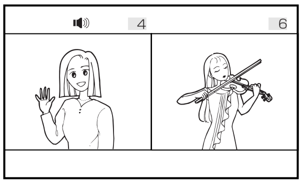
気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。



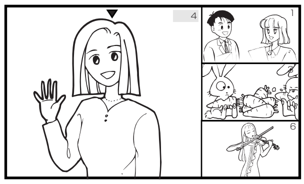

## 2／マルチ画面モードについて

2／マルチ画面モードには2画面モードとマルチ画面モードの2種類があります。

**2画面モード**：
同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードです。69



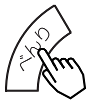
**マルチ画面モード**：
裏番組のチェックに便利なモードです。
よくご覧になる番組をあらかじめ設定しておきます。71

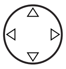


## 2／マルチ画面モードの選びかた

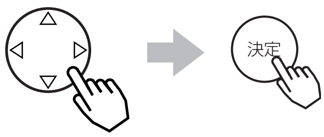
### 1 べんりボタンを押す

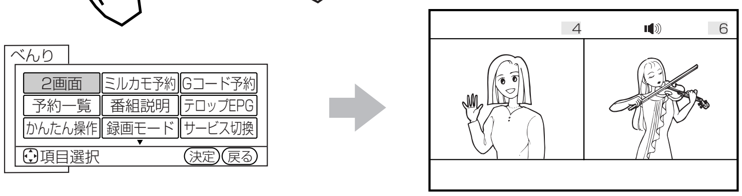
べんり画面が表示されます。

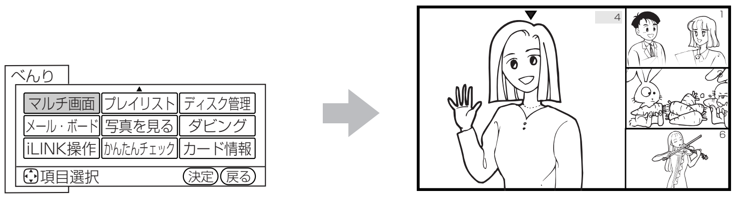


### 2 で「2画面」または「マルチ画面」モードを選び、決定ボタンを押す

2画面またはマルチ画面のうち表示させたいモードを選びます。
決定ボタンを押すと、選択画面が消えてマルチ画面モードに切り換わります。



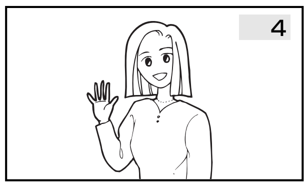




### 3 戻るボタンを押す

2画面またはマルチ画面が終了します。

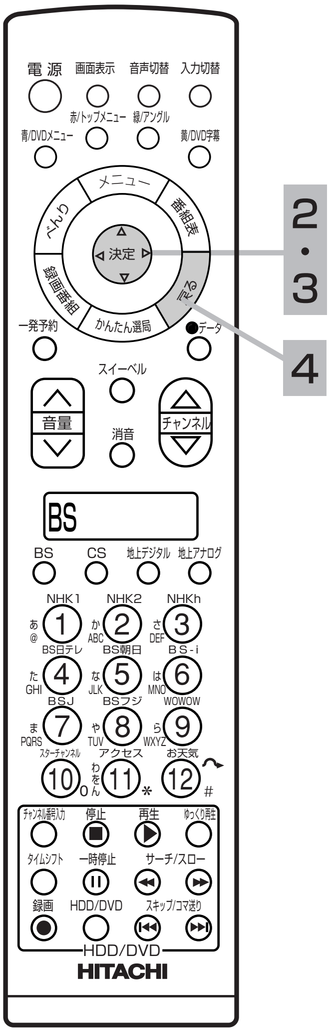




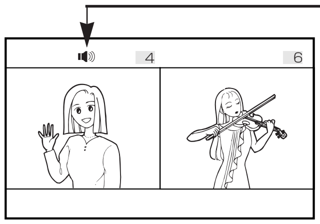
●べんり画面で同じ画面モードを選択し、決定ボタンを押した場合でも2/マルチ画面が解除されます。

# 2画面を楽しみたいとき

**同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。**
**番組録画中や再生中でも2画面を楽しむことができます。** 160




## 1 68 の操作で2画面を表示させる



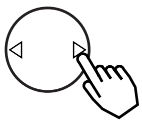

音声を選んでいる
画面を示します。

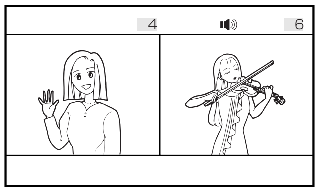
- ●右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
- ●デジタルチャンネルやi.LINK端子に接続したD-VHS画面およびSDメモリーカードの「写真を見る」画面は、同時に2画面で見ることはできません。
- ●PC入力をご覧になっているとき、べんり画面の2画面ボタンを操作すると、PC画面内に地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。73
  2画面をご覧になっているときは、PC入力を選ぶことはできません。

## 2 画面切り換え

### ◁▷ で左画面と右画面を切り換える

🔊表示が選ばれた画面を示します。

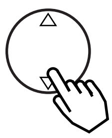


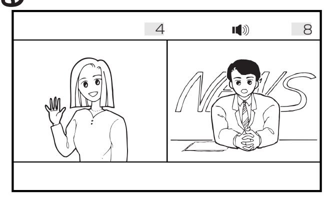



## 3 チャンネル切り換え

### △▽ でチャンネルを切り換える

🔊が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。

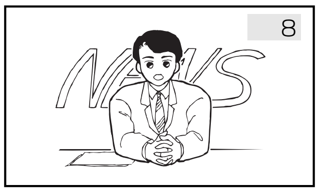





- ●左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- ●チャンネルボタンでも選べます。
- ●ビデオ1～ビデオ5に切り換えるときは、入力切換ボタンで切り換えてください。
- ●デジタル放送に切り換えるときは、BS、CS、地上デジタルボタンで切り換えてください。

## 4 戻るボタンを押すと🔊表示の画面が1画面となって2画面を終了します

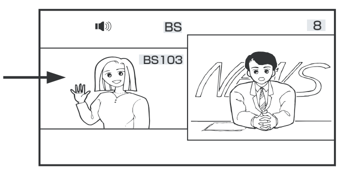





**メ モ**

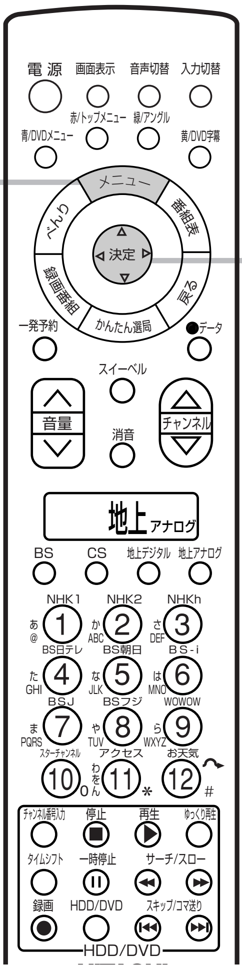
地上デジタル、BS・CSデジタル放送の16：9映像、「写真を見る」の画面、ビデオ4、5のコンポーネント入力（1125i(1080i)、750p(720p)）の場合、ワイド画面のまま表示されます。

16：9
映像



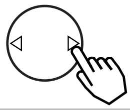

多機能の使いかた

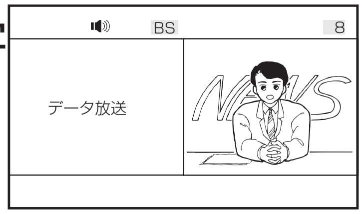
## 2画面を楽しみたいとき（つづき）



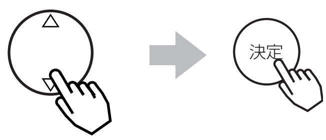

### 2画面時にデータ放送または写真を見る画面を操作するには

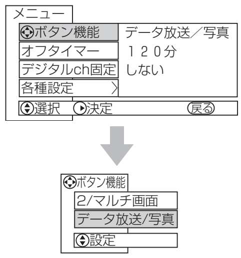
**1** でデータ放送または写真を見る画面を選択する






**2** メニューボタンを押し、で「ボタン機能」を選び、または決定ボタンを押し、で「データ放送/写真」を選択する




**3** 設定が終了したらメニューボタンを押す

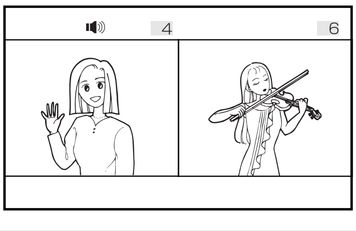
戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

**4** データ放送および写真をみる

画面操作のしかたはデータ放送 120 および写真を見る 79 をご覧ください。

**5** 2画面の操作に戻すときは、2 で「2/マルチ画面」を選択します。

**メ モ**




**2画面について**

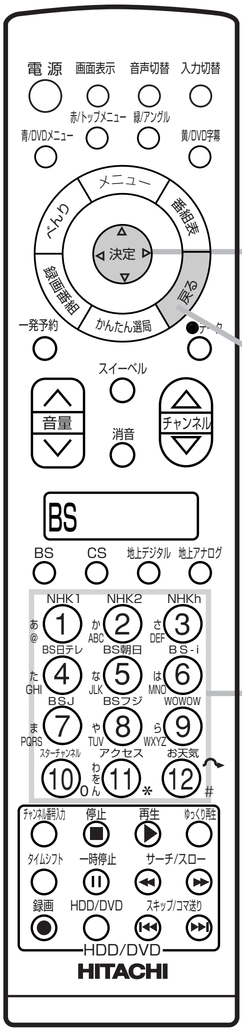
2画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになっています。

| | | 選んでいる画面 | |
|---|---|---|---|
| | | 左画面 | 右画面 |
| スピーカー | | 左画面の音声 | 右画面の音声 |
| ヘッドホン | モード「1」 | 左画面の音声 | 右画面の音声 |
| | モード「2」 | 右画面の音声 | 右画面の音声 |
| モニター出力 | | 左画面の映像、音声 | 右画面の映像、音声 |

●ヘッドホンモードの選択は 67 を参照してください。
●「写真を見る」画面を選択した際は、音声は出力されません。

**2画面時のモニター出力について**

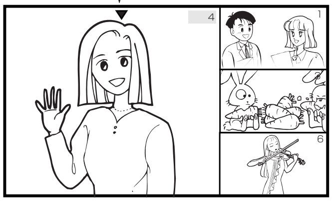
●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。ただし、番組録画中や再生中の二画面表示の場合は、選んでいる画面にかかわらず固定となります。160
●メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定のときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されません。
デジタルch固定「する」のとき（録画予約を実行しているとき）143 は、デジタル放送の映像と音声が出力されます。
●ビデオ4，5入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニュー「初期」の「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。281




# マルチ画面を楽しみたいとき

## 1 68 の操作でマルチ画面を表示させる

選んでいる画面を示します。



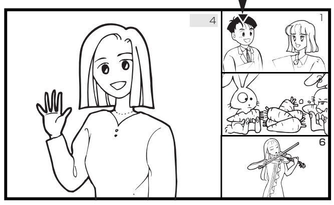
●PC入力をご覧になっているとき、マルチ画面を選ぶことはできません。
また、番組録画中や再生中にマルチ画面を選ぶことはできません。
●マルチ画面をご覧になっているときはPC入力を選択できません。

## 2 画面切り換え

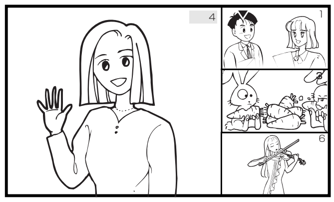
### で操作画面を切り換える

▼表示が選んでいる画面を示します。

選んでいる画面を示します。



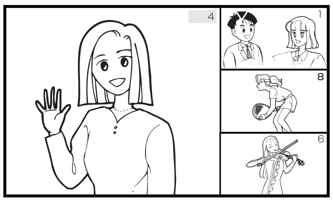
## 3 チャンネル切り換え



### で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になります。

## 4 チャンネルボタンで選局する

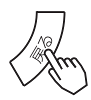


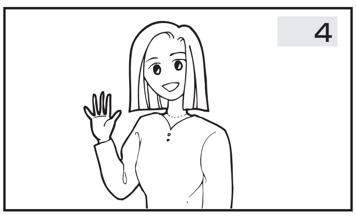


●入力切換ボタンでビデオモードを選ぶこともできます。
①子画面を選択したときは、でお好みの子画面を選ぶと、選んだ画面（表示色が緑色）が動画で表示されます。
他の子画面は、静止画で表示されます。
何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。
②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選択してマルチ画面を終了します。
●操作画面が子画面のときは、デジタル放送やビデオ4、5入力は選択できません。
●操作画面が親画面のときは、、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。また、入力切換ボタンでコンポーネント入力を選択することもできます。

## 5 戻るボタンを押す

マルチ画面が終了します。





多機能の使いかた

**お知らせ**

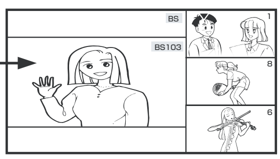
**マルチ画面時の画面切り換えについて**
●マルチ画面をご覧になっているとき、PC入力を選択することはできません。
●子画面は、デジタル放送、HDD/DVD再生およびビデオ4〜5入力を選択することはできません。

**マルチ画面時の音声についてのご注意**
マルチ画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

**メ モ**

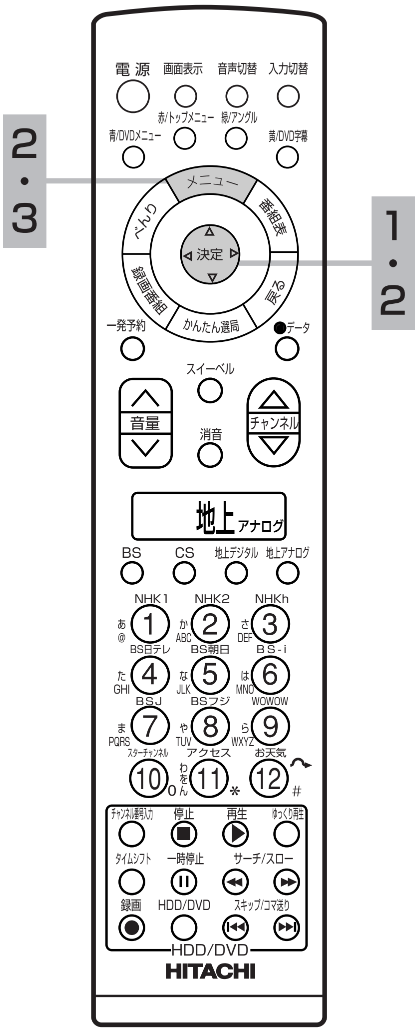
親画面が、地上デジタル、BS・CSデジタル放送の16：9映像、「写真を見る」の画面、ビデオ4、5のコンポーネント入力（1125i(1080i)、750p(720p)）の場合、ワイド画面のまま表示されます。

16：9
映像

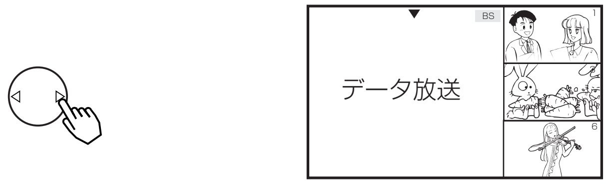


## マルチ画面を楽しみたいとき(つづき)

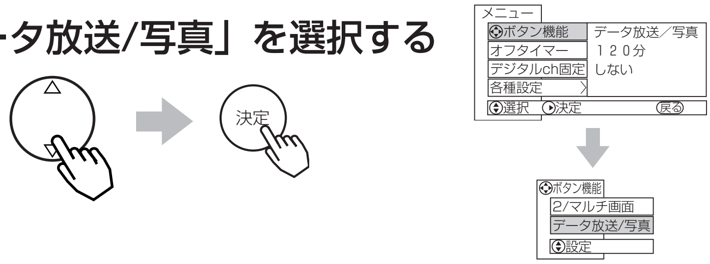
### マルチ画面時にデータ放送または写真を見る画面を操作するには



**1** (◁▷)でデータ放送または写真を見る画面を選択する




**2** メニューボタンを押し、(△▽)で「(✥) ボタン機能」を選び、(▷)または決定ボタンを押し、(△▽)で「データ放送/写真」を選択する




**3** 設定が終了したらメニューボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

**4** デジタル放送および写真をみる

画面操作のしかたは「データ放送」120 および「写真を見る」79 をご覧ください。

**5** マルチ画面の操作に戻すときは
2 で「2/マルチ画面」を選択します。

メ モ

**マルチ画面時のモニター出力について**

●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。モニター出力端子からは親画面の映像と音声が出力されます。

●メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定のときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されません。144

デジタルch固定「する」のとき（録画予約を実行しているとき）は、デジタル放送の映像と音声が出力されます。

●ビデオ4〜ビデオ5入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。

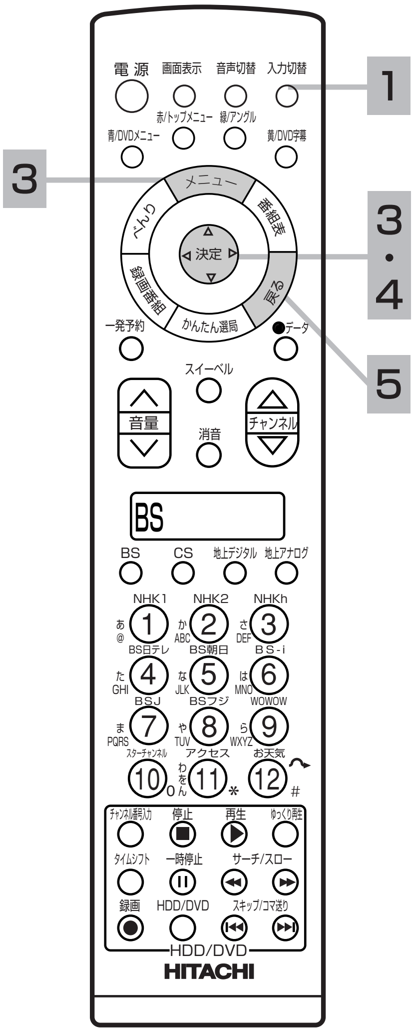
●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1)」を「する」に設定してください。281

**チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは**

引越しなどにより、チャンネル合せ（地域番号）で地域番号を変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

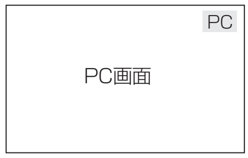
# PCウィンドウを楽しみたいとき

## PC入力をご覧になりながら裏番組をチェックする（PCウィンドウで見る）

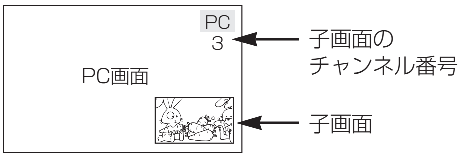



### 1 入力切換ボタンでPC入力を選ぶ




### 2 68 の操作で「2画面」を選んで決定ボタンを押す



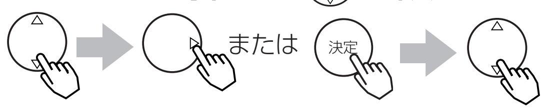

PC画面の右下に、地上アナログ放送、デジタル放送またはビデオ入力が子画面表示されます。

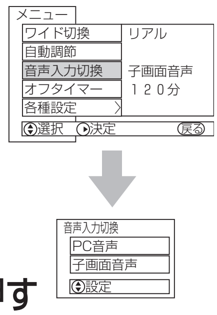
### 3 音声を選ぶ

お買上げ時、スピーカーからはPC音声入力からの音声が出力されます。スピーカーの音声は、子画面の音声に切り換えることもできます。

**①メニューボタンを押す**

**②（上下ボタン）で「音声入力切換」を選び、（右ボタン）または決定ボタンを押し、（上下ボタン）で設定する**




（上下ボタン）下記モードが選択されます。

PC音声/子画面音声

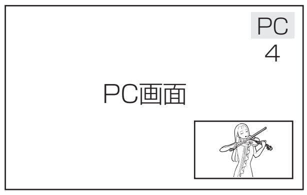
**③設定が終了したらメニューボタンを押す**

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

●ヘッドホンからの音声は、ヘッドホンモードの設定 67 により、次の音声が出力されます。
・ヘッドホンモード「1」：「音声入力切換」で選んだ音声
・ヘッドホンモード「2」：子画面の音声

### 4 子画面を選ぶ

**チャンネルボタン（①～⑫）またはチャンネルアップダウンボタンでチャンネルを切り換える**




●CHスキップ（空きチャンネルの飛び越し選局）230 239 244 や、入力スキップ 282 を設定したチャンネルや入力モードは選べません。
●親画面の入力モードを切り換えるときは、5 で子画面を解除してから行ってください。

### 5 戻るボタンを押す

子画面が解除されます。

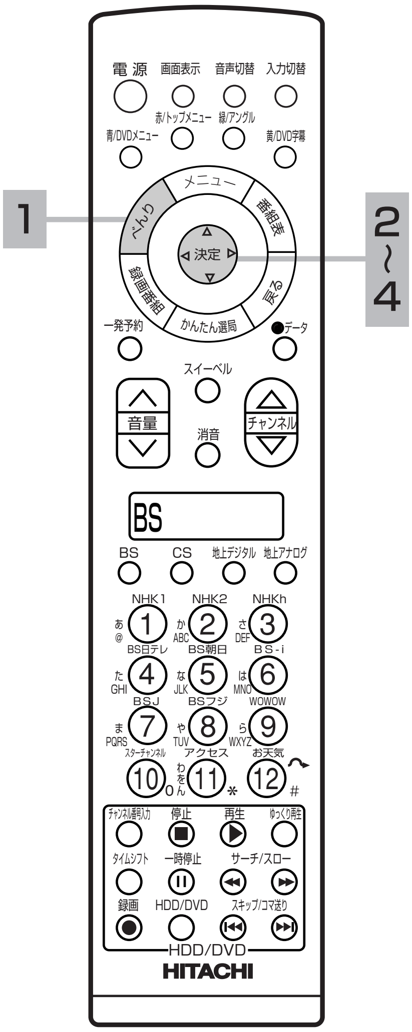


メモ

●子画面は（上下左右ボタン）でも選ぶことができます。
（上下ボタン）でチャンネルを切り換える
（左右ボタン）で入力モードを切り換える
●モニター出力からは、PC入力および子画面の映像は出力されません。
子画面にはHDD/DVD再生画面は、出力されません。

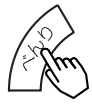
# 「かんたんチェック」で番組を選びたいとき

**地上アナログ放送、デジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像をメディアの違いを気にすることなく、気軽に画面で選ぶことができます。**



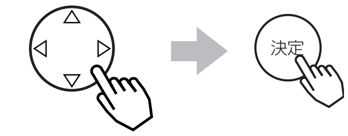

## 1 べんりボタンを押す

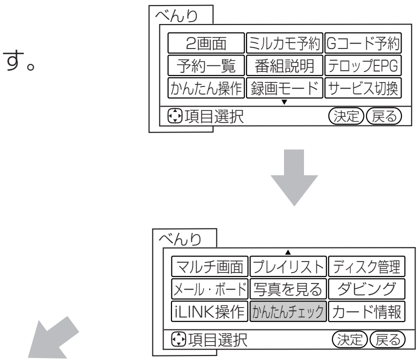
べんり画面が表示されます。

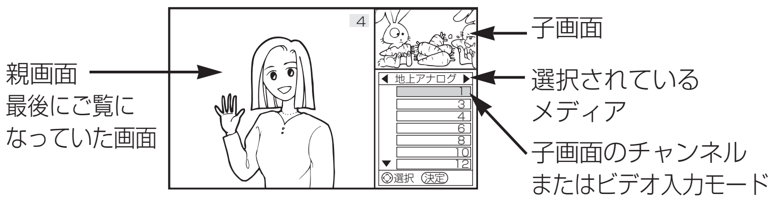



## 2 ◇で「かんたんチェック」を選び、決定ボタンを押す

かんたんチェック画面が表示されます。



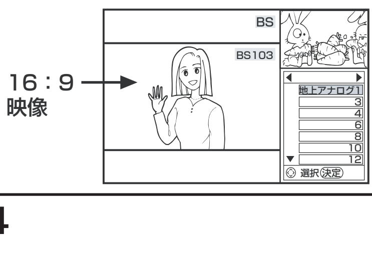



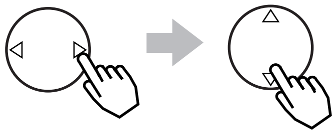

- ●デジタル放送のチャンネルおよびi.LINK接続によるD-VHS入力は、同時に2画面で見ることはできません。
- ●PC入力をご覧になっているときは、かんたんチェック画面にすることはできません。また、かんたんチェック画面のときにPC入力を選ぶことはできません。
- ●HDD/DVD再生画面は表示できません。

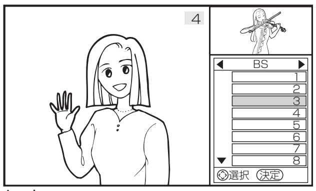
**メ モ**

親画面が、地上デジタル、BS・CSデジタル放送の16：9 映像、「写真を見る」の画面、ビデオ4、5 のコンポーネント入力（1125i(1080i)、750p(720p)）の場合、ワイド画面のまま表示されます。



## 3 でメディア（地上アナログ放送、デジタル放送(BS、CS、地上デジタル)、外部機器）を選択し、でチャンネルまたはビデオ入力を選ぶ






●メディアは地上アナログが最初に選択されます。

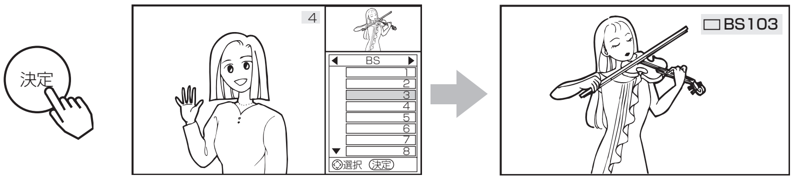
●メディアを切り換えたときは、最上段のチャンネルまたはビデオ入力モードが選択されます。

●「▼」の表示があるときは、を押すと次のページが表示されます。
「▲」の表示があるときは、を押すと前のページが表示されます。

●親画面はチャンネルまたは入力切換ボタンで選ぶことができます。
チャンネルアップダウンボタンでも選択できますが、CHスキップ設定 230 239 244 で「スキップする」に設定したチャンネルは選べません。

## 4 決定ボタンを押す

子画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードが選択され、かんたんチェック画面を終了します。




●もう一度、べんり画面で「かんたんチェック」を選んで決定ボタンを押すか、または戻るボタンを押しても終了することができます。この場合は親画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードのまま、かんたんチェック画面を終了します。

**メ モ**

●メディア「地上アナログ」は、空きチャンネルを表示しないようにできます。（CHスキップ設定で「スキップする」に設定した場合 230 ）

●メディア「BS」「CS」「地上デジタル」は、リモコンのBS、CS、地上デジタルチャンネルボタン（1～12）の番号を表示したものです（チャンネル番号ではありません)。

●「地上デジタル」を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH合せ（地域名)） 232 を行なうことが必要です。

●リモコンのデジタルチャンネルボタンは、お買い上げ時 42 のデジタル放送が設定されています。
メディア「BS」「CS」「地上デジタル」で子画面に表示されるデジタル放送を変更したいときは、デジタルチャンネルの設定(CH合せ(マニュアル)) 237 242 にしたがって設定しなおしてください。

●メディア「外部機器」は、使用しない入力を表示しないようにできます。（入力スキップ設定で「スキップする」に設定した場合 282 ）

●CHスキップ設定 230 で地上アナログ放送のすべてのチャンネルが「スキップする」設定のときは、かんたんチェック画面は操作できません。

●入力スキップ設定 282 で、すべての入力が「スキップする」に設定されている場合は、メディア「外部機器」は選択できません。

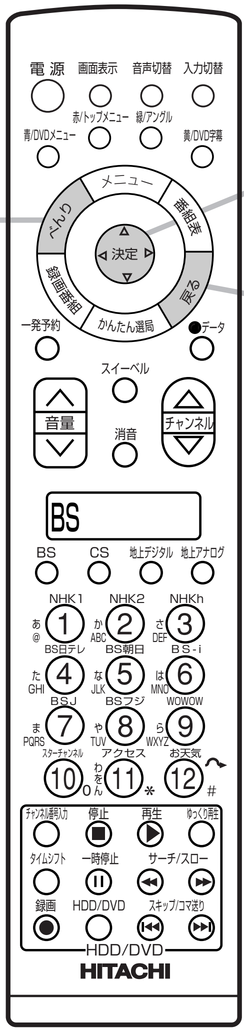
●親画面でデジタルチャンネルまたはi.LINK接続によるD-VHS入力をご覧になっているときは、子画面でメディア「BS」「CS」「地上デジタル」は選択できません。

●デジタルch固定「する」のとき（録画予約が実行中のとき）は、メディア「BS」「CS」「地上デジタル」は選択できません。

●メディア「外部機器」は、i.LINK接続によるD-VHS入力およびPC入力は表示できません。

# 「かんたん操作」で外部機器を操作したいとき

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
操作できる外部機器とメーカーについては、285 をご覧ください。

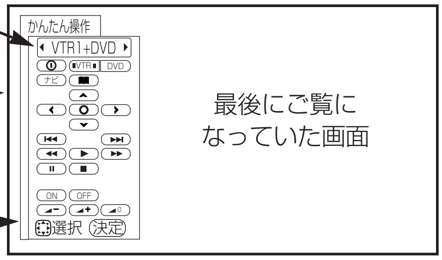



## かんたん操作画面の説明

外部機器の名称

操作ボタン
（選んだ操作ボタンの背景は、黄色で表示されます。）

操作に関するメッセージを表示




### 操作ボタン一覧

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ⏻ | ：電源 | ▶ | ：再生 | ⊕ | ：チャンネルアップ |
| 📖 | ：メニュー | ❚❚ | ：一時停止 | ⊖ | ：チャンネルダウン |
| ▲▼◀▶ | ：カーソル | ■ | ：停止 | ↘ | ：衛星切換 |
| ○ | ：決定 | ● | ：録画（VTR機器のみ） | ⓪~⑨ | ：チャンネル番号 |
| ナビ | ：ナビ | ◀◀ | ：巻戻し/早戻し | ⏻ | ：アンプ電源（AVアンプ） |
| VTR / DVD | ：VTR/DVD切換 | ▶▶ | ：早送り | ◢+ | ：音量アップ（AVアンプ） |
| HDD / DVD | ：HDD/DVD切換 | ❙◀◀ | ：一つ前へスキップ | ◢- | ：音量ダウン（AVアンプ） |
| | | ▶▶❙ | ：一つ先へスキップ | ◢ | ：消音（AVアンプ） |
| | | | | ON | ：電源ON（AVアンプ） |
| | | | | OFF | ：電源OFF（AVアンプ） |
| | | | | ↘ | ：入力切換（AVアンプ） |

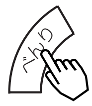
## かんたん操作画面の使いかた

### 準備

①あらかじめ接続する外部機器をIRコントロール設定画面で登録します。285
②かんたん操作モードを設定します。83

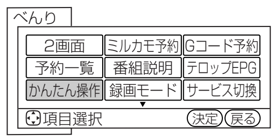
### 1 べんりボタンを押す

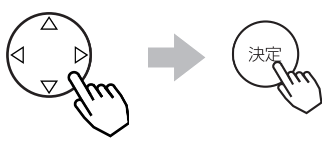
べんり画面が表示されます。



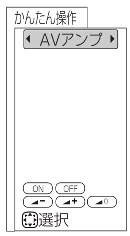

### 2 で「かんたん操作」を選び、決定ボタンを押す

かんたん操作画面が表示されます。




（テレビにAVアンプが設定されている場合）

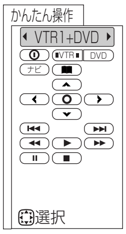



●PC入力画面をご覧になっているときには操作できません。

**お知らせ**

●かんたん操作機能をご使用になるにはIRコントロール設定 285 で、ご使用になる外部機器とメーカーを設定してください。
●かんたん操作機能で操作できる外部機器とメーカーは 285 をご覧ください。
●予約録画実行中のときは、かんたん操作機能をご使用になれません。
●手順4で決定ボタンは長押ししないでください。リモコン送信機とIRコントローラーからのリモコン信号が干渉しやすくなり、外部機器が正常に動作しにくくなることがあります。

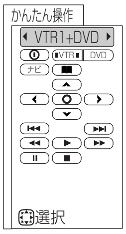
## 3 で操作する外部機器を選ぶ




を押すごとに、下記の入力端子に接続した外部機器が選択できます。
テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ビデオ3/ビデオ4/ビデオ5

●入力表示書換設定で各入力端子に設定した外部機器の名称が表示されます。右図はビデオ1入力端子にVTR1＋DVD（外部機器DVD付きVTR）を設定したときの例です。
●テレビは、地上アナログ放送とデジタル放送を意味します。
●入力スキップを設定したビデオ入力は選ぶことができません。
●かんたん操作画面の外部機器にPC入力を選ぶことはできません。

## 4 決定ボタンを押す

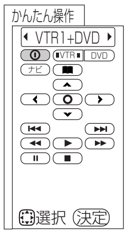



操作する外部機器の映像をご覧になりたいときに押します。



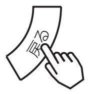

●操作する外部機器が接続されたビデオ入力が選択されます。

## 5 を押し で操作ボタンを選び、決定ボタンを押す




を押すと、カーソルが操作ボタンに移ります。
決定ボタンを押すとIRコントローラーのリモコン発光部から外部機器を制御する信号が送信されます。

## 6 戻るボタンを押す




●かんたん操作画面が解除されます。
●チャンネルボタン、チャンネルアップボタン、入力切換ボタンを押すと、かんたん操作画面は解除されます。
●メニューやべんりなど他のメニュー画面を出したときもかんたん操作画面が解除されます。

**メ モ**

●入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ5」でも共通で使用することができます。285
●操作ボタンのチャンネルアップダウン（⊕、⊖)、音量アップ/ダウン（◢+、◢-）は、決定ボタンを押す毎に1チャンネルまたは1ステップずつ変化します。
●操作ボタンの巻戻し（早戻し）/早送り（◀◀、▶▶)、スキップ（|◀◀、▶▶|）は、決定ボタンの長押しによる連続操作に対応していないため、外部機器付属のリモコン送信機と同じ操作ができないことがあります。
●選択された外部機器または操作ボタンは、チャンネルまたは入力の切り換えを行うと、外部機器は「テレビ」に戻ります。



## リモコンスルー機能で操作する

**本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、画面を見ながら外部機器を操作したいときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作します。**
**本機能をご使用になるときは、「かんたん操作」の設定を「2」に設定します。83**

**お知らせ**

●ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。このようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向かって操作してください。
●予約録画実行中は、リモコンスルー機能をご使用になれません。
●本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向かって操作したリモコン信号とIRコントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。このようなときは、「かんたん操作」の設定を「1」にして 83 、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
●リモコンスルー機能は、モニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

# デジタルカメラの画像を見る

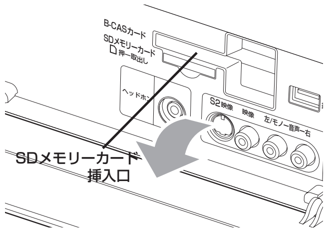
**本機は、デジタルカメラでSDメモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。（この時、音声は出力されません。）**

お守りください

SDメモリーカード（またはマルチメディアカード）以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

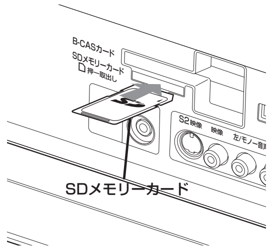
## SDメモリーカードを入れる

### 1 AVCステーション前面のとびらを開ける

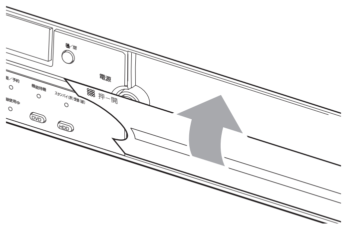



### 2 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードには裏表があります。表面を上にして、まっすぐ奥まで差し込んでください。




### 3 AVCステーション前面のとびらを閉める



## SDメモリーカードの抜きかた

**SDメモリーカードの抜きかた**

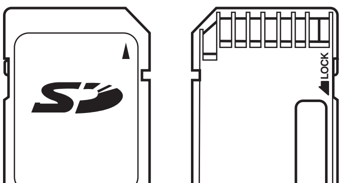
挿入されているSDメモリーカードを奥に押して指をはなせば出てきます。

お知らせ

**SDメモリーカードについて**

- ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。

表面　　裏面




- マルチメディアカード（MultiMediaCard™）との上位互換があるため、本機ではSDメモリーカードと同様にマルチメディアカードもご使用になれます。
- メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。

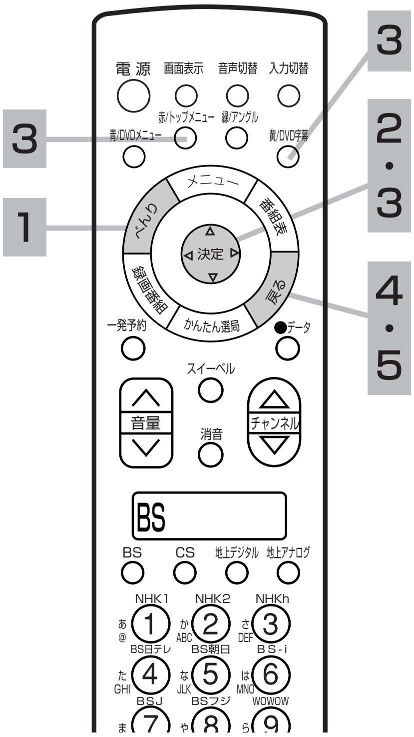
お守りください

**SDメモリーカードの取り扱いについて**

- メモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりないでください。
- メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。
- メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- メモリーカードの画像を見ているときは、AVCステーションの電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

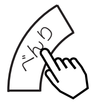
# 写真を見る

**本機ではデジタルカメラなどで記録した画像データを表示することができます。**
**表示できる画像データは、DCF規格の画像データです。**



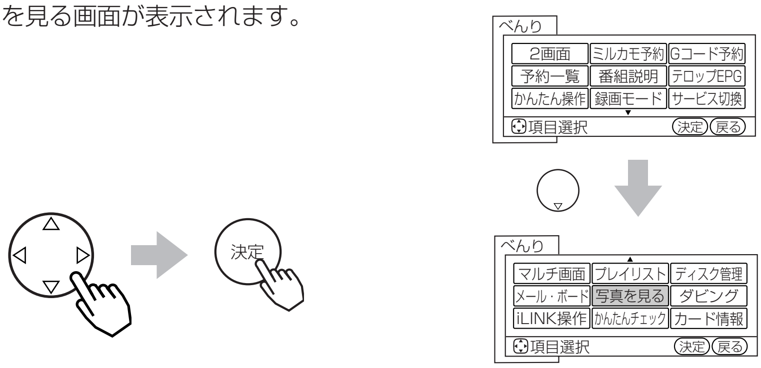

## 1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



## 2 で「写真を見る」を選び、決定ボタンを押す

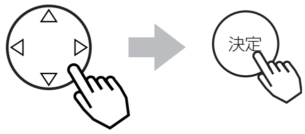
写真を見る画面が表示されます。

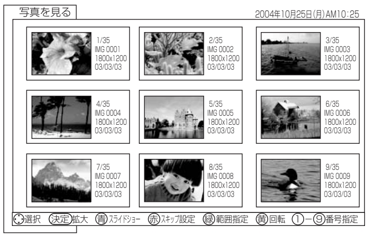



メモリーカードが挿入されていることを確認してください。

## 3 で画像を選び、決定ボタンを押す

選択した画面が1画面表示されます。




- 画像データのサムネイルを最大9個表示します。10枚以上の画像データがSDメモリーカードに登録されているときは、下端から ボタンで表示送りすることができます。
- 黄色ボタンを押すごとに、90度ずつ時計まわりに回転します。
- 画像を選択して赤ボタンを押すと、スキップ設定がされます。スキップ設定された画像データはスライドショーでは表示されません。
- 数字ボタンで3桁の数字を入力すると、指定した画像データの表示に切り換えることができます。12枚目の表示に切り換えるときは、⑩、①、②と押します。（総数が99枚以下のときは、2桁での入力になります。）

## 4 戻るボタンを押す

写真を見る画面に戻ります。





## 5 戻るボタンを押して、メニューを消す

写真を見る画面を終了します。



**お知らせ**

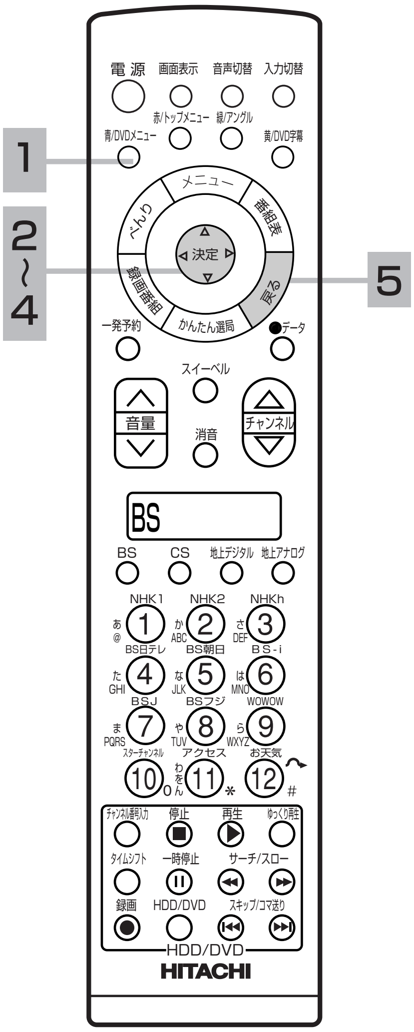
- 水平方向の画素数が3072画素、垂直方向の画素数が2304画素をこえる画像は表示することができません。
- 表示できる画像データは999個までです。
- DCF(Design rule for Camera File system)とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
- 拡張端子に接続した対応メモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードの画像データも同様の操作で表示することができます。拡張端子に接続できるメモリーカードリーダーは 272 をご覧ください。
- 大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。

# デジタルカメラの画像を見る（つづき）

## スライドショーを表示する

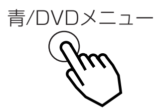
画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

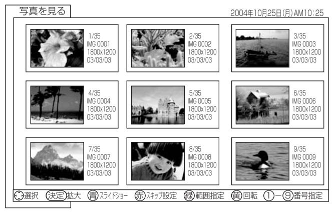
写真を見る 79 を表示させます。



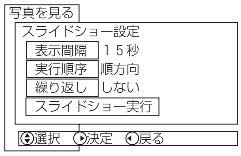

**1** 青/DVDメニューボタンを押す

スライドショー設定画面が表示されます。




**2** （上下ボタン）で設定したい項目を選び、（右ボタン）または決定ボタンを押し、（上下ボタン）で設定する

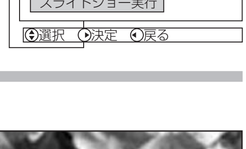



| 設定項目 | （右）→（上下） | 設定のポイント |
|---|---|---|
| 表示間隔 | 5/10/15/20/25/30/35/40/45/50/55/60 | 画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。 |
| 実行順序 | 順方向/逆方向 | サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。 |
| 繰り返し | する/しない | 「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。 |

**3** 設定が終了したら（左ボタン）または決定ボタンを押す

**4** （上下ボタン）で「スライドショー実行」選び、決定ボタンを押す

スライドショー（自動設定）が開始されます。




**5** 戻るボタンを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。





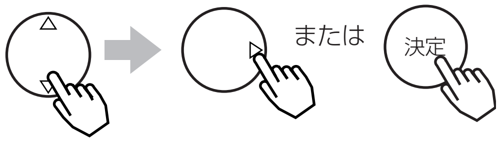
お知らせ

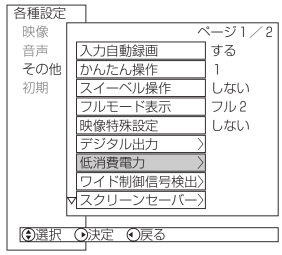
- ●緑/アングルボタンを押すとスライドショーで表示する範囲の指定ができます。
- ●スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。

# 消費電力を低減したいとき

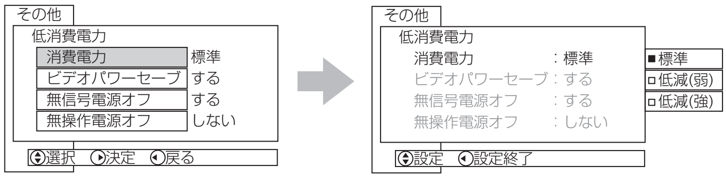
34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

## 1 で「低消費電力」を選び、 または決定ボタンを押す



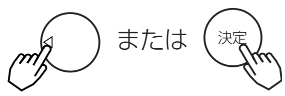




## 2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する

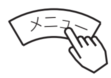


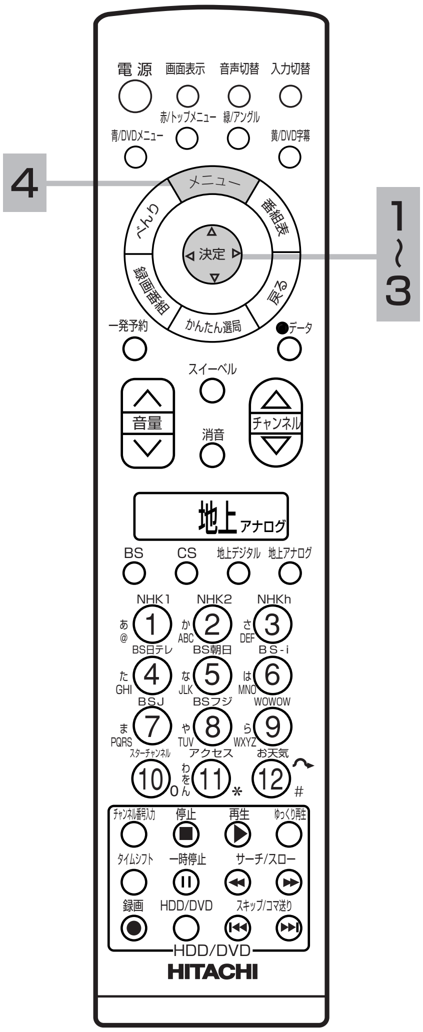

| 設定項目 | | 設定のポイント |
|---|---|---|
| 消費電力 | 標準/低減(弱)/低減(強) | 明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。 |
| ビデオパワーセーブ | する/しない | 「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い状態が約10秒間続くと、パワーセービングシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。289 |
| 無信号電源オフ | する/しない | 「する」に設定すると、地上アナログ放送が終了して映像信号が無くなったときに、約10分後に自動的に電源を「切」にします。 |
| 無操作電源オフ | する/しない | 「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約2時間以上つづくと、自動的に電源を「切」にします。 |

## 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す




## 4 メニューボタンを押して、メニューを消す



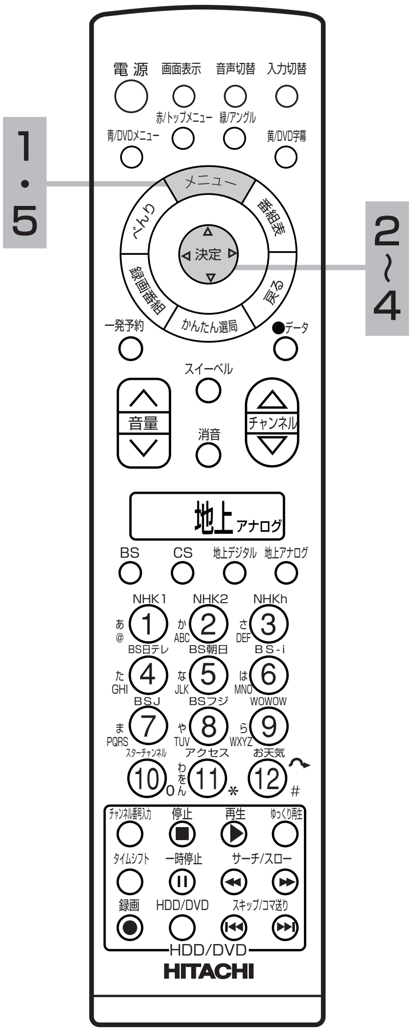

**お知らせ**

**消費電力について**
低減（強）に設定しているときは、明るさ（プラズマテレビモニター）またはバックライト（液晶テレビモニター）の調節はできません。

**無信号電源オフについて**
無信号状態でも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

# オフタイマーで自動的に電源を切りたいとき

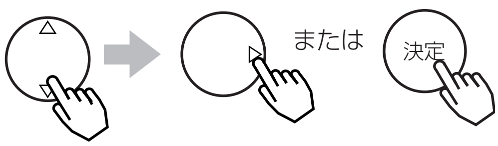
指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。

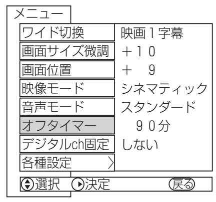



## 1 メニューボタンを押す

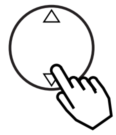


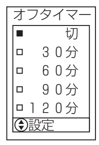

## 2 で「オフタイマー」を選び、 または決定ボタンを押す




## 3 でお好みの時間を設定する



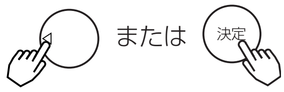



ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。

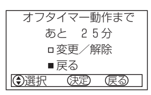
切/30分/60分/90分/120分

●オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

## 4 設定が終了したら または決定ボタンを押す

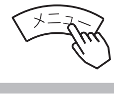



### オフタイマーを確認・変更/解除したいとき




① 1 の操作を行います。
　オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
②オフタイマーを変更/解除するときは、3 の操作で「変更/解除」を選択し、設定時間変更または「切」に設定します。
③ 4 の操作で画面表示を消します。

## 5 メニューボタンを押して、メニューを消す




## 6 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れます。

**お知らせ**

●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

# 他の設定を変えたいとき

## かんたん操作機能について

### かんたん操作機能 76

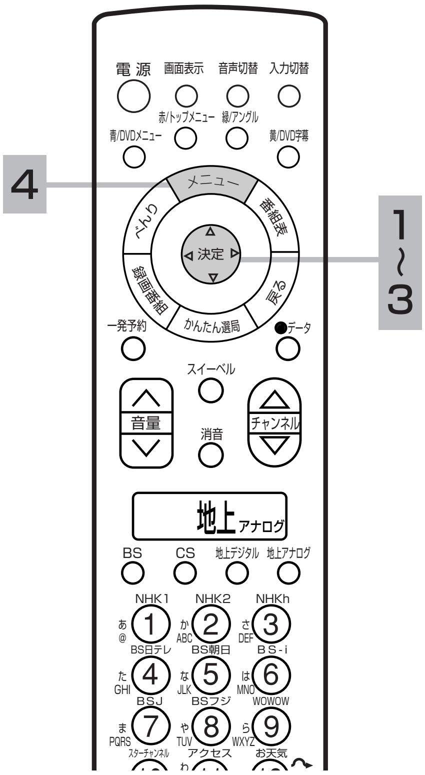
お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
あらかじめ接続する外部機器をIRコントロール設定画面で登録しておく必要があります。285

### リモコンスルー機能 77

お手持ちの外部機器を外部機器付属のリモコンで本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときなどに使用します。

## かんたん操作機能をご使用になるには

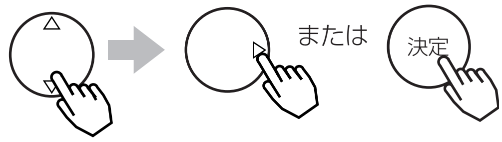
ビデオデッキやDVDプレーヤーなど、本機と接続したお手持ちの外部機器のリモコン操作を、本機のリモコンを用いて本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーションを離れた場所に設置したときなど、画面を見ながら操作したいときに便利です。
かんたん操作機能を使用して外部機器を操作するには、あらかじめIRコントローラーの接続と取り付け 211 が必要です。

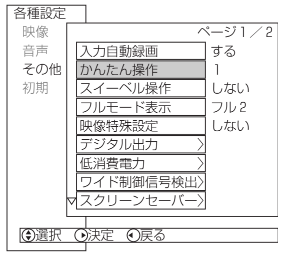



## かんたん操作モードを切り換える

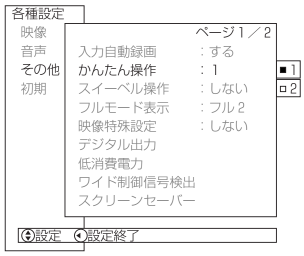
34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

**1** で「かんたん操作」を選び、 または決定ボタンを押す




**2** でお好みのモードを選ぶ



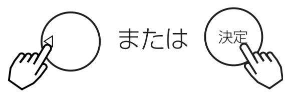

で下記モードが選択できます。

1/2

「1」：かんたん操作機能のみご使用になれます。
「2」：かんたん操作機能とリモコンスルー機能が併用できます。

- 本機のモニター部から離れたところにある外部機器を操作したいときは、「2」に設定します。
- お買い上げ時のかんたん操作モードは、「1」が設定されています。

**3** 設定が終了したら または決定ボタンを押す




- 他の項目を設定するときは、手順 2 、 3 をくり返す。

**4** メニューボタンを押して、メニューを消す

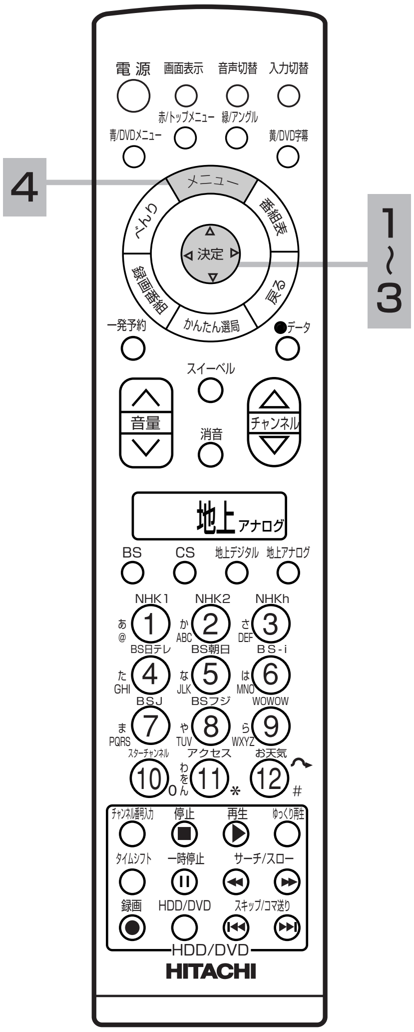



**お知らせ**

- かんたん操作機能をご使用になるには、211 のIRコントローラーの接続と取り付けが必要です。
- ご使用になる外部機器によっては、かんたん操作機能を使って操作できないこともあります。このようなときは、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- 予約録画実行中のときは、かんたん操作機能をご使用になれません。
- リモコンスルー機能はモニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

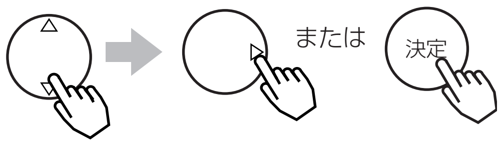
# 他の設定を変えたいとき（つづき）

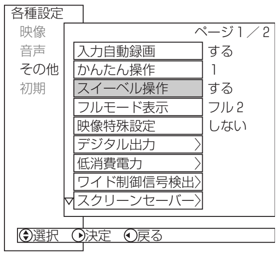
# スイーベル機能をご使用にならないとき



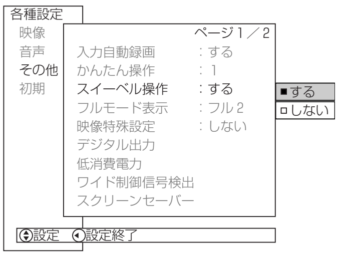

34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

## 1 で「スイーベル操作」を選び、 または決定ボタンを押す




## 2 でお好みのモードを選ぶ




で下記モードが選択できます。

する/しない

「する」：スイーベル機能をご使用になれます。
「しない」：スイーベル機能はご使用になれません。

●スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするときは、設定を「しない」にします。
●お買上げ時のスイーベル操作は「する」が設定されています。

## 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す




●他の項目を設定するときは、手順 2 、 3 をくり返す。

## 4 メニューボタンを押して、メニューを消す




**メモ**

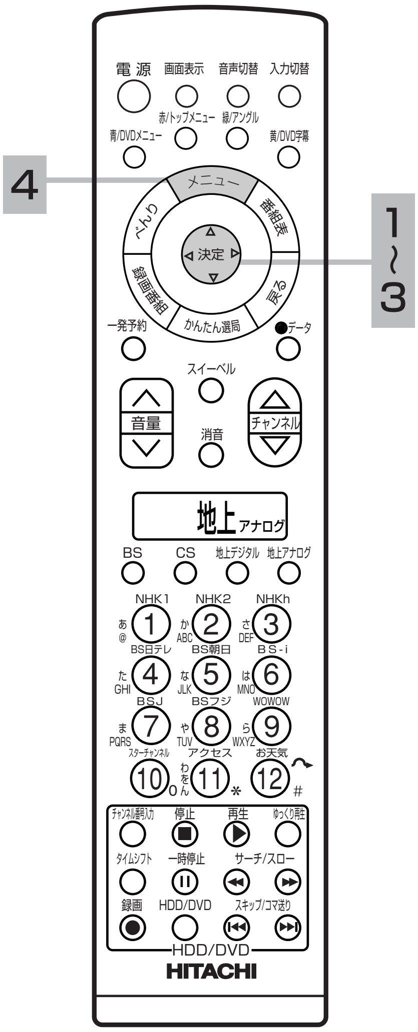
「スイーベル操作」の設定が「しない」のとき、リモコンのスイーベルボタンを押すと“操作できません”また、モニター後面の専用スタンド端子から専用ケーブルが外れている場合は、“使用できません”と表示されます。

# フルモードの画面サイズを切り換えるには（液晶テレビモニター接続時のみ）

本機能は、液晶テレビモニターのフルモードをより適した画面にする設定です。Wooo5000シリーズの液晶テレビモニターと接続した場合に設定することができます。

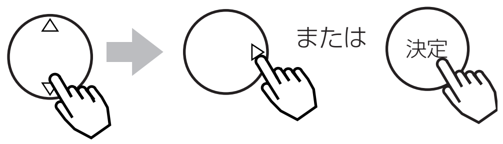
## 適用機種

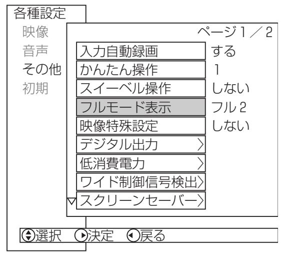
W28-L5000タイプ、W32-L5000タイプ



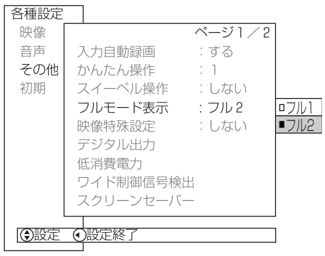

34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

### 1 で「フルモード表示」を選び、 または決定ボタンを押す




### 2 でお好みのモードを選ぶ

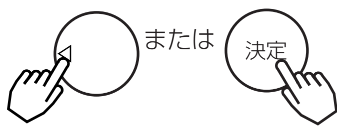



で下記モードが選択できます。

フル1/フル2

「フル1」：16：9スクィーズ映像を画面いっぱいまで拡大して表示します。
液晶画面を有効に使用したい場合に使います。
「フル2」：16：9スクィーズ映像を忠実に表示したい場合に使用します。
この場合、画面の上下に帯が表示されます。
お買上げ時の「フルモード表示」は「フル1」に設定されています。

### 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す




### 4 メニューボタンを押して、メニューを消す

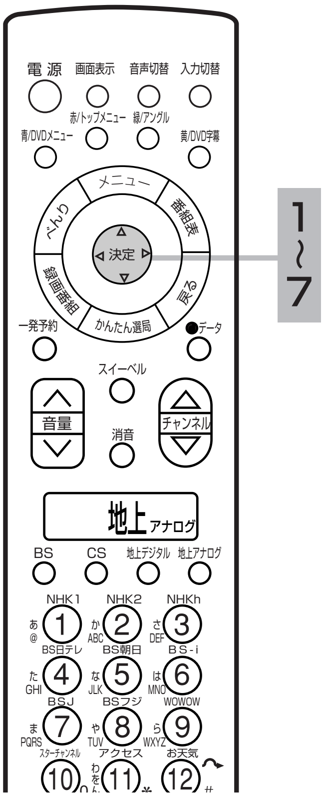


# 他の設定を変えたいとき（つづき）

## スクリーンセーバーをご使用になるには

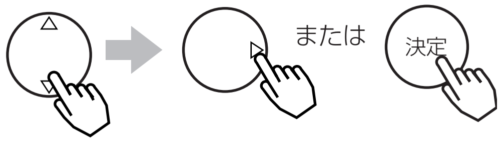
データ放送、写真を見る、PC入力の時、ゲーム機など長時間同じ画像（動きの少ない画像）をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。スクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。

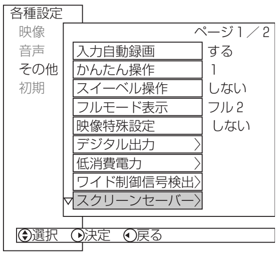
34 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。




### 1

で「スクリーンセーバー」を選び、 または決定ボタンを押す



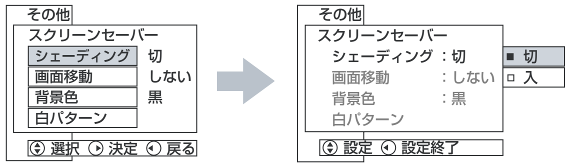

### 2

**シェーディング機能**

放送局のロゴ表示などによる焼き付き現象を生じにくくするための機能です。四すみの輝度は中央部より低くなります。

で「シェーディング」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する




で下記モードが選択できます。

切/入

「切」：シェーディング機能が働きません。
「入」：シェーディング機能が働きます。

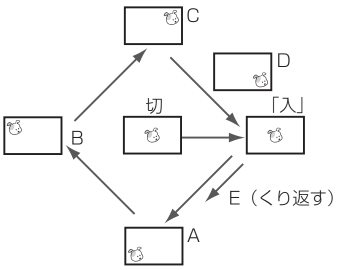
お買い上げ時は、映像モード「スーパー」が「入」に設定されています。

### 3

設定が終了したら または決定ボタンを押す

**メモ**

画面移動機能について
画面移動は1回の移動につき2画素ずつ移動します。移動する方向は「切」から「1」（又は「2」、「3」）を選択したときは右へ、順次選択した時間がたつごとに左下A→左上B→右上C→右下Dと移動し、ひし形状にくり返します。




**シェーディング機能について**

●映像モード（スーパー/ナチュラル/シネマティック）毎に設定できます。

**お知らせ**

●焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する88、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは、完全には消えません。
●「シェーディング」機能は、本機と接続するテレビモニター部により選択できない場合があります。

メ モ

### 背景色について

「オート1」：ノーマルワイドの画面、2画面、PC 画面の背景を映像部分との明るさの差が少ないグレーにします。また、デジタル放送や1125i（1080i）コンポーネント入力で、画面の左右に黒い背景がついた4:3 映像などをご覧のときは、背景色を自動的にグレーにします。
「オート2」：「オート1」よりも効果を大きくしたモードです。画面左右の背景の上部または下部に、放送局のロゴマークなどが表示されている場合でも背景をグレーにします。
「グレー」　：デジタル放送や1125i（コンポーネントビデオ入力）時、4:3映像検出による背景色の自動設定は行ないません。背景色をオリジナルにしてご覧になるときに設定します。
「黒」　　　：背景色を黒にします。暗い部屋で映像を楽しむときなど背景部分を暗くしてご覧になるときに設定します。

お知らせ

### デジタル放送や1125i（1080i）コンポーネント入力時の背景色「オート1/2」動作について

- ●ビスタサイズやシネスコサイズの映像のように、上下の黒帯部分（映像のない部分）はグレーになりません。
- ●オート動作するまでに約10秒かかります。また、暗い映像では時間がかかったり動作しない場合があります。
- ●背景部分が放送局側で着色されているような場合はオート動作しません。
- ●「オート2」に設定していても、ロゴマークなどの表示位置によりオート動作しない場合があります。
- ●デジタル放送チャンネルを切り換えたり、デジタル関連の画面表示を出したりすると、オート動作は一時的にオフになります。
- ●オート動作により、放送内容によっては映像が欠けたり、黒背景が一部分残ったりすることがあります。

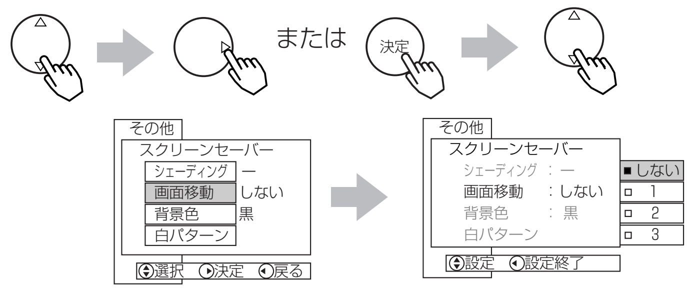
### プラズマテレビの焼き付きについて

静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
焼き付きを低減させるためには、下記をおすすめします。
①同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させないようにする。
②スクリーンセーバーを使用する。
③ノーマルワイドでご使用の際には、背景色をグレーに設定する。
焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

## 4 画面移動機能

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を2画素ずつ移動させます。動きの少ない画像（特にPC入力時）のときは「1」を選択してください。

**で「画面移動」を選び、または決定ボタンを押し、で設定する**




で下記モードが選択できます。

しない/1/2/3

「しない」：画面移動しない
「1」：20分おきに移動する
「2」：40分おきに移動する
「3」：60分おきに移動する

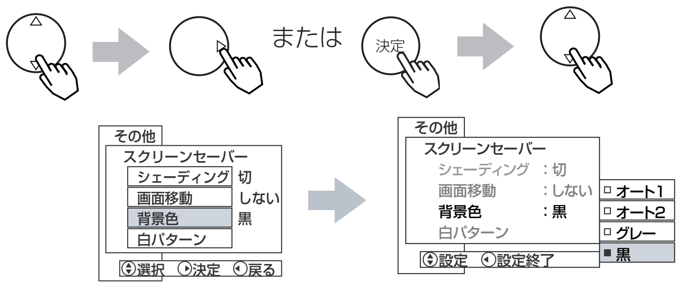
お買い上げ時は「1」に設定されています。

## 5 設定が終了したらまたは決定ボタンを押す

## 6 ノーマルワイド、2画面やPC入力時の焼き付きを生じにくくする場合

ノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景（画像のない部分）や2画面の上下の背景、PC入力などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。
お買い上げ時は「オート1」が選択されていて、設定しなおす必要はありません。

**で「背景色」を選び、または決定ボタンを押し、で設定する**



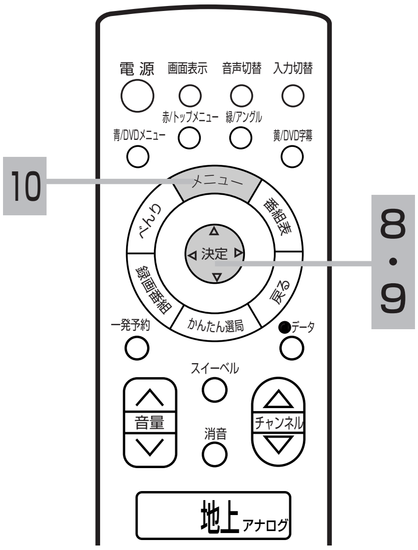

で次のようにモードが切り換わります。

オート1 / オート2 / グレー / 黒

通常は「オート1」または「オート2」でご使用ください。「黒」や「グレー」の設定で長時間ご覧になると映像部分のみが焼き付いてしまうことがあるのでご注意ください。

## 7 設定が終了したらまたは決定ボタンを押す

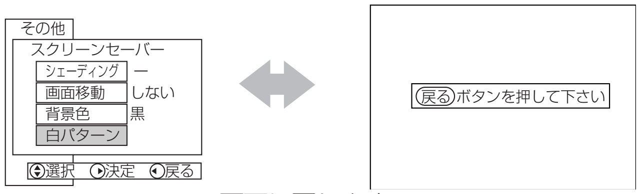
# 他の設定を変えたいとき（つづき）




## 8 焼き付き現象が生じた場合

で「白パターン」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する




リモコンの戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。
戻る以外のボタンを押すと、［戻るボタンを押して下さい］というメッセージが表示されます。

## 9 設定が終了したら または決定ボタンを押す

## 10 メニューボタンを押して、メニューを消す

**メ モ**

**白パターンについて**

焼き付き現象が生じた場合は、「白パターン」を選択して画面全体を白くします。この状態で10分間以上継続してください。まだ残っている場合は時間を延長してください。